

## IV. 活力を生み出すまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 既存産業の活性化と承継を進めます	商工観光課	産業人材育成事業	275～	
	商工観光課	商工業振興事業	277～	重複
	商工観光課	商工業振興事業振興センター整備事業	279～	
	農林水産課	水産業振興事業	281～	
	農林水産課	離島漁業再生支援事業	283～	
	農林水産課	特産品流通推進事業	285～	
	農林水産課	農業総務事務	287～	
	農林水産課	農業経営対策推進事業	289～	
	農林水産課	農業活性化事業	291～	
	農林水産課	中山間地域等直接支払事業	293～	
	農林水産課	畜産業振興事業	295～	
	農林水産課	公共牧野整備事業	297～	
	農林水産課	林業振興事業	299～	
	農林水産課	林業成長産業化地域創出モデル事業	301～	
	農林水産課	多面的機能支払事業	303～	
	農林水産課	国庫土地改良事業	305～	
	農林水産課	町単土地改良事業	307～	
	農林水産課	県営土地改良事業	309～	
	農林水産課	土地改良施設維持管理適正化事業	311～	
	農林水産課	農道橋梁長寿命化対策事業	313～	
	農林水産課	農業水路等長寿命化・防災減災事業	315～	
	農林水産課	町単林道事業	317～	
	農林水産課	県営林道事業	319～	
	農林水産課	林業専用道開設事業	321～	
	農林水産課	林道橋梁長寿命化対策事業	323～	
	農林水産課	林道改良事業	325～	
	農林水産課	漁港・海岸施設長寿命化事業	327～	
	農林水産課	中村地区集落環境整備事業	329～	
	農林水産課	漁港施設機能強化事業	331～	
	農林水産課	港再整備交付金事業	333～	
布施支所	町有林管理事業	335～		

基本施策	課名	事業名	頁	備考
2.島の特性を活かした新たな産業を育成します	商工観光課	企業誘致事業	337～	
	環境課	再生可能エネルギー事業	339～	(重複)
3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります	地域振興課	海上交通維持対策事業	341～	
	商工観光課	航空機利用促進対策事業	343～	
4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます	商工観光課	観光総務事務	345～	
	商工観光課	観光振興事業	347～	
	商工観光課	都市交流推進事業	351～	
	商工観光課	国際交流推進事業	353～	
	商工観光課	ジオパーク推進事業	353～	
	商工観光課	観光施設管理運営事業	355～	
	商工観光課	観光宿泊施設整備事業	359～	
	都市計画課	都市再生整備事業	361～	
	五箇支所	五箇地区観光施設管理運営事業	365～	
	都万支所	都万地区観光施設管理運営事業	367～	
布施支所	布施地区観光施設管理運営事業	369～		
5.島内流通の活性化を進めます	商工観光課	商工業振興事業	371～	(重複)
	総務学校教育課	学校給食センター管理運営事業	373～	(重複)
	総務学校教育課	学校給食調理事業	375～	(重複)

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-3
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	活力を生み出すまち			本町の事業所においては慢性的な人材不足の問題を抱えており、有効求人倍率も高い水準で推移している状況となっている。このため、町内の高校の新卒者の若年者の雇用、UIターン者の雇用対策に産官学民が連携し、産業人材の育成、確保に取り組み、本町における安定した雇用創出を図ることを目的とする。				新規学卒者・若年者等の町内就職を促進する事業補助金 14,897千円 ・令和2年度年度採用者 11事業所12名 (月額5万円・3年間) ・令和3年度～4年度採用者 18事業所28名 (月額3万円・3年間)  特定地域づくり事業 事業協同組合設立支援金 (令和3年度繰越) 2,500千円 事業協同組合設立支援補助金 1,000千円 事業協同組合運営費補助金 101千円 隠岐の島町雇用対策協議会補助金 200千円 ・会員数：59事業所 民間事業所：45事業所 教育機関：4事業所 関係機関・団体：10事業所 ・新卒・若年者研修支援及び人材育成等研修事業(3回) ・ジョブフェア(1回) ・町内企業合同就職相談会(1回)  (一社)離島百貨店負担金 240千円				
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策												
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計			5	項	目	目					
指 標	①	雇用対策協議会会員数(KPI)		令和6年度目標値	70事業所							
	②	若年者・UIターン者の雇用者数(5年間の累計値)			60人							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】				令和3年度から実施している「町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金」(月額3万円、1事業所あたり2名以内、対象被雇用者の年齢40歳未満)については、令和5年度採用者分の申請をもって終了となる。 本制度については令和5年度中に効果検証を行い、長期的な産業人材の育成、確保、働く女性の労働環境整備等につながる新たな制度の創設に向けた検討を進める。 また、労働者向け住宅の確保については、公営住宅等の既存ストックの有効活用について関係部局と対策の協議、検討を行う。 併せて、労働者向けのシェアハウス等の整備に取り組む意欲のある町内事業所との連携を図るための支援制度の創設にも取り組む。								
特定地域づくり事業については、令和4年3月に隠岐の島町地域人材づくり協同組合が設立された。令和4年度については、派遣事業実施に係る許認可等に係る事務手続きを行い、令和5年4月からの派遣事業を開始し、4名のマルチワーカーの雇用を計画している。												
【②. 事業の課題】												
慢性的な人材不足の状況を改善するためにも、即効性のある短期的な取り組みを進めるとともに、アフターコロナ、人口減少等の社会情勢に応じた中長期的な雇用施策の再検討が必要となっている。 また、人材確保に併せて、労働者向けの賃貸住宅等の不足が大きな課題となっている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】												
特定地域づくり事業については、短期的な人材確保にもつながる重要な事業であるため、引き続き町内事業所の組合員の拡大を図り、UIターン者及び地域おこし協力隊からの移行も含めたマルチワーカーの確保に取り組む。 また、労働者向け住宅の確保については、既存町有施設の有効活用のほか、町内事業所との連携を図った対策の検討を行う。												
【④. 外部評価】												
方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b>												
産業振興において、人づくりは必須であり、未来を語るには、最重要課題であると認識しています。事業所が人材不足で苦慮する状況において、令和4年度から実施される「特定地域づくり事業」は大きな鍵を握っています。町内事業所等との連携を密にし、雇用の確保、労働環境整備、ひいては島の経済的発展に繋がることを期待しています。												
								実績額		18,938千円		
								財源内訳	国補助	50千円		
									県補助	1,000千円		
									起債	15,000千円		
									特定	千円		
								一般財源	2,888千円			
								実績値	①	55事業所	④	
									②	48人	⑤	
									③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	産業人材育成事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-3
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度			
事業内容  (Plan)	隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助  1,100 千円  町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R3採用者分 11名 R4採用者分 14名 R5採用者分 15名  14,400 千円  特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費補助金 9,240千円 事業費：18,480千円×1/2 ・派遣職員人件費4名 ・事務局運営費  9,240 千円	隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助  1,100 千円  町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R4採用者分 14名 R5採用者分 15名  10,440 千円  特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費補助金 15,000千円 事業費：30,000千円×1/2 ・派遣職員人件費6名 ・事務局運営費  15,000 千円	隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助  1,100 千円  町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R5採用者分 15名 ※事業期間終了  5,400 千円  特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費補助金 19,000千円 事業費：38,000千円×1/2 ・派遣職員人件費8名 ・事務局運営費  19,000 千円	隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助  1,100 千円  町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R5採用者分 15名 ※事業期間終了  千円  特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費補助金 23,000千円 事業費：46,000千円×1/2 ・派遣職員人件費10名 ・事務局運営費  23,000 千円	隠岐の島町雇用対策協議会補助金 10/10補助  1,100 千円  町内事業所の新たな雇用を支援する事業補助金 月額：30千円 R5採用者分 15名 ※事業期間終了  千円  特定地域づくり事業推進交付金 事業協同組合補助金 運営費補助金 27,000千円 事業費：52,000千円×1/2 ・派遣職員人件費12名 ・事務局運営費  27,000 千円	新) 労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 (離島広域活性化事業) 6,000千円×2戸 補助対象事業費：10,000千円 補助率：2/3以内(国1/3・町1/3) 補助上限額：6,000千円  12,000 千円	労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 (離島広域活性化事業) 6,000千円×2戸 補助対象事業費：10,000千円 補助率：2/3以内(国1/3・町1/3) 補助上限額：6,000千円  12,000 千円	労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 (離島広域活性化事業) 6,000千円×2戸 補助対象事業費：10,000千円 補助率：2/3以内(国1/3・町1/3) 補助上限額：6,000千円  12,000 千円	労働者向け賃貸住宅整備支援事業補助金 (離島広域活性化事業) 6,000千円×2戸 補助対象事業費：10,000千円 補助率：2/3以内(国1/3・町1/3) 補助上限額：6,000千円  12,000 千円	千円	千円	千円	
	事業費	24,740 千円	事業費	38,540 千円	事業費	37,500 千円	事業費	36,100 千円	事業費	28,100 千円			
	財源内訳	国補助	千円	国補助	6,000 千円	国補助	6,000 千円	国補助	6,000 千円	国補助	千円		
		県補助	4,620 千円	県補助	7,500 千円	県補助	9,500 千円	県補助	11,500 千円	県補助	13,500 千円		
		起債	15,500 千円	起債	11,500 千円	起債	6,500 千円	起債	1,100 千円	起債	1,100 千円		
		特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
		一般財源	4,620 千円	一般財源	13,540 千円	一般財源	15,500 千円	一般財源	17,500 千円	一般財源	13,500 千円		
	目標値	①	66事業所	④		①	70事業所	④		①	70事業所	④	
		②	48人	⑤		②	60人	⑤		②	60人	⑤	
		③		⑥		③		⑥		③		⑥	



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標	活力を生み出すまち						本町の商工業は人口減少や経済、社会情勢等の変化に伴い、商店の閉店に伴うにぎわいの喪失や利便性の低下、後継者や人材不足等の様々な課題を抱えている。この課題を解決するため、隠岐の島町商工会と連携を図り、課題解決に向けた各種補助金の創設など、町内の中小企業、小規模事業者への支援を行う。				○隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金 7,924千円 地域振興推進員人件費 2,515千円 ○雇用機会拡充事業補助金 1件 6,163千円 ○特定経営基盤維持事業補助金 3件 3,558千円 ○地域商業等支援事業費補助金 4件 2,561千円 ○店舗等改善事業費補助金 2件 450千円 ○移動販売継続支援事業費補助金 2件 1,200千円 ○地域経済循環創造事業補助金 1件 20,985千円 ○島根県中小企業制度融資(預託金) 10,000千円			
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます													
重点施策														
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画						【事業概要】							
予算区分	一般会計						本町の商工業の活性化及び地域商業機能の維持に向けた取り組みを支援する。具体的な内容は下記のとおり。							
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)	令和6年度目標値	7	項	1	目	2	①商工会への支援：隠岐の島町商工会補助金、消費喚起支援事業補助金(運営費や地域振興推進員の配置等に係る事業費の補助)					
	②	島内における廃業件数(KPI)							②商工事業者への支援：雇用機会拡充事業補助金、地域商業等支援事業費補助金、店舗等改善事業費補助金、移動販売継続支援事業補助金等による支援。					
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)							③島根県中小企業制度融資：「小規模企業特別資金」及び「小規模企業育成資金」の原資を預託し制度融資の活用を図る。					
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)												
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)												
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】							・商工会への支援 地域振興推進員の配置についてはコロナ禍の状況も正常化しつつあることから、令和4年度をもって終了した。運営費の支援については継続して実施する。 ・商工事業者への支援 エネルギー価格・原材料費の高騰の影響を随時把握し、地域商工業の活性化のみではなく事業継続を図る施策も検討する。既存事業者のアフターコロナを見据えた店舗等の魅力化向上、新事業展開等へのニーズが高まっていることを踏まえ新たに店舗等魅力化向上支援事業費補助金を制定する。 ・商業機能の維持 小売店の地元購買率の向上、地域内の経済循環を促すための具体的な施策の検討も進める。 ・事業承継の対応 隠岐の島町商工会、隠岐の島町事業承継推進協議会と連携し、第三者承継等も含めた事業承継支援等を検討する。 ・中長期的な戦略として、令和5年度において隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画の第2次計画の策定に商工会と連携して取り組む。							
隠岐の島町商工会に地域振興推進員を配置し事業者との情報共有や調査等を随時行った他、商工会による経営安定に向けた支援により、商工事業者の事業継続や創業、事業拡大を支援し、地域商工業の活性化につながる施策を講じた。また、前年度に引き続きコロナ禍における事業継続、雇用維持にかかる本町独自の事業者支援を行ったほか、物価高騰対策として地域内の消費喚起と家計支援策として、全町民を対象とした地域応援商品の発行も実施し町内経済の回復を図った。														
【②.事業の課題】														
後継者不在による事業承継の問題や人材不足の状況は深刻化しており、喫緊の課題となっている。また、エネルギー価格・原材料費の高騰による商工業者、地域経済への影響も懸念される。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】														
地域経済を維持し、地域商工業の活性化と振興を図るためにも、体制の基盤となる商工会への支援を継続する。また、高齢化、後継者不在による事業承継の問題や人材不足について必要な施策の検討を行い、対応する国・県の支援制度も有効に活用する。エネルギー価格・原材料費の高騰の影響について、随時現状把握に努め地域商工業の経営の安定化・町内経済の活性化に資する支援策に取り組む必要がある。														
【④.外部評価】							令和3年度評価済							
事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。														
							実績額		55,356千円					
							財 源 内 訳	国補助	15,738千円					
								県補助	9,380千円					
								起債	千円					
								特定	15,247千円					
							一般財源	14,991千円						
							実 績 値	①	50件	④	11件/年			
								②	15件	⑤	10,719百万円/年			
								③	55事業所	⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 重複
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金		8,588 千円		隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金		8,588 千円		隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金		8,588 千円	
	雇用機会拡充事業補助金		16,500 千円		雇用機会拡充事業補助金		千円		雇用機会拡充事業補助金		千円	
	事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円		事業拡大 1件 12,000千円	
	創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円		創業 1件 4,500千円	
	※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出		※助成額は事業者決定後に算出	
	地域商業等支援事業費補助金		2,500 千円		地域商業等支援事業費補助金		3,000 千円		地域商業等支援事業費補助金		3,000 千円	
	小売店等開業支援事業 1,500千円		小売店等開業支援事業 1,500千円		小売店等開業支援事業 2,000千円		小売店等開業支援事業 2,000千円		小売店等開業支援事業 2,000千円		小売店等開業支援事業 2,000千円	
	買い物不便対策事業 1,000千円		買い物不便対策事業 1,000千円		買い物不便対策事業 1,000千円		買い物不便対策事業 1,000千円		買い物不便対策事業 1,000千円		買い物不便対策事業 1,000千円	
	(新)店舗等魅力化向上支援事業費補助金 4件		2,000 千円		店舗等魅力化向上支援事業費補助金 6件		3,000 千円		店舗等魅力化向上支援事業費補助金 6件		3,000 千円	
	移動販売継続支援事業費補助金		4,500 千円		移動販売継続支援事業費補助金		4,500 千円		移動販売継続支援事業費補助金		4,500 千円	
車検・整備費 300千円		車検・整備費 300千円		車検・整備費 300千円		車検・整備費 300千円		車検・整備費 300千円		車検・整備費 300千円		
燃料費 600千円		燃料費 600千円		燃料費 600千円		燃料費 600千円		燃料費 600千円		燃料費 600千円		
運営支援費 3,600千円		運営支援費 3,600千円		運営支援費 3,600千円		運営支援費 3,600千円		運営支援費 3,600千円		運営支援費 3,600千円		
※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		※内容変更の可能性あり		
島根県中小企業制度融資(預託金)		10,000 千円		島根県中小企業制度融資(預託金)		10,000 千円		島根県中小企業制度融資(預託金)		10,000 千円		
(新)創業者向け融資保証料補助金 5件		400 千円		創業者向け融資保証料補助金 5件		400 千円		創業者向け融資保証料補助金 5件		400 千円		
事業費		44,488 千円		事業費		29,488 千円		事業費		29,488 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	15,000 千円		県補助	1,500 千円		県補助	1,500 千円		県補助	1,500 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	12,750 千円		特定	10,000 千円		特定	10,000 千円		特定	10,000 千円	
	一般財源	16,738 千円		一般財源	17,988 千円		一般財源	17,988 千円		一般財源	17,988 千円	
目標値	①	48件	④	25件/年	①	60件	④	25件/年	①	60件	④	25件/年
	②	7件	⑤	13,304百万円/年	②	7件	⑤	13,304百万円/年	②	7件	⑤	13,304百万円/年
	③	66事業所	⑥		③	70事業所	⑥		③	70事業所	⑥	

事業名	商工業振興センター整備事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-5
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)							
基本目標		活力を生み出すまち						「隠岐の島町ふれあいセンター」を地域経済の振興を図るための拠点施設（「商工業振興センター」）として整備する。本町の商工業者の中心を担っている中小企業・小規模企業の活性化の根幹を担う隠岐の島町商工会等の事務所として活用することにより、地域経済の活性化を図る。				隠岐の島町商工業振興センター 改修工事実施設計業務 3,594千円 給水管布設工事 1,636千円							
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます																	
重点施策																			
関連計画		隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画						【事業概要】											
予算区分		一般会計						「隠岐の島町ふれあいセンター」を「商工業振興センター」として整備する。											
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)				令和 6 年度 目標 値	60件		①令和4年4月～ 施設改修工事に係る調査設計業務を実施										
	②	島内における廃業件数(KPI)					7件		②令和5年7月～ 施設改修工事を実施。										
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)					70事業所		改修工事完了後に施設利用開始										
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)					25件/年												
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)					13,304百万円/年												
	⑥																		
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】								令和5年中に利用団体と詳細な維持管理方法について協議を行い、適切な施設運営を図る。											
令和4年度において、改修工事に係る調査設計業務を行い、令和5年7月から改修工事を実施する計画となっている。施設整備後の管理運営方法については、令和4年度において隠岐の島町商工会と施設整備に係る基本的事項について確認している。																			
【②.事業の課題】																			
施設整備にあたっては、老朽箇所等の調査を十分に行い改修工事を実施する必要がある。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】																			
隠岐の島町商工会の現事務所は建設から50年以上が経過し、老朽化が著しい状態となっている。また、駐車場が狭く部会、会議、研修等の活動が十分に対応できない状況となっている。隠岐の島町ふれあいセンターは、建物の耐震性については問題なく、老朽箇所の改修工事をを行うことで継続して有効活用することが可能である。このため、地域経済の活性化を図る拠点施設としての整備を行う。																			
【④.外部評価】 方向性：																			
								実績額				5,230千円							
実績値								国補助		千円		財源内訳		起債		5,200千円			
								県補助		千円		特定		千円		一般財源		30千円	
								①	50件	④	11件/年	①	50件	④	11件/年				
								②	15件/年	⑤	10,719百万円/年	②	15件/年	⑤	10,719百万円/年				
								③		55事業所		⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画/事業評価

事業名	商工業振興センター整備事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-5
			商工労働係		

5.年度別計画				令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度					
事業内容  (Plan)	商工業振興センター改修工事																								
	改修工事費 86,356千円 工事管理費 1,254千円 事務費 1,000千円																								
					88,610	千円								千円					千円						
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
					千円					千円					千円					千円					
	事業費				88,610	千円				事業費				千円				事業費				千円			
	財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円		財源内訳	国補助		千円	
		県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円			県補助		千円	
		起債		58,600			起債		千円			起債		千円			起債		千円			起債		千円	
特定		30,000		特定			千円		特定			千円		特定			千円		特定			千円			
一般財源		10		一般財源			千円		一般財源			千円		一般財源			千円		一般財源			千円			
目標値	①	48件	④	25件/年	目標値	①	60件	④	25件/年	目標値	①		④		目標値	①		④		目標値	①		④		
	②	7件	⑤	13,304百万円/年		②	7件	⑤	13,304百万円/年		②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③	66事業所	⑥			③	70事業所	⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		近年の漁獲量の減少、漁業就労者の高齢化・後継者不足など、本町における水産業の様々な課題の解決に向け、漁場環境の改善、漁業就業者の確保等を図る。				◇西郷お魚センター 高圧気中開閉器等取替工事 1,205千円  ◇隠岐の島町特産物処理加工施設 備品購入 ガス式スチームコンベクション 1,100千円  ◇マダイ放流事業負担金 マダイ稚魚放流 25万尾 1,917千円  ◇水産業振興事業補助金 FRP漁船解体輸送費支援 20件 2,941千円 廃棄漁網輸送費支援 1件 40千円  ◇沿岸漁業スタートアップ <sup>※</sup> 事業補助金 1件 2,000千円  ◇自営漁業者自立給付金 2件 2,300千円					
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策		FRP漁船廃棄処分輸送費支援事業											
関連計画		隠岐の島町水産業振興計画		【事業概要】				漁場環境の改善、漁業就業者の確保に向けた取り組みを実施する。 ◇マダイ放流事業 放流尾数 25万尾/年 ◇水産業振興補助金 ・FRP漁船廃棄処理支援事業 (1/2 助成) ・廃棄漁網輸送費支援事業 (1/2 助成) ◇沿岸漁業スタートアップ事業補助金 (2/3 補助) ◇自営漁業者自立給付金 (10万円/月 給付)					
予算区分		一般会計		款	6	項	3					目	2
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	570t+/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				FRP製品は島内での処分が困難であることから、島内での解体費・本土への移送経費について助成するFRP漁船廃棄処理支援事業を引き続き実施する。					
【①.事業の成果・進捗状況】				FRP製品は島内での処分が困難であることから、島内での解体費・本土への移送経費について助成するFRP漁船廃棄処理支援事業を引き続き実施する。									
FRP漁船の廃棄処理を支援することにより、廃棄処理を躊躇していた漁業者も徐々に活用してきている状況であり、助成件数も増加傾向にある。 また、新規沿岸自営漁業者への支援を行うことで、令和4年度においては2名の沿岸自営漁業就業者の確保に繋がった。													
【②.事業の課題】													
廃棄が必要な数多くのFRP漁船が、依然として町内の漁港・港湾・河川等に放置されており、景観を損なうだけでなく、他の漁業者や近隣住民とのトラブルが発生するなど社会問題となっている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】				マダイ稚魚等の放流を継続して行うことにより、沿岸漁業資源の維持・回復を図る。 引き続きFRP漁船の廃棄処理を支援し、町内の景観保全、漁港・港湾・河川等の適正な管理を行う。 新たに沿岸自営漁業者を目指す方を支援し、高齢化・後継者不足といった問題解決を図る。									
【④.外部評価】 方向性:													
								実績額		11,503千円			
財 源 内 訳	国補助								千円				
	県補助								2,150千円				
	起債								千円				
	特定								千円				
一般財源								9,353千円					
実 績 値	①	205+/年		④									
	②			⑤									
	③			⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	水産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-1
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)	2,462 千円	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)	2,462 千円	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)	2,462 千円	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)	2,462 千円	マダイ放流事業負担金 (社団法人 島根県水産振興協会)	2,462 千円		
	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隠岐のいわがき生産振興支援	2,450 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隠岐のいわがき生産振興支援	2,450 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隠岐のいわがき生産振興支援	2,450 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隠岐のいわがき生産振興支援	2,450 千円	水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処分輸送費支援 ・廃棄漁網輸送費支援 ・隠岐のいわがき生産振興支援	2,450 千円		
	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援 (3件)	6,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援 (3件)	6,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援 (3件)	6,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援 (3件)	6,000 千円	沿岸漁業スタートアップ事業補助金 ・中古漁船、漁具取得費支援 (3件)	6,000 千円		
	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金 (4件)	4,800 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金 (8件)	9,600 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金 (12件)	14,400 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金 (16件)	19,200 千円	自営漁業者自立給付金 ・漁業定着支援給付金 (18件)	21,600 千円		
	水産業競争力強化漁船導入促進事業 補助金 (まき網運搬船 300+)	20,000 千円	水産業競争力強化漁船導入促進事業 補助金 (バイ籠本船 19+)	20,000 千円	水産業競争力強化漁船導入促進事業 補助金 (バイ籠本船 19+)	20,000 千円	水産業競争力強化漁船導入促進事業 補助金 (バイ籠本船 19+)	20,000 千円		千円		
		千円		千円		20,000 千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費	35,712 千円	事業費	40,512 千円	事業費	65,312 千円	事業費	50,112 千円	事業費	32,512 千円			
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円		
	県補助	15,400 千円	県補助	17,800 千円	県補助	29,200 千円	県補助	21,600 千円	県補助	12,800 千円		
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
	一般財源	20,312 千円	一般財源	22,712 千円	一般財源	36,112 千円	一般財源	28,512 千円	一般財源	19,712 千円		
目標値	①	549+/年	④		①	570+/年	④		①	570+/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理番号	農-2
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	活力を生み出すまち			近年、漁業生産量の減少、漁業従事者の高齢化・後継者不足等により年々町内漁業者は厳しい状況下にあるため、地域資源である漁場の生産力の向上を図りつつ、地域の創意工夫により離島の特性を最大限に活用し、離島漁業の再生を図る。				◇会議費、報酬、備品購入 8,030千円					
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます							◇種苗放流 24,152千円					
重点施策								◇漁場管理、漁礁設置、築いそ 30,877千円					
関連計画	隠岐の島町水産業振興計画			【事業概要】 隠岐の島町漁業集落へ離島漁業再生支援交付金を交付する。 対象世帯数：720世帯（7地区） 令和5年度（第4期 4年目／5年）				◇産品ブランド化、魚食普及事業 15,891千円					
予算区分	一般会計			款	6	項	3	目	2	◇流通体制改善、新漁法取り組み 22,030千円			
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570t/年				◇加工場整備、加工品開発 5,357千円				
	②								◇その他 2,255千円				
	③								◇事務費 2,395千円				
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 漁獲量が減少している中、漁礁設置・養殖場整備等、漁場の生産力の向上に向けた取り組みを実施し、地域漁業の活性化を図るとともに、年々減少する漁業就業者数の維持・後継者育成に向けた取り組みを実施した。また、各漁業集落施設の改修・整備を継続して行ったことにより、漁業者の就業環境の改善、利便性の向上が得られている。				【②.事業の課題】 隠岐諸島は、四方を日本海に囲まれた素晴らしい漁場環境を有する一方で、漁獲物の島外への輸出・販売、漁業資材の輸入などの点において、離島という不利な条件下に置かれ、様々な課題を抱えている。また、漁業者の高齢化が顕著であり、後継者の育成も大きな課題となっている。				安定した漁獲量の確保、漁場の生産力向上につながるよう、引き続き各漁業集落を支援する。					
【③.事業の必要性・今後の方向性】 漁業の基盤となる漁場の保全や、島内各集落での話し合いを通じて集落機能の再編を実施し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入、産地間競争に打ち勝っていくための環境を整えるとともに、漁場環境の保全活動を継続的に実施する。				【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b> 漁業は隠岐の島町において基幹産業の一つであり、漁業が盛んであることが、町の活気の支えとなります。漁獲量の減少や後継者不足など、困難な問題に直面しながらも、様々な支援を実施していることも理解します。今後は、更なる持続可能な漁業を目指し、漁家の所得向上や、担い手の確保に取り組んで下さい。また、実施にあたっては、関係機関や漁家との連携のもと、より実践的な取組みに期待します。									
								実績額		110,987千円			
								財源内訳	国補助		千円		
									県補助		84,671千円		
									起債		千円		
									特定		千円		
								一般財源		26,316千円			
				実績値		①		205+/年		④			
						②				⑤			
						③				⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	離島漁業再生支援事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-2
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)			令和 6 年度 (翌年度)			令和 7 年度 (翌々年度)			令和 8 年度			令和 9 年度					
(Plan)	事業内容	離島漁業再生支援交付金 (第4期 4年目/5年)			離島漁業再生支援交付金 (第4期 5年目/5年)			離島漁業再生支援交付金 (第5期 1年目/5年)			離島漁業再生支援交付金 (第5期 2年目/5年)			離島漁業再生支援交付金 (第5期 3年目/5年)					
		108,800 千円			108,800 千円			108,800 千円			108,800 千円			108,800 千円					
		事務費			事務費			事務費			事務費			事務費					
		2,404 千円			2,404 千円			2,404 千円			2,404 千円			2,404 千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
		千円			千円			千円			千円			千円					
事業費		111,204 千円			111,204 千円			111,204 千円			111,204 千円			111,204 千円					
財源内訳	国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円			国補助	千円					
	県補助	84,785 千円			県補助	84,785 千円			県補助	84,785 千円			県補助	84,785 千円					
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	26,419 千円			一般財源	26,419 千円			一般財源	26,419 千円			一般財源	26,419 千円					
目標値	①	549t/年	④		目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特産品流通推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-3
			水産振興室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		離島という不利な立地条件の下、町産品の本土への出荷を支援し、島内事業者の創業・事業拡大を支援することにより生産者の所得向上、産品のブランド化、販路開拓・拡大を目指す。				◇海上輸送費支援事業 67,411千円				
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます										
重点施策												
関連計画		隠岐の島町水産業振興計画		【事業概要】								
予算区分		一般会計		町内産品の島外流通、ブランド化を支援する。								
指 標	①	原木製品材の島外出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	20,000㎡/年		◇戦略産品海上輸送費支援事業					
	②	米の出荷量 (KPI)			476t/年		隠岐-本土間の産品の海上輸送費を、8/10を上限とし助成する。					
	③	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)			570t/年		対象品目：木材・バイオ材(燃料用木材)・鮮魚・飲料等					
	④	戦略産品(飲料)の島外出荷量			90,000ℓ/年		◇雇用機会拡充事業					
	⑤						町内における雇用増に寄与する民間事業者に対し、創業・事業拡大に要する資金を補助することにより雇用機会の拡充を図る。					
	⑥						補助率：7.5/10 (消費税は対象外)					
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】				県外で実施される産品商談会・各種フェアへ参加するなど、産品のPRを積極的に展開していく。								
戦略産品海上輸送費支援事業の実施により、本土への産品出荷を継続して行うことで、生産者の所得向上に寄与している。 コロナウイルス感染症の影響により実施できていなかった、特産品の販路開拓・拡大のため商談会への参加やサンプル品の発送について、状況を見ながら再開していくこととしている。												
【②.事業の課題】												
本町の特産品・生産品は、その品質が良いにも関わらず島外での認知度が低い。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
本土への産品出荷の継続及び、民間事業者等の雇用を伴う起業・事業拡大は、地域社会維持推進のためには必要不可欠である。国県の補助事業を活用した本事業を行うことで、事業者等の所得向上につながり、また、雇用の場を広く設けることが可能となる。 町にはブランド産品になり得る特産品が多くあるため、町産品のブランド化を見据えた事業実施に努め、引き続き島外へ向けたPRに尽力する。												
【④.外部評価】				令和4年度評価済								
方向性： 手法・内容の見直し 農林水産物の価格が低迷する中で、町産品の販路拡大や生産者の所得向上につながることを期待できる事業です。しかし、町のブランド品が確立されていない中で、町の施策としてどのように町のブランド品を生み出していくのかを具体的に示されていません。町のブランド品を確立し、かつ、町民誰もが町のブランド品がわかるように、ブランド戦略を立てて効果的な販路拡大に取り組んで頂きたいです。												
		実績額				67,411千円						
財源内訳			国補助		50,558千円							
			県補助		千円							
			起債		千円							
			特定		千円							
		一般財源		16,853千円								
実績値	①	19,702㎡/年		④	54,792ℓ/年							
	②	350t/年		⑤								
	③	205t/年		⑥								



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特産品流通推進事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-3
			水産振興室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度			
(Plan)	事業内容	戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等) 72,859 千円		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等) 72,859 千円		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等) 72,859 千円		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等) 72,859 千円		戦略産品海上輸送費支援事業 (木材・バイオ材・鮮魚・飲料等) 72,859 千円			
		雇用機会拡充事業補助金 (事業拡大:1件) 12,000 千円		雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 1件 12,000千円 創業 1件 4,500千円 ※補助額は事業者決定後に算出 千円		雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 1件 12,000千円 創業 1件 4,500千円 ※補助額は事業者決定後に算出 千円		雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 1件 12,000千円 創業 1件 4,500千円 ※補助額は事業者決定後に算出 千円		雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 1件 12,000千円 創業 1件 4,500千円 ※補助額は事業者決定後に算出 千円		雇用機会拡充事業補助金 事業拡大 1件 12,000千円 創業 1件 4,500千円 ※補助額は事業者決定後に算出 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		84,859 千円		72,859 千円		72,859 千円		72,859 千円		72,859 千円			
財源内訳	国補助	54,644 千円		54,644 千円		54,644 千円		54,644 千円		54,644 千円			
	県補助	10,000 千円		千円		千円		千円		千円			
	起債	千円		千円		千円		千円		千円			
	特定	13,200 千円		11,200 千円		11,200 千円		11,200 千円		11,200 千円			
	一般財源	7,015 千円		7,015 千円		7,015 千円		7,015 千円		7,015 千円			
目標値	①	19,000 m <sup>3</sup> /年	④	90,000ℓ/年	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④	90,000ℓ/年	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④	90,000ℓ/年	
	②	476 t /年	⑤		②	476 t /年	⑤		②	476 t /年	⑤		
	③	549 t /年	⑥		③	570t/年	⑥		③	570t/年	⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理番号	農-4
			農林振興係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		活力を生み出すまち		有害鳥獣駆除により農作物・家畜等被害を防ぎ、農林水産業の活性化を図る。				有害鳥獣駆除業務委託料 1,410千円 ・有害許可捕獲数 204羽					
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策													
関連計画		隠岐の島町有害鳥獣防止計画		<b>【事業概要】</b>									
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	2				
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476 t/年								
	②	子牛の出荷頭数 (KPI)			400頭/年								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
<b>3.事業評価 (Check)</b>				<b>4.改善・見直し (Action)</b>									
<p><b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 農林水産関係の被害は、農業に関するものでは水稻や収穫前の野菜等に、畜産業においては繁殖牛に対して顕著に見られる。加害鳥獣としてはスズメ・カラス・カモ類・サギ類が主である。これまで捕獲対策を実施してきたが被害が増加しており、生息状況については、全体的にその数が増加傾向にある。</p>				<p>狩猟免許試験実施の広報など担い手の確保策について検討する。 実施隊の編成や対象鳥獣捕獲員については、今後の被害の推移等を勘案し、その設置を検討していく。</p>									
<p><b>【②.事業の課題】</b> 猟友会員のうち捕獲班として有害鳥獣捕獲に従事する者の高齢化が進んでおり、将来を見据えた育成が必要である。 これまで、銃器による捕獲を主体に行ってきたが、捕獲檻増設による効率的な捕獲対策についても検討が必要である。</p>													
<p><b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 鳥獣被害の防止のため、有害鳥獣捕獲班員の確保、保護機材の導入検討、及び、射撃場の修繕や鳥獣被害防止のための講習会等の実施を検討する。 また、本計画の対象鳥獣以外の鳥獣についても、被害が発生した場合は、速やかに捕獲や被害防止対策等を実施することとする。</p>													
<b>【④.外部評価】</b>													
方向性：													
				実績額				1,410千円					
実績値				財源内訳		国補助		千円					
				県補助		千円							
				起債		千円							
				特定		千円							
				一般財源		1,410千円							
①		350 t/年		④									
②		359頭/年		⑤									
③				⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業総務事務	担当	農林水産課	整理番号	農-4
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	有害鳥獣駆除業務委託料		有害鳥獣駆除業務委託料	有害鳥獣駆除業務委託料	有害鳥獣駆除業務委託料	有害鳥獣駆除業務委託料		
	1,568 千円		1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
	千円		千円	千円	千円	千円		
事業費		1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円		
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円		
	起債	千円	千円	千円	千円	千円		
	特定	千円	千円	千円	千円	千円		
	一般財源	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円	1,568 千円		
目標値	①	476 + /年	④		①	476 + /年	④	
	②	400頭/年	⑤		②	400頭/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-5
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	活力を生み出すまち			担い手への農地の集積・集約化による水田のフル活用を図り、需要に応じた生産の促進と、水田農業の所得向上等により、新規就農者の確保及び農業経営の安定を図る。 農業振興地域整備計画の見直しを行うことにより、荒廃農地の発生予防と水田の有効利用を図る。				農地利用集積円滑化団体支援事業 29,882千円  機構集積協力金事業 2.4 ha 415千円 (機構集積) 担い手集積支援金 1.9 ha 388千円  農業次世代人材投資事業 1人 112千円  環境保全型農業推進事業 14.12ha 847千円  県単農地有効利用支援整備事業 平地区 1,540千円  農業公社作業機械更新事業 トラクター1台 3,689千円  特色ある農産物研究事業 228千円					
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます												
重点施策													
関連計画				【事業概要】									
予算区分	一般会計			款	6	項	1	目	3				
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)		令和6年度目標値	67%			担い手への農地の集積・集約化による、農業経営の合理化を進めると共に、新たな担い手の確保・経営の早期確立を図る為、経営資金を交付する。 また、新たな高収益作物の導入に向け、調査研究を行う。 農業振興地域整備計画策定に向け、基礎調査及び策定業務を行う。					
	②	米の出荷量 (KPI)			476 t /年								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度の農地集積は島根県37.3%、全国平均59.5%である中で、本町では56.7%(令和3年度54.4%)と着実に担い手(大規模農家)への農地集積が進んでおり、生産の効率化や省力化が図られてきている。新規就農者の確保では、長期の産業体験2名、就農相談ツアーで4名が来島し、就農相談により1名が園芸での就農を目指して、農業法人研修と農大への入学に向けて取り組む予定である。				令和5~6年度にかけて、農地一筆ごとの目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を定める。21の地域ごとで話し合い、農地が適切に、かつ、利用されやすくなるように担い手への農地の集積集約化を図る。									
【②. 事業の課題】 耕作条件が悪いことで農地の集積が難しい地域もあり、農地の荒廃化が危惧される。担い手が農地を引き受けるが、農地の分散により作業効率が低下したり、引受可能な農地にも限界がある。また、担い手の高齢化により、後継者を確保する必要があるが、研修受入農家や農業の現状とのミスマッチにより、定着が進まない状況である。				産業体験、就農相談ツアー等により島内外から幅広く人材を募集していく。関係機関と連携したサポート体制により、新規就農希望者の就農前からの細やかなフォローアップを行なっていく。									
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 効率的な農業経営を進めていくためには、担い手への農地の集積集約化を加速させる必要がある。また、食料の安定供給を図るためにも、利用農地を維持することは重要であり、関係機関と連携して、荒廃農地の発生予防等に取り組んでいく。併せて、農地の受け手となる新たな担い手の確保していく。													
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和3年度評価済</b> 島の農業を維持するために農家への支援は必要であると判断します。農地の集積による農業経営の合理化を進め、また新規就農者の確保に引き続き取り組んで下さい。 隠岐という地域特性にあった国や県の補助事業がなかなかない状況ではあるが、引き続き担い手への農地集積・集約化、農家の所得向上に繋がるように取り組んで下さい。													
				実績額				37,101 千円					
				財源内訳				国補助		112 千円			
								県補助		1,996 千円			
								起債		33,400 千円			
								特定		千円			
								一般財源		1,593 千円			
				実績値				①	56.70%	④			
								②	350t/年	⑤			
								③		⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業経営対策推進事業	担当	農林水産課	整理番号	農-5
			農林振興係		

5.年度別計画				令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度											
事業内容 (Plan)	農地利用集積円滑化団体支援事業 29,294 千円				農地利用集積円滑化団体支援事業 30,745 千円				農地利用集積円滑化団体支援事業 28,945 千円				農地利用集積円滑化団体支援事業 28,945 千円				農地利用集積円滑化団体支援事業 28,945 千円														
	機構集積協力金事業 地域集積 6.8 ha 担い手集積 7.5 ha 3,654 千円				機構集積協力金事業 地域集積 6.0 ha 担い手集積 7.0ha 3,080 千円				機構集積協力金事業 地域集積 6.0 ha 担い手集積 7.0ha 3,080 千円				機構集積協力金事業 地域集積 6.0 ha 担い手集積 7.0ha 3,080 千円				機構集積協力金事業 地域集積 6.0 ha 担い手集積 7.0ha 3,080 千円														
	農業次世代人材投資事業 1名 112 千円				農業次世代人材投資事業 1名 1,500 千円				農業次世代人材投資事業 1名 1,500 千円				農業次世代人材投資事業 1名 1,500 千円				農業次世代人材投資事業 1名 1,500 千円														
	環境保全型農業直接支払交付金 17ha 1,064 千円				環境保全型農業直接支払交付金 30ha 1,800 千円				環境保全型農業直接支払交付金 30ha 1,800 千円				環境保全型農業直接支払交付金 30ha 1,800 千円				環境保全型農業直接支払交付金 30a 1,800 千円														
	県単農地有効利用支援整備事業 2,000 千円				県単農地有効利用支援整備事業 2,000 千円				県単農地有効利用支援整備事業 2,000 千円				県単農地有効利用支援整備事業 2,000 千円				県単農地有効利用支援整備事業 2,000 千円														
	五箇ライスセンター 機械更新事業 ミニ油圧ショベル 3,740 千円								千円				千円				千円														
	WCS用稲収穫機一式(JAI/2負担) 専用コンバイン、ラップマシン 11,072 千円								千円				千円				千円														
	農業振興地域整備計画策定事業 6,544 千円								千円				千円				千円														
					千円				千円				千円				千円														
					千円				千円				千円				千円														
				千円				千円				千円				千円															
事業費				57,480 千円				事業費				39,125 千円				事業費				37,325 千円				事業費				37,325 千円			
財源内訳	国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円		財源内訳		国補助		千円				
	県補助		5,564 千円		財源内訳		県補助		7,042 千円		財源内訳		県補助		6,930 千円		財源内訳		県補助		6,930 千円		財源内訳		県補助		6,930 千円				
	起債		43,900 千円		財源内訳		起債		30,700 千円		財源内訳		起債		28,900 千円		財源内訳		起債		28,900 千円		財源内訳		起債		28,900 千円				
	特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円		財源内訳		特定		千円				
	一般財源		8,016 千円		財源内訳		一般財源		1,383 千円		財源内訳		一般財源		1,495 千円		財源内訳		一般財源		1,495 千円		財源内訳		一般財源		1,495 千円				
目標値	①	65%	④		目標値	①	67%	④		目標値	①	67%	④		目標値	①	67%	④		目標値	①	67%	④								
	②	476 + /年	⑤			②	476 + /年	⑤			②	476 + /年	⑤			②	476 + /年	⑤													
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥													



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-6
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						水田のフル活用と需要に応じた生産の促進により、水田農業の所得向上等を図り、中心経営体の経営安定化及び新規就農者の確保により、持続可能な農業を展開する。			農地乾田化推進事業 6名：1716m 482千円  農業活性化対策支援事業 認定農業者機械等整備事業 認定農業者1名 園芸用加温機2台 598千円  産地創生事業 認定農業者用施設 ・ハウス3棟 ・集出荷場1棟 ・低温貯蔵庫2台 園芸おためし施設 ・ミニリースハウス1棟 ・園芸用機械等一式 16,915千円		
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策												
関連計画							【事業概要】					
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	3	担い手の施設整備を支援し、経営の強化・安定を図ると共に、特色ある米作りにより他の産地との差別化と、高収益作物の導入による所得の向上を図る。 ・認定農業者の機械・施設整備 ・農業用施設・機械等更新整備			
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率 (KPI)		令和6年度目標値	67%							
	②	米の出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	476t/年							
	③			令和6年度目標値								
	④			令和6年度目標値								
	⑤			令和6年度目標値								
	⑥			令和6年度目標値								
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 令和4年産米は、高温等による気象条件により収量・品質低下を招き、出荷量は前年値419t/年から16.5%ほど低下し、350t/年であった。 施設園芸に取り組む担い手にハウス関連機械・施設を整備することができた。園芸作物の島内での流通拡大を目指し、安定した生産、収量確保に向けて栽培技術の向上に取り組んでいる。							米の生産コストの低減、作業の省力化を図るため、ドローン直播による実証実験を令和5~7年度の3年間で実施する。  中心経営体である認定農業者の農業経営改善計画の策定支援、各種補助・融資等の相談に応じ、経営改善に向けた支援を行っていく。  園芸作物の新たな担い手確保のため、野菜講座による人材の掘り起しや就農パッケージによる募集を行っていく。					
<b>【②.事業の課題】</b> 農業用資材の高騰、エネルギー価格の高騰など生産コストが上昇しているが、米価への価格転嫁が進まず、担い手の農業経営は厳しさを増している。通常の生産コストの低減では経営の安定化が難しくなっている。園芸作物の島内需要はありながらも担い手不足や高齢化により、供給量が追いついていない状況である。												
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 安定した収量確保のための栽培技術の向上や作業の省力化、需要に応じた生産に向けて、先進技術・コスト削減技術の導入により生産コストの低減を図ることが必要である。また、農業制度を有効活用しながら中心経営体の経営の安定化が図られるように支援していく必要がある。併せて、限られた農地で高収益が得られる園芸の推進と担い手を確保することも必要である。												
<b>【④.外部評価】</b> 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b> 昨今の原油、肥料、資材の高騰に加え、需要の減少による更なる米価の下落が懸念される中、農家への支援は重要であると考えます。農業は隠岐の島町にとって基幹産業の一つであり、食糧需給に寄与することは当然のことながら、「国土の保全」や「田んぼのダム機能」など多面的な機能を有しています。町の活性化のためにも、関係機関や農家との連携のもと、持続可能な農業経営を実現できるよう継続して取り組んで下さい。							実績額 17,995 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 14,498 千円 起債 千円 特定 千円 一般財源 3,497 千円 実績値 ① 56.70% ④ ② 350t/年 ⑤ ③ ⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業活性化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-6
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容  (Plan)	農地乾田化推進事業 L=2,200m		660 千円		農地乾田化推進事業 L=2,200m		660 千円		農地乾田化推進事業 L=2,200m		660 千円								
			千円		農業活性化対策支援事業 ※事業採択後計上 (ハウス、機械整備)		千円		農業活性化対策支援事業 ※事業採択後計上 (ハウス、機械整備)		千円								
			千円		(新)都万農産品流通拠点施設 設備更新事業 農機具倉庫シャッター 2棟		千円		千円		千円								
			千円		2,000 千円		千円		千円		千円								
			千円		(新)久見特産品加工施設空調設備更新 事業		950 千円		(新)五箇ライスセンター機械更新事業 2+ダンプトラック(粃運搬等用)		500 千円								
			千円		(新)五箇ライスセンター空調設備 更新事業		4,300 千円		(新)五箇ライスセンター設備更新事業 施設外灯		5,000 千円								
			千円		550 千円		1,000 千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
		千円		千円		千円		千円		千円									
		千円		千円		千円		千円		千円									
		千円		千円		千円		千円		千円									
		千円		千円		千円		千円		千円									
		千円		千円		千円		千円		千円									
事業費		660 千円		事業費		4,160 千円		事業費		5,960 千円		事業費		1,160 千円		事業費		5,660 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	千円		財源内訳	起債	2,000 千円		財源内訳	起債	5,300 千円		財源内訳	起債	500 千円		財源内訳	起債	5,000 千円	
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	660 千円		財源内訳	一般財源	2,160 千円		財源内訳	一般財源	660 千円		財源内訳	一般財源	660 千円		財源内訳	一般財源	660 千円	
目標値	①	65%		④				目標値	①	67%		④				目標値	①	67%	
	②	476 + /年		⑤				目標値	②	476 + /年		⑤				目標値	②	476 + /年	
	③			⑥				目標値	③			⑥				目標値	③		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中山間地域等直接支払事業（第5期対策）	担当	農林水産課	整理番号	農-7
			農林振興係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>																													
基本目標		活力を生み出すまち		農業就業人口の減少と、高齢化が著しい中山間地域において、農地の荒廃を防ぎ、農用地の持つ多面的機能を発揮させる必要がある。 また、食料自給力向上の観点からも、農地の維持が必要不可欠である。				中山間地域等直接支払事業 集落単位の協定※数：48 農業者個別の協定数：4  総額：44,918,343円 国費：22,459,154円 県費：11,229,563円 町費：11,229,626円																													
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます																																			
重点施策																																					
関連計画				<b>【事業概要】</b>				※協定：農地の保全活動を行う農業者の団体  星登り、上三里、渡せ、アッソンの4協定で広域化を行い、新たに上三里協定となったので交付金の広域化加算を交付されている。																													
関連計画				5年間継続して耕作放棄地の発生防止などの活動を行う場合、定額により交付金を支給する。																																	
予算区分				一般会計																																	
指 標	①	意欲ある担い手への農地集積率	令和6年度目標値	67%	(田急) 21,000円又は16,800円 (田緩) 8,000円又は6,400円 (畑急) 11,500円又は9,200円 (草地急) 1,000円 (草地緩) 300円																																
	②	米の出荷量	476t/年																																		
	③																																				
	④																																				
	⑤																																				
	⑥																																				
<b>3.事業評価 (Check)</b>				<b>4.改善・見直し (Action)</b>																																	
<b>【①. 事業の成果・進捗状況】</b> 本事業で農地保全活動を行う各協定が活動資金を確保することができ、各農業者が共同で農地の保全活動を行うため、荒廃農地の発生防止のために一定の役割を果たしている。また一部協定では保全する農地の規模拡大が行われた。				農業者の高齢化や後継者不足によって、農地の荒廃化が危惧される。その為、集落協定同士による連携加算等の措置等を利用した支援が必要である。																																	
<b>【②. 事業の課題】</b> 農業者の高齢化や後継者不足によって、保全する農地の規模を縮小したり、解散せざるを得ない協定が出てきている。その為、農地の荒廃化が危惧される地域も一部ではあるが見受けられる。																																					
<b>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</b> 更なる農地保全の規模縮小や、農地の荒廃化を防ぐために本事業による各協定、各農業者への支援は続けていく必要がある。																																					
<b>【④. 外部評価】</b> 方向性：				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">44,918 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">22,459 千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">11,229 千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">11,230 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>56.70%</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>350t/年</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> </tr> </table>				実績額		44,918 千円		財源内訳	国補助	22,459 千円		県補助	11,229 千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	11,230 千円		実績値	①	56.70%	④	②	350t/年	⑤	③		⑥
実績額		44,918 千円																																			
財源内訳	国補助	22,459 千円																																			
	県補助	11,229 千円																																			
	起債	千円																																			
	特定	千円																																			
	一般財源	11,230 千円																																			
実績値	①	56.70%	④																																		
	②	350t/年	⑤																																		
	③		⑥																																		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中山間地域等直接支払事業（第5期対策）	担当	農林水産課	整理番号	農-7
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度（現年度）		令和 6 年度（翌年度）		令和 7 年度（翌々年度）		令和 8 年度		令和 9 年度					
事業内容  (Plan)	中山間地域等直接支払事業 第5期対策 4年目		44,918 千円		中山間地域等直接支払事業 第5期対策 5年目		44,918 千円		中山間地域等直接支払事業 第6期対策 2年目		43,767 千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
事業費		44,918 千円		事業費		44,918 千円		事業費		43,767 千円		事業費		43,767 千円	
財源内訳	国補助	22,459 千円		財源内訳	国補助	22,459 千円		財源内訳	国補助	21,883 千円		財源内訳	国補助	21,883 千円	
	県補助	11,229 千円			県補助	11,229 千円			県補助	10,941 千円			県補助	10,941 千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	11,230 千円			一般財源	11,230 千円			一般財源	10,943 千円			一般財源	10,943 千円	
目標値	①	59%	④	目標値	①	62%	④	目標値	①	67%	④	目標値	①	67%	④
	②	476t/年	⑤		②	476t/年	⑤		②	476t/年	⑤		②	476t/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-8
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)						
基本目標	活力を生み出すまち			隠岐牛産地拡大プロジェクト行動計画および肉用牛生産近代化計画に基づき、隠岐牛生産基盤の整備を図り、本町の肉用牛の増頭と改良に資することにより畜産経営を拡大して地域農業の活性化を図る。				公共牧野再整備事業 シバ播種実証実験 1,958千円 油井公共牧野施設撤去 990千円 繁殖雌牛導入事業(47頭) 導入 16頭 自家保留 31頭 7,100千円 肉用牛等肥育促進事業(11頭) 1,713千円 肉用牛輸送費補助事業(36頭) 2,520千円 繁殖雌牛更新対策事業(16頭) 増頭 15頭 更新 1頭 2,350千円 優良基礎雌牛導入事業(1頭) 100千円 授精事業費補助事業 2,254千円 産地創生事業 受精卵移植(39個) 空き牛舎改修(1棟) 隠岐産素牛東京枝肉研究会(3名) 3,870千円						
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます													
重点施策														
関連計画	隠岐牛産地強化プロジェクト行動計画 隠岐の島町肉用牛近代化計画			【事業概要】 繁殖雌牛の増頭・保留や公共牧野の機能回復を推進し、繁殖基盤の強化を図るとともに、新たな担い手の育成、畜産農家への各種支援などを行う。										
予算区分	一般会計			款	6	項	1	目	4					
指 標	①	子牛の出荷頭数(KPI)		令和6年度目標値	400頭/年									
	②	繁殖雌牛頭数			700頭									
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①. 事業の成果・進捗状況】 隠岐牛産地強化プロジェクトおよび肉用牛生産近代化計画に則って繁殖雌牛の増頭や牧野再整備、畜産農家への各種補助などに取り組んでおり、目標達成(繁殖雌牛頭数700頭・子牛出荷頭数400頭/年)に向かって繁殖牛の増頭および放牧面積の拡大による繁殖基盤の強化を図っている。				産地としての規模を維持・拡大していくためには、新たな担い手の確保および中核的農家の規模拡大が必須であり、特に新規就農者確保についてJAや和牛改良組合、隠岐支庁などの関係機関と連携しながら進めていく。										
【②. 事業の課題】 順調に繁殖雌牛頭数および子牛出荷額を増加させてきた一方で、畜産農家の高齢化が進んでいる。近い将来での離農による農家戸数減が想定されており、今後産地としての規模をいかに維持・拡大していくかが課題である。またウクライナ情勢や円安の影響もあって飼料価格が高騰し、隠岐市場の子牛販売価格は過去5年間で最低価格となり畜産経営にも大きな打撃となったことも課題である。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 繁殖雌牛の増頭・牧野整備を中心に繁殖基盤の強化を図り、また新たな担い手も確保していくことで本町の主要産業として今後さらに発展していけるよう畜産業振興を推進していく必要がある。														
【④. 外部評価】 方向性： 拡大 <b>令和5年度評価済</b> 畜産業についても、他の産業と同じく、担い手不足や物価高騰、そして子牛価格の下落に悩まされていると認識をしています。 担い手の確保支援は当然のごとく行わなければならないことと考えますが、それと同時に、現在畜産業を営んでいる方々が事業を継続できるよう、今の悩みや不安などしっかりと声を聴くことが重要であると考えます。また、外部の変化に影響されにくい島ならではの畜産環境や、AIを活用したスマート畜産の検討も必要と考えます。														
								実績額		22,855千円				
								財源内訳	国補助		千円			
									県補助		5,765千円			
									起債		千円			
									特定		100千円			
								一般財源		16,990千円				
								実績値	①	359/頭		④		
									②	550頭		⑤		
									③			⑥		



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	畜産業振興事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-8
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業 内容  (Plan)	公共牧野再整備事業 シバ播種実証実験	2,000 千円		公共牧野再整備事業 シバ播種実証実験	2,000 千円		公共牧野再整備事業 シバ播種実証実験	2,000 千円		公共牧野再整備事業 シバ播種実証実験	2,000 千円	
	繁殖雌牛導入事業 (45頭)	8,250 千円		繁殖雌牛導入事業 (45頭)	8,250 千円		繁殖雌牛導入事業 (45頭)	8,250 千円		繁殖雌牛導入事業 (45頭)	8,250 千円	
	肉用牛肥育促進事業	2,000 千円		肉用牛肥育促進事業	2,000 千円		肉用牛肥育促進事業	2,000 千円		肉用牛肥育促進事業	2,000 千円	
	肉用牛輸送費補助事業 (25頭)	1,750 千円		肉用牛輸送費補助事業 (25頭)	1,750 千円		肉用牛輸送費補助事業 (25頭)	1,750 千円		肉用牛輸送費補助事業 (25頭)	1,750 千円	
	受精事業費補助事業	2,254 千円		受精事業費補助事業	2,254 千円		受精事業費補助事業	2,254 千円		受精事業費補助事業	2,254 千円	
	繁殖雌牛更新対策事業 (16頭)	2,400 千円		繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)	3,000 千円		繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)	3,000 千円		繁殖雌牛更新対策事業 (20頭)	3,000 千円	
	産地創生事業 受精卵移植 (40個) 放牧管理システム導入補助 隠岐産素牛東京枝肉研究会 畜産ヘルパー制度導入補助	4,488 千円		産地創生事業 受精卵移植 (40個) 雑灌木除去機械導入補助 隠岐産素牛東京枝肉研究会 畜産ヘルパー制度導入補助	2,393 千円		産地創生事業 受精卵移植 (40個) 雑灌木除去機械導入補助 隠岐産素牛東京枝肉研究会 畜産ヘルパー制度導入補助	千円		産地創生事業 受精卵移植 (40個) 雑灌木除去機械導入補助 隠岐産素牛東京枝肉研究会 畜産ヘルパー制度導入補助	千円	
	繁殖雌牛貸付事業 (5頭)	千円		繁殖雌牛貸付事業 (5頭)	3,500 千円		繁殖雌牛貸付事業 (5頭)	3,500 千円		繁殖雌牛貸付事業 (5頭)	3,500 千円	
		千円			千円			千円			千円	
		千円			千円			千円			千円	
事業費		23,142 千円		事業費		25,147 千円		事業費		29,354 千円		
財源 内 訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	6,319 千円		県補助	5,200 千円		県補助	3,000 千円		県補助	3,000 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	100 千円		特定	550 千円		特定	1,000 千円		特定	1,800 千円	
	一般財源	16,723 千円		一般財源	19,397 千円		一般財源	18,754 千円		一般財源	18,404 千円	
目 標 値	①	400頭/年	④		①	400頭/年	④		①	400頭/年	④	
	②	700頭	⑤		②	700頭	⑤		②	700頭	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-9
			農林振興係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		活力を生み出すまち		近年の繁殖雌牛増頭に加え、牧野の老朽化・荒廃も進んでおり、放牧面積が不足している。このため、新たな牧野の造成及び既存牧野の再整備をすることにより、放牧面積の拡大、牧養力の向上を図る。				草地畜産基盤整備事業 西村牧野測量試験 (牛舎・堆肥舎) 町負担金 1,426千円					
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策				<b>【事業概要】</b>									
関連計画				新規牧野の整備とともに、既存牧野の再整備も併せて実施する。									
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	4				
指 標	①	子牛の出荷頭数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	400頭/年		平成30年度～令和5年度までの6年間で、新規牧野1箇所 (11ha) および既存牧野5箇所 (44ha) を整備する。 また、令和6年度以降においても既存牧野の再整備を実施し、継続して放牧面積の拡大、牧養力の向上を図る。						
	②	繁殖雌牛頭数			700頭								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
<b>3.事業評価 (Check)</b>				<b>4.改善・見直し (Action)</b>									
<b>【①. 事業の成果・進捗状況】</b> 隠岐牛産地強化プロジェクトおよび肉用牛生産近代化計画に則って牧野整備に取り組んでいるが、令3年度に起きた豪雨災害の復旧工事等により、本来3年度及び4年度中に行う予定であった牧野整備、個人草改良等が整備が遅れ、令和5年度に繰越しとなった。				新規牧野整備と併せて既存牧野の再整備も進めていく方針である。老朽化・荒廃の進んだ既存牧野を再整備することで、より効率的に放牧面積の拡大・牧養力の向上を図ることができ、費用対効果も大きいと考える。 令和5年度までは国庫事業を活用し整備を行う計画となっているが、事業主体が町でないことや様々な事業上の制限がかかることから、思うような整備ができていないのが現状である。令和6年度以降の国庫事業完了後においては、JAや牧野管理組合と連携しながら改めて整備計画を作成し、より効果的で放牧農家から必要とされる整備を町単事業にて実施する。									
<b>【②. 事業の課題】</b> 近年牧野の新規整備を進めた結果、放牧面積および繁殖雌牛・子牛出荷頭数は右肩上がりに増加してきた。一方で、整備から年数の経った既存牧野においては、老朽化・荒廃が進み、牧養力の低下が課題となっている。													
<b>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</b> 放牧を主体とする本町の飼養体系には牧野整備が不可欠であり、今後の増頭に備え、本事業を活用しながら新規整備および既存牧野の再整備も併せて実施していく。公共牧野整備は効率的で低コストな畜産経営を推進するために不可欠な事業である。													
<b>【④. 外部評価】</b> 方向性：													
								実績額		1,426 千円			
								財源内訳	国補助	千円			
									県補助	千円			
									起債	1,400 千円			
									特定	千円			
								一般財源	26 千円				
								実績値	①	359頭/年	④		
									②	550頭	⑤		
									③		⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公共牧野整備事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-9
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	草地畜産基盤整備事業 西村牧野整備事業 町負担金	21,150 千円		千円		千円		千円		千円				
	五箇牧野整備事業 町負担金	37,162 千円		千円		千円		千円		千円				
	個人草地整備事業 町負担金	876 千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		59,188 千円	事業費		千円	事業費		千円	事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円			
	起債	58,200 千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円			
	特定	876 千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円			
	一般財源	112 千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円			
目標値	①	400頭/年	④		目標値	①	400頭/年	④		目標値	①	400頭/年	④	
	②	700頭	⑤			②	700頭	⑤			②	700頭	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-10
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	活力を生み出すまち			木材、製材の島外への出荷拡大や森林資源の多面的利用を推進し、林業の振興と森林の適正管理を推進する。				林地台帳保守点検業務 1式 605千円 ふるさとの森再生事業 2.17ha 923千円 緑の担い手協調助成金 1社 480千円 間伐材搬出助成補助金 1,129㎡ 2,145千円 育林支援事業 下刈79ha 植栽27ha 3,701千円 町産材木造住宅づくり支援補助金 29件 15,480千円 椎茸生産拡大事業補助金 8名 289千円 林内路網整備事業 5,219m 5,219千円 災害被害森林復旧対策事業補助金 449m 312千円 特定経営基盤維持事業 1件 1,500千円 隠岐の島町林業振興センター修繕 715千円 隠岐島木材製材業協同組合木材乾燥施設更新工事 1式 79,866千円					
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます												
重点施策	ペレット原木搬出補助金												
関連計画	隠岐の島町森林整備計画			【事業概要】 林業経営の低コスト化のための施設整備や、各種補助事業を実施する。また、木材の利用を促進するための制度を創設する。									
予算区分	一般会計			款	6	項	2	目	2				
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 下刈りへの支援、間伐材の搬出助成などにより林業経営の低コスト化につながり、島内の木材生産や、素材生産量の増加につながった。また、木造住宅助成事業により島内での町産木材の利用417㎡の活用や、350㎡の高品質製材品の利用が図られ林業振興につながった。島外出荷については、海上輸送費の支援などにより約19,702㎡の出荷につながった。				森林整備等に必要な財源確保の目的で創設された森林環境譲与税は、令和6年度に向けて段階的に引き上げられていく。全国的に新たな取り組み・支援策等に活用が進んでおり、本町においてもこれまでの取組に加えて、更なる森林整備等に関する取組を推進していくこととしたい。									
【②.事業の課題】 林業従事者の育成や担い手不足の解消、林業施業地の確保、製材施設の老朽化が進んでいる。				ウッドヒル隠岐の製材機械機器の更新に向けた支援策を今後検討していく。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 林業は島内の産業活性化を図るうえで重要な役割であり、今後も低コスト造林を図るための各種補助事業や、林業従事者の育成、担い手確保により事業継承をしていく必要がある。また、森林資源を有効に活用する為、製材製品の品質向上を図る取り組みへの支援、島外への出荷・販路の拡大を支援していくことが必要であるとともに、原木の集積場（土場）の有効利用も必要となっている。				令和6年度よりペレット発電事業が始まり、多量の原木が必要となるため、原木搬出のための支援制度を検討する。									
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和5年度評価済</b> 林業についても、他の産業と同じく担い手不足や物価高騰、そして原木価格の低迷に悩まされていると認識をしています。機械化等の生産性の向上による担い手不足への対応や、低コスト化のための施設整備は、必要不可欠な事業であると考えます。 また、新たな林業振興策であるペレット発電事業や、更なる里山保全のため、森林環境譲与税を活用した取組にも期待します。あわせて、生業としてだけでなく、私たちの生活と深くかかわる森林の多面的機能の重要性を再認識し、町民が森林の価値に目を向けるための啓発が必要ではないでしょうか。				森林経営管理制度の活用に向けて、協議会の開催や意向調査等の準備を行う。									
				実績額				111,740 千円					
				財源内訳				国補助 15,312 千円					
								県補助 千円					
								起債 78,580 千円					
								特定 923 千円					
								一般財源 16,925 千円					
				実績値				① 19,702 m <sup>3</sup> /年 ④					
								② ⑤					
								③ ⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業振興事業	担当	農林水産課	整理番号	農-10
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	林地台帳保守点検業務1式	605 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	
	ふるさとの森再生事業 2.17ha	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	532 千円	
	緑の担い手協調助成金	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	720 千円	
	間伐材搬出助成補助金 1,877㎡	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	
	育林支援事業補助金 100ha	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	3,873 千円	
	町産材木造住宅づくり支援補助金 29件	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	
	椎茸生産拡大事業補助金	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	373 千円	
	林内路網整備事業 3,000m	3,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円	
	ペレット原木搬出補助金	1,224 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	4,889 千円	
		千円	2,750 千円	9,800 千円	4,500 千円	7,563 千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	500 千円	3,215 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	54,198 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費	26,227 千円	35,737 千円	99,700 千円	36,455 千円	39,518 千円						
	財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		県補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
起債		14,400 千円	14,400 千円	68,500 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円	14,400 千円		
特定		532 千円	532 千円	532 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源		11,295 千円	20,805 千円	30,668 千円	22,055 千円	25,118 千円						
目標値	①	19,000㎡/年	④		①	20,000㎡/年	④		①	20,000㎡/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業成長産業化地域創出モデル事業	担当	農林水産課	整理番号	農-13
			農林振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		活力を生み出すまち		衰退する隠岐の林業を活性化し成長産業へ転換するために、検証実験等を重ねて林業事業の拡大を考え実施する。				委託費 6,850千円			
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます						主な内容 ○低コスト再造林対策 ・効率的なコンテナ苗生産 400千円			
重点施策											
関連計画				【事業概要】				○隠岐島産材のブランド化 ・森林認証定期審査手数料 701千円 ・新商品開発委託費 1,774千円 ○新規就業者の確保 ・労働力確保募集サイト開設 2,815千円 ・林業PR動画作成委託費 1,160千円			
予算区分		一般会計		現在、原木・製材品の搬出方法等を見直すことで、コスト削減につなげ、さらなる原木生産、島外出荷量の増加を推進する。							
指 標	①	原木製材品の島外出荷量(KPI)		令和6年度目標値	20,000m <sup>3</sup> /年			新商品開発、効率的な林地残材集荷システム構築等について、林業をはじめとした各事業者と協力し実証実験などを通じた検証を行う。			
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 事業最終年のため新たな事業は行わず、評価まとめを行った。継続的なコンテナ苗生産や、新商品開発は行った。コンテナ苗生産は生産の拡大を図るため、昨年同様春苗出荷後の空キャビティ活用による苗木増産に向けた実証実験を実施。 新規就農者確保を推進するため、各事業体のHP作成費用を負担した。				モデル事業の実施年度が終了したため、今後は実施した取組のうち、必要性があるものは林業振興において継続していく。							
【②.事業の課題】 事業最終年のため、5年間の評価まとめを行った。先進的な取組みを実施し、コンテナ苗生産のような今後も続けていくことにより苗木増産に効果を発揮する取組は評価できたものの、ドローンによる森林分析・樹種判別など、実践できる取組としてまだまだ時間のかかるものもあった。森林認証については認証材の需要が不透明で継続更新する必要性が感じられないと判断した。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 5年間のモデル事業期間は終了したため、実証を行った取り組みのうち、コンテナ苗生産や新商品開発は継続する必要がある。											
【④.外部評価】 方向性：				実績額 6,850千円							
				財源内訳		国補助		6,850千円			
				県補助		千円					
				起債		千円					
				特定		千円					
				一般財源		千円					
実績値		①	19,702m <sup>3</sup> /年	④		⑤					
		②		⑥							
		③									



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業成長産業化地域創出モデル事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-13
			農林振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度					
事業内容  (Plan)		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
		千円				千円				千円				千円				千円					
事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円				事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円			
	起債	千円					起債	千円					起債	千円					起債	千円			
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円					一般財源	千円			
目標値	①	19,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤					
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課	整理番号	農-14
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)	
基本目標	活力を生み出すまち					町内の各集落で農地守り隊等を組織して、その構成員による共同活動を通じ、地域に存する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図ることを目的とする。		多面的機能支払交付金 農地維持活動 16組織 8,671千円  資源向上（共同活動） 9組織 3,309千円  資源向上（長寿命化） 12組織 8,656千円  事務費 47千円	
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます								
重点施策									
関連計画						【事業概要】			
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	5	
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	476t/年		対象地域の単位ごとに活動組織を設立し、対象施設（田・畑・草地）ごとの面積に応じて交付金を交付する。（原則5年間継続事業） [負担区分：国50% 県：25% 町：25%、推進事務費：国100%（定額）] ①農地維持支払（農地維持活動：農地の草刈、水路の泥上げ等） 田：3,000 円/10a 畑：2,000 円/10a 草地：250 円/10a ②-1資源向上支払（共同活動：農家以外の人参加） 田：1,500～円/10a 畑：900円～円/10a 草地：150～円/10a ②-2資源向上支払（長寿命化：施設の補修、更新） 田：4,400 円/10a 畑：2,000 円/10a 草地：400 円/10a		
	②	多面的機能支払交付金取組活動組織数			20組織（累計）				
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①. 事業の成果・進捗状況】 多面的機能支払交付金事業は平成26年度から14組織（取組面積293ha）からスタートし、令和3年度までに16組織（取組面積307ha）が事業に取組んでいる。						既存の活動組織との連携を図りながら、活動組織の維持・新組織の設立が行えるように本事業を取り組んでいく。			
【②. 事業の課題】 各組織とも構成員の高齢化が進み後継者不足により、事業継続が危惧されているところである。									
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 この事業は各地域の組織により農地保全活動を行い、集落の担い手不足を組織でカバーするとともに、地域の農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全を行うため、今後とも事業継続が必要である。									
【④. 外部評価】 方向性：						実績額		20,683 千円	
						財源内訳	国補助	千円	
							県補助	15,477 千円	
							起債	千円	
							特定	千円	
							一般財源	5,206 千円	
実績値						①	350+/年	④	
						②	16組織	⑤	
						③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	多面的機能支払事業	担当	農林水産課	整理番号	農-14
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容  (Plan)	農地維持活動	16組織	9,039 千円	農地維持活動	20組織	10,200 千円	農地維持活動	20組織	10,200 千円	農地維持活動	20組織	10,200 千円							
	資源向上活動 (共同活動)	9組織	3,493 千円	資源向上活動 (共同活動)	13組織	4,000 千円	資源向上活動 (共同活動)	13組織	4,000 千円	資源向上活動 (共同活動)	13組織	4,000 千円							
	資源向上活動 (長寿命化)	12組織	10,566 千円	資源向上活動 (長寿命化)	16組織	12,100 千円	資源向上活動 (長寿命化)	16組織	12,100 千円	資源向上活動 (長寿命化)	16組織	12,100 千円							
	事務費		73 千円	事務費		100 千円	事務費		100 千円	事務費		100 千円							
			千円			千円			千円			千円							
			千円			千円			千円			千円							
			千円			千円			千円			千円							
			千円			千円			千円			千円							
			千円			千円			千円			千円							
			千円			千円			千円			千円							
事業費		23,171 千円		事業費		26,400 千円		事業費		26,400 千円		事業費		26,400 千円					
財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円	財源内訳	国補助		千円				
	県補助		17,323 千円	財源内訳	県補助		19,725 千円	財源内訳	県補助		19,725 千円	財源内訳	県補助		19,725 千円				
	起債		千円	財源内訳	起債		千円	財源内訳	起債		千円	財源内訳	起債		千円				
	特定		千円	財源内訳	特定		千円	財源内訳	特定		千円	財源内訳	特定		千円				
	一般財源		5,848 千円	財源内訳	一般財源		6,675 千円	財源内訳	一般財源		6,675 千円	財源内訳	一般財源		6,675 千円				
目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④		目標値	①	476+/年	④	
	②	20組織	⑤		目標値	②	20組織	⑤		目標値	②	20組織	⑤		目標値	②	20組織	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-15
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		活力を生み出すまち		町が事業主体となり、農作業道の舗装及び修繕、農業用施設（水路等）の整備を行うことで、地域農業における草刈りや路面の修繕、水路等の維持管理が軽減され、農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図ることを目的とする。				農地耕作条件改善事業 新田地区農道改良工事 L=200m (R5へ繰越)  13,000千円  事務費  493千円			
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます									
重点施策											
関連計画				【事業概要】							
予算区分		一般会計		農業基盤整備促進事業 ・皆市地区農道舗装事業 L=700m 農地耕作条件改善事業 ・八尾川以南地区農道舗装事業 L=1,810m ・南方地区農道舗装事業 L=2,430m ・新田(中村)地区農作業道改良事業 L=600m ・下田地区排水路改修事業 N=1箇所 ・飯田地区排水路改修事業 L=200m							
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476t/年						
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 令和4年度は中村新田地区の農道舗装工事を発注したが、災害復旧事業を優先させた結果、令和5年度に繰越となった。				農地集積・集約が推進するように農林振興係の事業と連携して、取り組んでいく。							
【②.事業の課題】 農地耕作条件改善事業による農業施設整備は、受益地の農地集積・集約の向上が事業採択要件の一つであり、今以上に集積・集約が望めない地区は事業採択が困難である。また、用水路等の改良・更新には受益者負担（事業費の7.5%~10%程度）を伴う場合がある。〔※農地集積・集約とは、地域の中心となる農業経営体（認定農業者等）に農地利用を集中させることである。〕											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 受益者負担については、一定の要件を満たせば県単農地集積事業の「集落農地集積促進事業」、「水田園芸拠点産地形成促進事業」、「担い手不在集落解消促進事業」において促進費（協力金として受益者へ交付する。）の活用が可能であるので農家の自己負担が軽減され、農業経営の安定化や農業振興の活性化を図れる。											
【④.外部評価】 方向性：											
				実績額 13,493 千円							
				財源内訳 国補助 千円 県補助 7,000 千円 起債 6,400 千円 特定 千円 一般財源 93 千円							
				実績値 ① 350+/年 ④ ② ⑤ ③ ⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国庫土地改良事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-15
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	新田地区農道改良工事 L=400m	6,600	千円		千円		千円		千円		千円								
				下田地区排水路改修測量設計業務 1式	5,500	千円	下田地区排水路改修工事 1箇所	10,000	千円		千円								
							飯田地区排水路改修測量設計業務 1式	5,000	千円	飯田地区排水路改修工事 L=200m	16,000	千円							
	事務費	120	千円	事務費	150	千円	事務費	550	千円	事務費	550	千円							
事業費		6,720 千円		事業費		5,650 千円		事業費		15,550 千円		事業費		16,550 千円		事業費		千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	4,200 千円			県補助	3,500 千円			県補助	10,500 千円			県補助	11,200 千円			県補助	千円	
	起債	2,500 千円			起債	2,100 千円			起債	5,000 千円			起債	5,300 千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	20 千円			一般財源	50 千円			一般財源	50 千円			一般財源	50 千円			一般財源	50 千円	
目標値	①	476t/年	④		目標値	①	476t/年	④		目標値	①		④		目標値	①		④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-16
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 4 年度事業実績 (Do)											
基本目標						活力を生み出すまち						町単土地改良事業 小路地区畦畔復旧工事 1式 715千円 田部谷地区用水路修繕工事 1式 770千円 元屋地区用水路修繕工事 1式 572千円 近石地区用水路修繕工事 1式 517千円											
基本施策						1.既存産業の活性化と承継を進めます																	
重点施策																							
関連計画						【事業概要】 土地改良用排水路維持補修事業 ・既設排水路の土砂撤去及び、水路等の補修・更新を行う。 農業施設維持管理事業 ・農道の維持補修、農村公園の維持管理のための補修・更新を行う。 農業団地整備事業 ・遊休農地の再整備を行い、農外企業の参入、新規就農者の育成、認定農業者への貸付等を行い荒廃した農地を有効利用する。																	
予算区分						一般会計						款 6 項 1 目 5											
指 標	① 米の出荷量 (KPI)					令和 6 年度 目標 値	476t/年																
	②																						
	③																						
	④																						
	⑤																						
	⑥																						
3.事業評価 (Check)												4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】 老朽化した農業用施設の補修・改修等を行うことにより、農業経営者の維持管理に係る負担軽減を図り、農地の減少を防ぎ地域農業の活性化に繋がった。 農業団地整備事業は平成30年度に今津一本松地区において土地状況調査及び生産者との協議を行った。												町内には老朽化した農業用施設が多数あり、その修繕・更新については現地調査や地区との協議により緊急性や地域性を考慮し行っている。 農業団地整備事業は事業の実施体制や団地整備後の利用者を検討しておく必要があるため、事業展開を再検討する。											
【②.事業の課題】 農林水産業を取り巻く情勢は、担い手不足、農林水産物価格の低迷など様々な課題に直面している。また、町内の農業用施設の老朽化が進んでおり、その修繕・更新を行うにあたり緊急性や地域性を考慮したうえで計画的に行う必要がある。																							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 小規模な農業用施設の修繕・更新は、営農活動の維持を図るうえで重要であり、今後も継続して行う必要がある。 農業団地整備事業において、企業参入による新規雇用者の確保、新規就農の促進、認定農業者等への高収益作物転換支援を必要性がある。																							
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和4年度評価済</b> 本事業は、持続可能な農業経営の推進に必要な事業であると考えます。施設の老朽化や、担い手不足など、課題も多々ありますが、地区や関係団体と協議を重ね、確実な整備の実施を願います。また、近年頻発する豪雨災害等による農地の被災は、経営に影響を及ぼすため、迅速な対応に尽力して下さい。																							
						実績額						2,574 千円											
実績値						財源内訳						国補助						千円					
												県補助						千円					
												起債						千円					
												特定						千円					
												一般財源						2,574 千円					
①						350+/年						④											
②												⑤											
③												⑥											



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単土地改良事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-16
			農林水産施設係		

5.年度別計画 令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度								
事業 内容  (Plan)	五箇地区農道舗装工事			3,000 千円			千円			千円			千円			千円								
	東郷農村公園公衆トイレ廃止工事			200 千円			千円			千円			千円			千円								
	南北地区公衆トイレ下水道接続工事			400 千円			千円			千円			千円			千円								
	農業施設維持補修工事 (町内全域)			600 千円			3,000 千円			3,000 千円			3,000 千円			3,000 千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
				千円			千円			千円			千円			千円								
事業費				4,200 千円				事業費				3,000 千円				事業費				3,000 千円				
財源 内 訳	国補助			千円			国補助			千円			国補助			千円			国補助			千円		
	県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円		
	起債			千円			起債			千円			起債			千円			起債			千円		
	特定			千円			特定			千円			特定			千円			特定			千円		
	一般財源			4,200 千円			一般財源			3,000 千円			一般財源			3,000 千円			一般財源			3,000 千円		
目 標 値	①	476t/年	④		①	476t/年	④		①	476t/年	④		①	476t/年	④		①	476t/年	④					
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤					
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-17
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)	
基本目標	活力を生み出すまち					農業を支援するため、水田に必要な農業用水を確保するためのため池、営農条件を改善するための水田、畑の整備、農産物などを運搬するための農業用道路の整備、農村の環境整備などを県営による農業農村整備事業を行い、農業経営の安定化、地域農業の振興と活性化を図ることを目的とする。		県営土地改良事業【負担金】 ・県営農村地域防災減災事業 常集平ため池改修（飯田） 1,800千円×6%= 108千円 金剛寺ため池改修（久見） 50,000千円×6%=3,000千円 床山ため池改修（山田） 30,000千円×6%=1,800千円 北向ため池改修（加茂） 41,000千円×6%=2,460千円	
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます								
重点施策									
関連計画						【事業概要】			
予算区分	一般会計		款	6	項	1	目	5	
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476t/年				
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 常集平ため池改修においては、令和4年度をもって事業完了した。金剛寺ため池改修について令和3年度より事業着手し、令和7年度に完了予定。また、令和4年度には床山ため池・北向ため池が事業着手した。						工事期間中も耕作に影響が出ないように、島根県との協議を重ね工事時期を考慮して行なう。			
【②.事業の課題】 令和5年度は、3箇所のため池整備を予定しているが、工事期間中（2～3年程度）は、ため池に貯水できないため、耕作期間中の水利の確保が課題となる。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 ため池の改修事業には多大な事業費を要することから、本事業を県営で行うことは町財政にとって有利であるとともに、これらの農業用施設の整備を行うことにより営農活動の振興と活性化を図れることから、今後も引続き必要な事業である。									
【④.外部評価】 方向性：						実績額 7,368 千円			
						財 源 内 訳	国補助	千円	
							県補助	千円	
							起債	6,600 千円	
							特定 一般財源	千円 768 千円	
実績値						①	350+/年	④	
						②		⑤	
						③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営土地改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-17
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔金剛寺〕負担金	15,000 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔金剛寺〕負担金	4,200 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔金剛寺〕負担金	6,720 千円		千円		千円				
	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔床山〕負担金	3,600 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔床山〕負担金	3,000 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔床山〕負担金	5,400 千円		千円		千円				
	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔北向〕負担金	300 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔北向〕負担金	60 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔北向〕負担金	60 千円		6,000 千円		12,000 千円				
	農業農村整備事業等調査〔岳野〕 負担金	1,000 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔岳野〕負担金	2,280 千円	農村地域防災減災事業 (ため池) 〔岳野〕負担金	6,420 千円		5,580 千円		5,520 千円				
		千円		千円		1,000 千円		2,400 千円		5,400 千円				
		千円	調査計画事業〔屋那大橋〕負担金	5,000 千円		千円		11,250 千円		11,250 千円				
		千円		千円		千円		1,000 千円		2,400 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		19,900 千円	事業費		14,540 千円	事業費		19,600 千円	事業費		26,230 千円	事業費		36,570 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	17,000 千円		起債	8,500 千円		起債	16,700 千円		起債	22,700 千円		起債	32,900 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	2,900 千円		一般財源	6,040 千円		一般財源	2,900 千円		一般財源	3,530 千円		一般財源	3,670 千円
目標値	①	476+/年	目標値	①	476+/年	目標値	①	476+/年	目標値	①	476+/年	目標値	①	476+/年
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-18
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		土地改良施設の整備補修は、本来土地改良区等の施設の管理者自らが行うべきものだが、農村地域の都市化・混住化の進展等社会的経済的諸条件の変化に伴い、土地改良施設の公共的機能が益々増大している。公的助成措置を講ずることにより、土地改良区等施設管理者の負担減を図るとともに、施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とする。				土地改良施設維持管理適正化事業 下田地区揚水機場整備工事 7,546千円				
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます										
重点施策												
関連計画				【事業概要】								
予算区分		一般会計		土地改良区等による土地改良施設整備補修のための土地改良施設維持管理適正化資金を利用して土地改良施設の定期的な整備補修を行うものである。								
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	476t/年			○既設揚水機場のポンプのオーバーホール				
	②							・五箇南北右岸揚水機 7,500千円				
	③							・五箇南北左岸揚水機 6,500千円				
	④							・都万下田揚水機 7,500千円				
	⑤							・都万森里揚水機 7,500千円				
	⑥											
	3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度は都万の下田地区揚水機オーバーホールを行った。 今後も、引き続き五箇地区、都万地区の老朽化した揚水機のオーバーホールを行っていく予定。				土地改良施設維持管理適正化資金を利用して計画的に整備補修を行い、施設の機能を保持していく。								
【②. 事業の課題】 揚水機等のオーバーホールは10年毎を目安に行ってきたところだが、老朽化により修理する箇所も増えている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 各施設とも供用開始から20年以上経過しており、今後は計画的に更新する必要がある。												
【④. 外部評価】 方向性：												
								実績額		7,546 千円		
								財源内訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	7,500 千円		
								一般財源	46 千円			
								実績値	①	350+/年	④	
									②		⑤	
									③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-18
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	五箇南北左岸揚水機オーバーホール 1箇所		6,500 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	都万森里揚水機オーバーホール 1箇所		千円	千円	千円	千円	千円	千円	7,500 千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		6,500 千円		千円		千円		7,500 千円		千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	6,000 千円		特定	千円		特定	千円		特定	7,000 千円	
	一般財源	500 千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	500 千円	
目標値	①	476t/年	④		①	476t/年	④		①	476t/年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号	農-19
			農林水産施設係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>										<b>【事業目的】</b>		<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		活力を生み出すまち								町内の農道橋について点検を実施し、施設の老朽化状況、耐震化の必要の有無などを把握し長寿命化を図ることにより、農業の持続的な発展を図ることを目的とする。		令和5年度より事業開始のため、実績なし					
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます															
重点施策																	
関連計画										<b>【事業概要】</b>							
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	5	農道橋橋梁長寿命化対策事業		30橋					
指 標	①	米の出荷量 (KPI)			令和6年度目標値	476t/年				農道橋梁点検・機能診断		点検結果により随時					
	②									農道橋梁長寿命化対策工事設計業務		点検結果により随時					
	③									農道橋梁長寿命化対策工事							
	④																
	⑤																
	⑥																
<b>3.事業評価 (Check)</b>										<b>4.改善・見直し (Action)</b>							
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b>																	
令和元年度・2年度に町が行った21橋と県が行った9橋について、前回調査から概ね5年経過した橋梁について、定期点検を実施する。																	
<b>【②.事業の課題】</b>																	
橋梁点検は概ね5年に1回行うこととなっているが、開始時期に偏りがあるため、各年度の事業量の平準化を図る必要がある。 また、橋梁点検で健全度Ⅲ判定以下の橋梁については、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定する必要がある。																	
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b>																	
今後は、点検結果を踏まえ橋梁の長寿命化の観点から、補修等の整備計画（個別施設計画）を策定し、その計画に基づき修繕・更新を行い、コストの平準化を図る。																	
<b>【④.外部評価】</b> 方向性：																	
										実績額		千円					
										財源内訳	国補助		千円				
											県補助		千円				
											起債		千円				
											特定		千円				
											一般財源		千円				
実績値										①	350+/年			④			
										②				⑤			
										③				⑥			



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-19
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業 内容  (Plan)	農道橋梁点検業務(補助) 4橋 月ノ下橋 南北橋 西田橋 真杉橋	2,000 千円	農道橋梁点検業務(補助) 2橋 屋那大橋 大谷橋	2,500 千円	農道橋梁点検業務(単独) 1橋 加治屋橋	750 千円	農道橋梁点検業務(単独) 8橋 栗原橋他	4,000 千円	農道橋梁点検業務(単独) 12橋 杉淵橋他	6,000 千円	農道橋梁点検業務(補助) 2橋 西郷大橋 西郷大橋取付2号橋	2,500 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		2,750 千円	事業費		6,500 千円	事業費		6,000 千円	事業費		千円	事業費		2,500 千円
財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円
	県補助	2,000 千円		県補助	2,500 千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	2,500 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	750 千円		一般財源	4,000 千円		一般財源	6,000 千円		一般財源	千円		一般財源	千円
目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年	目 標 値	①	476+/年
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業	担当	農林水産課	整理番号	農-20
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち								ため池の防災安全度の向上を図るために行う管理施設等の整備や、農業水利施設のきめ細やかな長寿命化対策（防災減災対策）を行うことにより、農地や農業用施設を健全な状態に保ち、農業の持続的な発展を図ることを目的とする。		ため池防災環境整備 【令和5年度へ繰越】 西の山ため池改修工事 1式 5,830千円 都万地区用水路改修工事 40m 650千円		
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます												
重点施策														
関連計画										【事業概要】 農業水路等長寿命化・防災減災事業〔非公共事業〕 ・ため池防災環境整備（地域防災上のリスク除去）〔補助率：国100%〕 ため池廃止（愛宕山・中の奥・小浦・灘・小丸ため池） 5池 ・ため池防災環境整備（緊急的な防災対策）〔補助率：国100%〕 ため池補修（西の山ため池） 1池 ・防災減災対策（ため池整備）〔国60%・県28%・町12%〕 ため池整備（損畑ため池・代ため池） 2池 ・長寿命化対策（水利施設整備）〔国55%・県15%・町30%〕 水利施設整備（都万地区・飯田地区） L=450m				
予算区分		一般会計		款	6	項	1	目	5					
指 標	①	米の出荷量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	476t/年									
	②													
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 令和2年度までに、愛宕山・中の奥・小浦・小丸の4ため池について完了した。 令和4年度は、西の山ため池及び都万地区用水路の改修工事を行う予定であったが、災害復旧事業を優先させた結果、令和5年度へ繰越となった。 今後も引き続き事業を進めていく予定である。										島根県が実施する農村地域防災減災事業と重複するため池もあることから、県と綿密な協議を進め、事業を実施する。				
【②.事業の課題】 ため池補修工事及び水利施設整備において、施設の使用が不要となる秋以降の着手となり、工期設定に制約があるため早期の発注が求められる。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 町内のため池や用水路などの農業用施設は老朽化が進んでおり、今後計画的に更新を進めていく必要がある。 また、防災上の観点からも、老朽化したため池への対策が必要となってくるため必要な事業である。														
【④.外部評価】 方向性：										実績額		6,480千円		
										財源内訳	国補助		千円	
											県補助		5,090千円	
											起債		千円	
											特定		60千円	
											一般財源		1,330千円	
実績値										①	350+/年		④	
										②			⑤	
										③			⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業	担当	農林水産課	整理番号	農-20
			農林水産施設係		

5.年度別計画 令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度			
事業内容  (Plan)	損畑ため池改修工事 1式			5,500 千円			千円			千円			千円			千円			
	都万地区用水路改修工事 170m			3,300 千円			千円			千円			千円			千円			
	灘ため池廃止工事 1式			千円			5,500 千円			千円			千円			千円			
				千円			千円			7,000 千円			8,000 千円			千円			
	事務費			120 千円			100 千円			800 千円			800 千円			千円			
				千円			千円			千円			千円			千円			
				千円			千円			千円			千円			千円			
				千円			千円			千円			千円			千円			
				千円			千円			千円			千円			千円			
				千円			千円			千円			千円			千円			
事業費			8,920 千円			5,600 千円			27,800 千円			33,800 千円			千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	6,500 千円		財源内訳	県補助	5,000 千円		財源内訳	県補助	24,900 千円		財源内訳	県補助	30,600 千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円	
	特定	300 千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	2,120 千円		財源内訳	一般財源	600 千円		財源内訳	一般財源	2,900 千円		財源内訳	一般財源	3,200 千円		財源内訳	一般財源	千円	
目標値	①	476t/年		④				目標値	①	476t/年		④				目標値	①	476t/年	
	②			⑤				目標値	②			⑤				目標値	②		
	③			⑥				目標値	③			⑥				目標値	③		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-21
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		活力を生み出すまち								隠岐の島町の林道は、島根県平均と比較しても高い整備率であり、現在までに町内で80路線を有している。 本事業ではそれら各路線の維持管理を行い安全施設等を設置し、利用者の利便性の向上を図るとともに、安全性の確保を目的とする。			町単林道事業 林道中谷線道路補修工事 770千円 林道上ケ床線交通安全施設工事 330千円 林道都万目線側溝清掃工事 253千円 林道一の坂大時線他伐採工事 627千円 林道除草業務 (9路線) 2,960千円 事務費 1,741千円			
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます														
重点施策																
関連計画										【事業概要】						
関連計画										隠岐の島町の管理する林道において、主に維持管理に関する工事等を行う事業である。 ・林道保全〔舗装修繕・更新〕事業 ・林道交通安全施設設置事業 ・林道維持管理補修事業 ・林道側溝清掃事業 ・林道除草業務委託						
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	3							
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年										
	②															
	③															
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度は4路線について維持補修及び交通安全施設設置の工事を行い、利用頻度の高い9路線について業務委託により除草を行った。										利用頻度の高い路線から優先して維持管理業務を行う。						
【②. 事業の課題】 管理する路線数が多いため、維持管理工事を行う路線の優先順位付けに配慮が必要である。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 引き続き林道を維持管理するために、必要な事業である。																
【④. 外部評価】 方向性：																
		実績額				6,681 千円										
財 源 内 訳	国補助						千円									
	県補助						千円									
	起債						千円									
	特定						千円									
		一般財源				6,681 千円										
実 績 値	①	19,702 m <sup>3</sup> /年				④										
	②					⑤										
	③					⑥										

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町単林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-21
			農林水産施設係		

5.年度別計画				令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度																										
事業内容 (Plan)	林道維持管理工事 [町内全域]			1,000	千円	林道維持管理工事 [町内全域]			1,000	千円	林道維持管理工事 [町内全域]			1,000	千円	林道維持管理工事 [町内全域]			1,000	千円	林道維持管理工事 [町内全域]			1,000	千円																					
	林道側溝清掃工事 [町内全域]			500	千円	林道側溝清掃工事 [町内全域]			500	千円	林道側溝清掃工事 [町内全域]			500	千円	林道側溝清掃工事 [町内全域]			500	千円	林道側溝清掃工事 [町内全域]			500	千円																					
	林道交通安全施設設置工事 [町内全域]			500	千円	林道交通安全施設設置工事 [町内全域]			500	千円	林道交通安全施設設置工事 [町内全域]			500	千円	林道交通安全施設設置工事 [町内全域]			500	千円	林道交通安全施設設置工事 [町内全域]			500	千円																					
	林道南谷線除草業務			1,040	千円	林道南谷線除草業務			1,000	千円	林道南谷線除草業務			1,000	千円	林道南谷線除草業務			1,000	千円	林道南谷線除草業務			1,000	千円																					
	林道除草業務 [町内全域]			546	千円	林道除草業務 [町内全域]			800	千円	林道除草業務 [町内全域]			800	千円	林道除草業務 [町内全域]			800	千円	林道除草業務 [町内全域]			800	千円																					
	林道施設管理委託業務 [他区団体]			1,414	千円	林道施設管理委託業務 [他区団体]			1,200	千円	林道施設管理委託業務 [他区団体]			1,200	千円	林道施設管理委託業務 [他区団体]			1,200	千円	林道施設管理委託業務 [他区団体]			1,200	千円																					
	林道後岳線改良測量設計業務 1式				千円	林道後岳線改良測量設計業務 1式			13,000	千円	林道後岳線改良工事 L=120m			40,000	千円	林道後岳線改良工事 L=120m				千円	林道後岳線改良工事 L=120m				千円																					
	事務費			1,326	千円	事務費			1,200	千円	事務費			1,200	千円	事務費			1,200	千円	事務費			1,200	千円																					
					千円					千円					千円					千円					千円																					
					千円					千円					千円					千円					千円																					
				千円					千円					千円					千円					千円																						
				千円					千円					千円					千円					千円																						
				千円					千円					千円					千円					千円																						
事業費			6,326				千円				事業費				19,200				千円				事業費				46,200				千円				事業費				6,200				千円			
財源内訳	国補助			千円		財源内訳	国補助			千円		財源内訳	国補助			千円		財源内訳	国補助			千円		財源内訳	国補助			千円																		
	県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円			県補助			千円																		
	起債			千円			起債			13,000			千円	起債			40,000		千円	起債			千円		起債			千円																		
	特定			千円			特定			千円			特定			千円			特定			千円			特定			千円																		
	一般財源			6,326			千円	一般財源			6,200		千円	一般財源			6,200		千円	一般財源			6,200		千円	一般財源			6,200		千円															
目標値	①	20,000	m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000	m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000	m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000	m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000	m <sup>3</sup> /年	④																		
	②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤																		
	③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥																		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-22
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 4 年度事業実績 (Do)											
基本目標			活力を生み出すまち			林道上ヶ床線は、林道南谷線と林道一の坂大時線を結ぶ林道であり、森林整備を計画的に推進することにより、森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、以て森林環境の保全をするもので、森林整備の基盤となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道の整備を行うことを目的とする。						県営林道上ヶ床線開設事業 【負担金】 80,000千円×10%負担=8,000千円 R4開設延長 L=130m											
基本施策			1.既存産業の活性化と承継を進めます																				
重点施策																							
関連計画						【事業概要】																	
予算区分			一般会計			款			6			項			2			目			3		
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)				令和 6 年度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年						県営林道開設事業 (農山漁村地域整備交付金) 路線名 : 上ヶ床線 (森林管理道2級) 事業期間 : 平成6年~令和16年 全体計画延長 : L=11,800m 全体事業費 : 3,173,600千円 (※令和5年度まで) ※島根県が施行する事業である。 【※町負担額は事業費の10%】										
	②																						
	③																						
	④																						
	⑤																						
	⑥																						
3.事業評価 (Check)												4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】												今後も継続して全線開通を目指し実施する。											
平成6年度から令和3年度までに、全体11,800mのうち6,020m、令和4年度に130mの開設工事を行ない、残り約5,650m区間も順次開設工事を行う予定である。																							
【②. 事業の課題】																							
事業開始から概ね30年経過したが、開設延長は約半分の状態である。																							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																							
上ヶ床線のように延長が長い林道の開設は多大な事業費を必要とし、それを県営事業で行うことは町財政にとっても有利であることから、今後も引続き必要な事業である。																							
【④. 外部評価】 方向性 :																							
												実績額		8,000 千円									
財源内訳												国補助		千円									
												県補助		千円									
												起債		8,000 千円									
												特定		千円									
												一般財源		千円									
実績値		①	19,702 m <sup>3</sup> /年				④																
		②					⑤																
		③					⑥																



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営林道事業	担当	農林水産課	整理番号	農-22
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)			令和 6 年度 (翌年度)			令和 7 年度 (翌々年度)			令和 8 年度			令和 9 年度										
事業内容  (Plan)	県営林道上7床線開設事業負担金				県営林道上7床線開設事業負担金				県営林道上7床線開設事業負担金				県営林道上7床線開設事業負担金				県営林道上7床線開設事業負担金							
	9,500 千円				10,000 千円				10,000 千円				10,000 千円				10,000 千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
	千円				千円				千円				千円				千円							
事業費		9,500 千円			事業費		10,000 千円			事業費		10,000 千円			事業費		10,000 千円			事業費		10,000 千円		
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円		
	起債	9,500 千円				起債	10,000 千円				起債	10,000 千円				起債	10,000 千円				起債	10,000 千円		
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円		
	一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	千円				一般財源	千円		
目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理番号	農-23
			農林水産施設係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		活力を生み出すまち		木材輸送路確保を目的とする林業専用道を開設し、森林施業に際し開設を予定する森林作業道と併せた路網構築を行うことにより、林業機械の稼働環境を整え木材生産性の向上を目指すことを目的とする。				林業専用道開設事業 【令和3年度より繰越】 北谷岩山線開設4期工事 L=197m 27,485千円					
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策													
関連計画				<b>【事業概要】</b>									
林業専用道開設事業				<b>【布施地内】</b>									
事業期間：平成29年度～令和16年度（総事業費：496,000千円）				林道北谷岩山線 開設延長L=3,100m（道路幅=3.5m）									
予算区分		一般会計		款	6	項	2					目	3
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
<b>3.事業評価 (Check)</b>				<b>4.改善・見直し (Action)</b>									
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 平成30年度より工事に着手し令和4年度までに約811m開設が完了した。今後も引き続き事業を進め令和16年度には全線開通予定である。				国に対し決定前着手等の制度を利用し、早期の工事発注を行い、早期の事業完了を目指す。									
<b>【②.事業の課題】</b> 島内土木業者の高齢化に伴う人材不足と、県内の交付金の割当ての減少により年間に進められる事業量が限られてきており、事業の長期化が懸念される。													
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 林業振興を図っていくためにも、今後も引き続き必要な事業である。													
<b>【④.外部評価】</b> 方向性：													
				実績額		27,485 千円							
				財源内訳	国補助		千円						
					県補助		14,861 千円						
					起債		12,600 千円						
					特定		千円						
					一般財源		24 千円						
実績値				①	19,702 m <sup>3</sup> /年		④						
				②			⑤						
				③			⑥						

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林業専用道開設事業	担当	農林水産課	整理番号	農-23
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)			令和 6 年度 (翌年度)			令和 7 年度 (翌々年度)			令和 8 年度			令和 9 年度							
事業内容  (Plan)	北谷岩山線開設5期工事 L=200m				北谷岩山線開設6期工事 L=200m				北谷岩山線開設7期工事 L=200m				北谷岩山線開設8期工事 L=200m				北谷岩山線開設9期工事 L=200m				
	事務費				事務費				事務費				事務費				事務費				
	30,500 千円				31,000 千円				31,000 千円				31,000 千円				31,000 千円				
	848 千円				1,000 千円				1,000 千円				1,000 千円				1,000 千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
	千円				千円				千円				千円				千円				
事業費		31,348 千円			事業費		32,000 千円			事業費		32,000 千円			事業費		32,000 千円				
財源内訳	国補助		千円			財源内訳		国補助			千円			財源内訳		国補助			千円		
	県補助		16,500 千円			財源内訳		県補助			16,500 千円			財源内訳		県補助			16,500 千円		
	起債		14,800 千円			財源内訳		起債			15,500 千円			財源内訳		起債			15,500 千円		
	特定		千円			財源内訳		特定			千円			財源内訳		特定			千円		
	一般財源		48 千円			財源内訳		一般財源			千円			財源内訳		一般財源			千円		
目標値	①	20,000 m³/年	④		目標値	①	20,000 m³/年	④		目標値	①	20,000 m³/年	④		目標値	①	20,000 m³/年	④			
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤			
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理番号	農-24
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち					町内の林道施設内橋梁は約60橋あり、全体的な老朽化が進んでいるところである。今後の対策として橋梁施設の点検や補修を行っていく必要があり、林道施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの平準化及び縮減を目指すことを目的とする。			林道橋梁長寿命化対策事業 林道北谷線（五箇地区）1号橋 橋梁補修工事  事務費 5,503千円 144千円		
基本施策		1.既存産業の活性化と承継を進めます										
重点施策												
関連計画							【事業概要】					
予算区分		一般会計		款	6	項	2	目	3			
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年						
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 平成30年度から令和2年度にかけて橋梁点検を行った62橋について、前回調査から概ね5年経過した橋梁について、定期点検を実施する。 また、前回の点検で健全度Ⅲ判定以下であった10橋について随時、橋梁補修工事を行う。							点検結果により、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定し、事業を実施していく。					
【②.事業の課題】 橋梁点検は概ね5年に1回行うこととなっているが、開始時期に偏りがあるため、各年度の事業量の平準化を図る必要がある。 また、橋梁点検で健全度Ⅲ判定以下の橋梁については、老朽化状況・緊急度・橋の重要性を踏まえ、補修時期・補修工法を決定する必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後は、点検結果を踏まえ橋梁の長寿命化の観点から、補修等の整備計画（個別施設計画）を策定し、その計画に基づき修繕・更新を行い、コストの平準化を図る。												
【④.外部評価】 方向性：												
							実績額		5,647千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	2,500千円			
								起債	3,100千円			
								特定 一般財源	千円 47千円			
							実 績 値	①	19,702 m <sup>3</sup> /年	④		
								②		⑤		
								③		⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道橋梁長寿命化対策事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-24
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	林道橋梁点検業務 13橋	9,100 千円	林道橋梁点検業務 13橋	9,100 千円	林道橋梁点検業務 13橋	9,100 千円	林道橋梁点検業務 13橋	9,100 千円	林道橋梁点検業務 1橋	700 千円				
		千円	林道橋梁補修実施設計業務 3橋	12,000 千円	林道橋梁補修実施設計業務 3橋	30,000 千円	林道橋梁補修実施設計業務 3橋	21,000 千円		千円				
		千円		千円	林道橋梁補修工事 3橋	35,000 千円	林道橋梁補修工事 3橋	46,000 千円	林道橋梁補修工事 3橋	25,000 千円				
	事務費	379 千円	事務費	500 千円	事務費	1,000 千円	事務費	1,000 千円	事務費	500 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		9,479 千円	事業費		21,600 千円	事業費		75,100 千円	事業費		77,100 千円	事業費		26,200 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	7,800 千円	財源内訳	県補助	10,550 千円	財源内訳	県補助	37,050 千円	財源内訳	県補助	38,050 千円	財源内訳	県補助	12,850 千円
	起債	千円	財源内訳	起債	6,000 千円	財源内訳	起債	32,500 千円	財源内訳	起債	33,500 千円	財源内訳	起債	12,500 千円
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円
	一般財源	1,679 千円	財源内訳	一般財源	5,050 千円	財源内訳	一般財源	5,550 千円	財源内訳	一般財源	5,550 千円	財源内訳	一般財源	850 千円
目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>3</sup> /年	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-25
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)																													
基本目標	活力を生み出すまち						林道の機能向上のために未舗装道路を舗装し、また林道法面で崩壊の危険性のある個所に対し法面对策等の改良を行い、利用対象となる地域内の人家、または公共施設に対する環境改善、及び林業従事者の就業環境の改善を図ることを目的とする。			林道改良事業 林道寺山線舗装工事 L=389m 10,480千円  事務費 296千円																													
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます																																						
重点施策																																							
関連計画							【事業概要】																																
予算区分	一般会計			款	6	項	2	目	3																														
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	20,000 m <sup>3</sup> /年																																	
	②																																						
	③																																						
	④																																						
	⑤																																						
	⑥																																						
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="2">10,776 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td>3,910 千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>6,800 千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>66 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td>①</td> <td>19,702 m<sup>3</sup>/年</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>			実績額	10,776 千円		財 源 内 訳	国補助	千円	県補助	3,910 千円	起債	6,800 千円	特定	千円	一般財源	66 千円	実 績 値	①	19,702 m <sup>3</sup> /年	④		②		⑤		③		⑥	
実績額	10,776 千円																																						
財 源 内 訳	国補助	千円																																					
	県補助	3,910 千円																																					
	起債	6,800 千円																																					
	特定	千円																																					
一般財源	66 千円																																						
実 績 値	①	19,702 m <sup>3</sup> /年	④																																				
	②		⑤																																				
	③		⑥																																				
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度より事業着手し、林道寺山線の舗装を389m実施した。令和5年度以降も引き続き寺山線の舗装を行う予定だが、令和6年度は林道南谷線の法面改良を実施する予定である。							令和4年度より林道寺山線の舗装改良工事を実施しており、令和11年度に事業完了予定。 また、林道南谷線の法面改良工事は令和6年度に実施予定である。																																
【②. 事業の課題】 林道の機能向上のために未舗装の林道を舗装し、また林道法面で崩壊の危険性がある個所に対し法面对策等の改良を行なう必要がある。																																							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 林道路線内では法面からの落石が多く、崩壊の危険性のある箇所については安全対策工事を行う必要がある。また未舗装の林道を舗装することにより公共施設の環境改善、維持管理の低減にも繋がる。																																							
【④. 外部評価】 方向性：																																							



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	林道改良事業	担当	農林水産課	整理番号	農-25
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	林道寺山線舗装工事 L=500m		14,500 千円		林道寺山線舗装工事 L=500m		14,500 千円		林道寺山線舗装工事 L=500m		14,500 千円		林道寺山線舗装工事 L=500m		14,500 千円		林道寺山線舗装工事 L=500m		14,500 千円			
	林道南谷線法面改良測量設計業務 1式		千円		林道南谷線法面改良測量設計業務 1式		5,200 千円		林道南谷線法面改良測量設計業務 1式		千円		林道南谷線法面改良測量設計業務 1式		千円		林道南谷線法面改良測量設計業務 1式		千円			
	林道南谷線法面改良工事 A=1,000㎡		千円		林道南谷線法面改良工事 A=1,000㎡		46,000 千円		林道南谷線法面改良工事 A=1,000㎡		千円		林道南谷線法面改良工事 A=1,000㎡		千円		林道南谷線法面改良工事 A=1,000㎡		千円			
	事務費		414 千円		事務費		800 千円		事務費		400 千円		事務費		400 千円		事務費		400 千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
			千円				千円				千円				千円				千円			
事業費		14,914 千円		事業費		52,000 千円		事業費		14,900 千円		事業費		14,900 千円		事業費		14,900 千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	5,300 千円			県補助	27,500 千円			県補助	5,300 千円			県補助	5,300 千円			県補助	5,300 千円		県補助	5,300 千円	
	起債	9,600 千円			起債	24,000 千円			起債	9,600 千円			起債	9,600 千円			起債	9,600 千円		起債	9,600 千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円		特定	千円	
	一般財源	14 千円			一般財源	500 千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円		一般財源	千円	
目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④				
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤				
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-26
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち								漁港及び漁港海岸施設の点検・機能診断調査を行い、機能保全計画（漁港施設）及び、長寿命化計画（海岸施設）の策定を行いその結果を踏まえ、既存施設の更新コストの平準化・縮減を図ることを目的とする。	漁港・海岸施設長寿命化事業 海岸堤防等老朽化対策事業 那久漁港海岸 川口突堤改良工事 L=9.5m 32,890千円 那久漁港海岸 川口突堤改良工事積算業務 1,210千円				
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます													
重点施策															
関連計画										【事業概要】					
予算区分		一般会計			款	6	項	3	目	3	漁港施設機能増進事業〔漁港〕				
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	570t+/年				・機能増進基本計画の策定 2漁港 (都万・久見) ・保全工事の実施					
	②									海岸堤防等老朽化対策事業〔海岸〕					
	③									・海岸長寿命化計画の策定 7海岸 (大久・箕浦・都万・那久・油井・久見・布施)					
	④									・老朽化対策工事の実施					
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 漁港施設については平成28年度までに全9漁港において機能保全計画の策定を終え、その計画に基づき、令和2年度から令和3年度にかけて油井漁港の保全工事を行った。海岸施設については令和元年度までに油井・都万・大久海岸の長寿命化計画の策定を終え、令和4年度は那久漁港の川口突堤改良工事を行い、令和5年度に完了予定である。										計画に基づき事業を実施していく。					
【②. 事業の課題】 漁港施設及び海岸施設とも整備後の老朽化により、対策工事を必要とする施設が増加している。															
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 今後も、漁港機能保全計画及び、海岸長寿命化計画に基づき工事を実施する。															
【④. 外部評価】 方向性：															
										実績額		34,100 千円			
										財 源 内 訳	国補助		千円		
											県補助		18,700 千円		
											起債		15,400 千円		
											特定		千円		
										一般財源		千円			
										実 績 値	①	205+/年		④	
											②		⑤		
											③		⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港・海岸施設長寿命化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-26
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)			令和 6 年度 (翌年度)			令和 7 年度 (翌々年度)			令和 8 年度			令和 9 年度					
事業内容	(Plan)	海岸堤防等老朽化対策事業 那久漁港海岸川口突堤対策工事 1式													52,000 千円	千円	千円	千円	千円
		那久漁港海岸施設付帯工事 1式													5,000 千円	千円	千円	千円	千円
		漁港施設機能増進事業 久見漁港泊地浚渫工事 1式													千円	50,000 千円	千円	千円	千円
		漁港施設機能増進事業 都万漁港泊地浚渫工事 1式													千円	千円	50,000 千円	千円	千円
		事務費													1,111 千円	950 千円	950 千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
															千円	千円	千円	千円	千円
														千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		58,111 千円			50,950 千円			50,950 千円			千円			千円					
財源内訳	国補助	26,840 千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			財源内訳	県補助	40,000 千円			財源内訳	県補助	千円			財源内訳	県補助	千円		
	起債	31,200 千円			財源内訳	起債	10,900 千円			財源内訳	起債	千円			財源内訳	起債	千円		
	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円			財源内訳	特定	千円		
	一般財源	71 千円			財源内訳	一般財源	50 千円			財源内訳	一般財源	千円			財源内訳	一般財源	千円		
目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-27
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						中村地区は、背後の急峻な山と海に挟まれた漁村集落で、集落内道路の幅員狭小、消防水利等の不足、家屋背後の急傾斜対策が未実施等の問題から、防災機能が脆弱である。これらの問題を解消し、安全で快適な漁村環境の形成を図ることを目的とする。			中村地区集落環境整備事業 中村地区水産飲雑用水 管路布設(第1期)工事 L=200m 4,990千円 管路布設(第2期)工事 L=354m 10,197千円 管路布設工事積算業務 1式 6,413千円 送水ポンプ場設計業務 1式 14,278千円 事務費 240千円 【令和5年度へ繰越】 中村地区水産飲雑用水 管路布設(第1期)工事 L=200m 9,440千円 中村地区集落道整備 土地購入費 5,000千円 補償金 1,000千円 事務費 2,000千円		
基本施策	1.既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策												
関連計画							【事業概要】					
予算区分	一般会計		款	6	項	3	目	3	漁業集落環境整備事業(農山漁村地域整備交付金)			
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570t+/年			漁業集落排水施設 (事業費: 40,000千円)				
	②							・雨水排水路整備 整備延長=70m				
	③							漁業集落道 (事業費: 128,000千円)				
	④							・西村地区集落道整備 整備延長=440m				
	⑤							・中村地区集落道整備 整備延長=510m				
	⑥							防災安全施設 (25,570千円)				
								・防犯灯 5基				
						・防火水槽 2基						
						・消火栓 10基						
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】							十分な事業費が配分されるように、国・県に要望をしていく。					
令和4年度は集落道整備事業において土地購入及び補償、水産飲雑用水事業においては管路布設工事及び送水ポンプ場の設計業務を実施したが、管路布設工事の一部と、集落道改良に伴う土地購入費・補償金・登記手数料を令和5年度へ繰越した。 また、令和5年度より水産飲雑用水事業を上下水道課所管とした。												
【②.事業の課題】												
当該事業は上下水道課（水産飲雑用水・漁業集落排水施設〔汚水〕）と共同に行っている事業なので、工事施工に伴い、単年度毎に多額の事業費が必要とされるが、交付金事業のため、国費が要望通り配分されていない状態が継続している。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
中村及び西村地区の集落環境を早急に改善するため、事業を推進していく必要がある。												
【④.外部評価】 方向性:												
							実績額		36,118千円			
財 源 内 訳	国補助					千円						
	県補助					16,500千円						
	起債					19,600千円						
	特定 一般財源					千円 18千円						
実 績 値	①	205+/年		④								
	②				⑤							
	③					⑥						

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村地区集落環境整備事業	担当	農林水産課	整理番号	農-27
			農林水産施設係		

5.年度別計画				令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度			
(Plan)	事業内容	中村地区集落道改良工事 L=200m				27,600 千円				千円				千円				千円					
		防火水槽設置工事 1基				14,500 千円				10,000 千円				千円				千円					
		西村地区集落道補償調査業務 1式				6,600 千円				28,500 千円				23,500 千円				千円					
		中村地区雨水排水路仮設工設計業務 1式				1,500 千円				20,000 千円				千円				千円					
		土地購入費				千円				千円				4,800 千円				2,400 千円					
		補償金				1,200 千円				2,000 千円				1,500 千円				千円					
		事務費				200 千円				600 千円				500 千円				千円					
						800 千円				1,500 千円				800 千円				50 千円					
						千円				千円				千円				千円					
						千円				千円				千円				千円					
				千円				千円				千円				千円							
事業費				52,400 千円				64,200 千円				33,500 千円				2,450 千円				2,450 千円			
財源内訳	国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円				
	県補助		23,350 千円		県補助		31,350 千円		県補助		16,350 千円		県補助		1,200 千円		県補助		1,200 千円				
	起債		29,000 千円		起債		32,800 千円		起債		17,100 千円		起債		1,200 千円		起債		1,200 千円				
	特定		千円		特定		千円		特定		千円		特定		千円		特定		千円				
	一般財源		50 千円		一般財源		50 千円		一般財源		50 千円		一般財源		50 千円		一般財源		50 千円				
目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④		目標値	①	570t/年	④					
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤					
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水産課	整理番号	農-28
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						町が管理する漁港施設等の維持修繕、簡易な補修、漁港施設用地の舗装等を行い、漁業従事者への就労環境の安全・安心、水産業の再生・漁村の活性化を図ることを目的とする。			漁港施設機能強化事業 都万漁港突堤施設修繕工事 防舷材撤去取替 10基 照明柱撤去取替 1本 4,310千円		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策												
関連計画							【事業概要】			<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁港施設用地の未舗装分の舗装</li> <li>・航路安全のための航路標識灯の設置</li> <li>・その他漁港施設の維持管理工事</li> </ul>		
予算区分	一般会計		款	6	項	3	目	3				
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)		令和 6 年 度 目 標 値	570t/年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 令和4年度は都万漁港の防舷材の取替えと照明柱の取替えを行った。このことにより漁業者や第三者に対し安全対策を講じることができた。							地元要望等を踏まえながら、計画的に実施していく。					
【②. 事業の課題】 施設の老朽化等により、年々維持管理に掛かる費用が増加傾向にある。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 漁港施設用地の舗装について、令和3年度をもって全ての漁港において整備済みとなった。今後も地元要望等も踏まえ漁港の維持管理に必要な事業である。												
【④. 外部評価】 方向性：												
							実績額		4,310 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	千円			
								起債	4,000 千円			
								特定	千円			
								一般財源	310 千円			
実績値							①	205+/年	④			
							②		⑤			
							③		⑥			



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	漁港施設機能強化事業	担当	農林水産課	整理 番号	農-28
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容  (Plan)	蛸木漁村公園トイレ改修工事 1箇所	2,486	千円		千円		千円		千円		千円								
				久見漁港標識灯設置工事 2基	10,000	千円		千円		千円	千円								
				布施漁村公園改修工事(遊具等)	3,000	千円		千円		千円	千円								
							大久漁港標識灯設置工事 1基	5,000	千円		千円	千円							
									犬来漁港標識灯設置工事 1基	5,000	千円	千円							
											箕浦漁港標識灯設置工事 1基	5,000	千円						
													千円						
													千円						
													千円						
													千円						
事業費		2,486 千円		事業費		13,000 千円		事業費		5,000 千円		事業費		5,000 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円					
	起債	2,400 千円			起債	10,000 千円			起債	5,000 千円			起債	5,000 千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	86 千円			一般財源	3,000 千円			一般財源	千円			一般財源	千円					
目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④		目標値	①	570+/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課	整理番号	農-29
			農林水産施設係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						既存の防波堤・護岸等を嵩上(改良)することにより、波浪時の越波による船舶及び漁具の損失を防ぐとともに、荒天時の港内静穏性、船揚げ作業の改善、就労環境及び港内の安全性向上を目指すことを目的とする。			港整備交付金事業 油井漁港 沖防波堤測量設計業務 1式 20,039千円  事務費 5,978千円		
基本施策	1. 既存産業の活性化と承継を進めます											
重点施策												
関連計画							【令和5年度へ繰越】			油井漁港(蔵田地区) ケーソン製作工事 L=30m 147,400千円 油井漁港(蔵田地区) ケーソン製作工事積算業務 1式 2,035千円		
予算区分	一般会計		款	6	項	3	目	3				
指 標	①	種苗放流魚の漁獲高(KPI)		令和 6 年度 目 標 値	570t/年							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①. 事業の成果・進捗状況】 本事業は漁港と港湾との連携について協議を行い、令和2年度に地域再生計画を策定し、事業採択を受けた。 令和4年度は油井漁港(油井地区)の沖防波堤測量設計業務及び油井漁港(蔵田地区)ケーソン製作工事を実施したが、蔵田地区の工事については災害復旧事業を優先した結果、令和5年度に繰越した。							工事実施にあたり、海上作業が主であることから、天候に配慮した発注に努め、適正な工期により年度内完了を目指す。					
【②. 事業の課題】 港整備交付金事業は、港湾施設及び漁港施設を一体的に整備し、生活環境の向上及び水産振興を図る目的であるので、漁港と港湾かつ本土と離島との連携が必要な事業であることから、他の自治体や国・県との綿密な協議が必要である。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 外郭施設を嵩上することにより、風浪時による越波を防ぎ静穏性を確保することで、漁労活動における負担軽減と安全性が向上し、集落の振興が図れるので事業実施は必要である。												
【④. 外部評価】 方向性：							実績額		26,017 千円			
							財 源 内 訳	国補助	千円			
								県補助	16,031 千円			
								起債	9,900 千円			
								特定	千円			
							一般財源	86 千円				
実績値							①	205+/年	④			
								②		⑤		
								③			⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港整備交付金事業	担当	農林水産課	整理番号	農-29
			農林水産施設係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度											
事業内容  (Plan)	油井漁港 (蔵田地区) ケーソン据付工事 L=30m	216,500 千円				油井漁港 (蔵田地区) 漁港施設整備工事 L=30m	198,000 千円				油井漁港 (油井地区) 漁港施設整備工事 L=60m	262,000 千円				油井漁港 (蔵田地区) 防砂堤新設工事 L=90m	230,000 千円				千円								
	事務費	3,779 千円				(新) 布施漁港漁港施設改良工事 測量設計業務 1式	13,500 千円				事務費	4,000 千円				事務費	4,000 千円				(新) 布施漁港 漁港施設改良工事 L=20m	230,000 千円				千円			
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
		千円					千円					千円					千円					千円							
事業費		220,279 千円				事業費		215,500 千円				事業費		266,000 千円				事業費		234,000 千円				事業費		234,000 千円			
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円			
	県補助	168,000 千円					県補助	169,200 千円					県補助	209,600 千円					県補助	184,000 千円					県補助	184,000 千円			
	起債	52,200 千円					起債	46,200 千円					起債	56,300 千円					起債	49,900 千円					起債	49,900 千円			
	特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	79 千円					一般財源	100 千円					一般財源	100 千円					一般財源	100 千円					一般財源	100 千円			
目標値	①	570+/年		④		目標値	①	570+/年		④		目標値	①	570+/年		④		目標値	①	570+/年		④		目標値	①	570+/年		④	
	②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤	
	③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町有林管理事業	担当	布施支所	整理番号	布-2
			地域振興係		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>				
基本目標				活力を生み出すまち				<b>【令和4年度実績】</b> 町有林管理事業 3,800千円 ・下刈：0.22ha ・作業道修繕工事：1,000m ・境界確認、面積確認等  町有林収穫事業 ・更新伐：14.27ha 12,634千円 ・植栽：4.34ha 6,939千円 ・下刈：16.77ha 5,170千円 ・作業道開設：500m 1,000千円				
基本施策				1.既存産業の活性化と承継を進めます								
重点施策												
関連計画												
予算区分				一般会計								
指 標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)		令和6年度目標値	7	20,000	2	3				
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
<b>3.事業評価 (Check)</b>						<b>4.改善・見直し (Action)</b>						
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 1回目の箇所は、平成28年度から令和2年度に実施し、合計24.8ha伐採、6,748㎡搬出実績となっている。2回目の箇所は、令和3年度から実施し、令和3年度4.44ha伐採、1,103㎡搬出、令和4年度4.52ha伐採、1,150㎡搬出実績であった。なお、継続しての下刈業務及び伐採後の植栽を行うことにより、循環型産業の育成、雇用の創出、及び経済の循環に繋がっている。						木材価格は持ち直してはいるもののコロナ禍以前よりも僅かだが低い水準で推移しており、依然として運営は厳しい状況にあるが、循環型産業の育成、新たな雇用の創出、地域経済の循環を図って行くためには、販路の開拓、新たな価値の創造等、今までと違った目線で資源の活用を推進していかなければならない。						
<b>【②.事業の課題】</b> 計画的に施業を実施しているが、木材価格は持ち直してはいるもののコロナ禍以前よりも僅かだが低い水準で推移している。また、原木の出荷先からの受け入れ制限も受けている状況であることから、運営には補助金を活用しても、依然として採算性が厳しい状況が続いている。												
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 多くの町有林は伐期齢を迎えており、また、大径木の販路拡大も依然厳しい状況が続いていることから、今後も継続して事業を行い循環型産業の育成、及び地域経済の循環を図らなければならない。 なお、現在までの施業地選定は比較的立地条件のよい林道沿い等であり、高性能林業機械を使つての施業であったが、今後は架線を用いて急勾配・深山での施業、新たな事業の導入も計画したい。												
<b>【④.外部評価】</b> 方向性：												
						実績額 29,543 千円						
財源内訳						国補助		千円				
						県補助		13,910 千円				
						起債		千円				
						特定		5,750 千円				
						一般財源		9,883 千円				
実績値						①	19,702㎡/年		④			
						②			⑤			
						③			⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	町有林管理事業	担当	布施支所	整理番号	布-2
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	町有林管理事業		3,800 千円		町有林管理事業		3,800 千円		町有林管理事業		3,800 千円	
	更新伐事業 (4.63ha伐採)		12,921 千円		更新伐事業 (3.49ha伐採)		9,935 千円		更新伐事業 (4.20ha伐採)		12,522 千円	
	再造林 (新植) 事業 (4.52ha)		7,980 千円		再造林 (新植) 事業 (4.63ha)		8,452 千円		再造林 (新植) 事業 (3.48ha)		6,353 千円	
	再造林 (下刈) 事業 (16.67ha)		6,885 千円		再造林 (下刈) 事業 (21.24ha)		6,333 千円		再造林 (下刈) 事業 (20.89ha)		6,228 千円	
	間伐事業 (1ha保育間伐)		550 千円		間伐事業 (2.04ha保育間伐)		1,446 千円		間伐事業 (20.46ha)		6,100 千円	
	森林作業道開設事業 (500m)		1,000 千円		森林作業道開設事業 (500m)		1,000 千円		森林作業道開設事業 (500m)		1,000 千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
			千円				千円				千円	
事業費		33,136 千円		事業費		30,966 千円		事業費		27,214 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	17,984 千円		県補助	17,289 千円		県補助	14,119 千円		県補助	15,570 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	5,650 千円		特定	6,425 千円		特定	6,450 千円		特定	6,600 千円	
	一般財源	9,502 千円		一般財源	7,252 千円		一般財源	6,645 千円		一般財源	7,605 千円	
目標値	①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④		①	20,000 m <sup>2</sup> /年	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-1
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち		本町においては、町内の高校卒業後、約9割の若者が進学や就職のため島外へ転出している状況となっている。就職先としても島外が多く、若者が好む仕事の選択肢が少ないことが転出の要因の1つと考えられている。このため、“増やしたい離さない生産年齢人口”をテーマに掲げ、若者にとって魅力のある多様な雇用の場を創出することを目的として、ソフト産業（IT企業等）等の企業誘致に取り組み、産業振興と雇用の創出に取り組む。				地方創生テレワーク交付金事業 民間事業者所有施設 職住一体型コワーキング施設 整備事業費補助金（1施設） （令和3年度繰越事業） 70,200千円				
基本施策		2.島の特性を活かした新たな産業を育成します										
重点施策												
関連計画		隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画		【事業概要】 本町の地域課題の解決(人材確保、事業所のDX化の推進及びサポート、業務効率化等)につながる取組を実施している誘致候補企業の掘り起こしを行うほか、世界ジオパークに認定された隠岐の島町の豊かな自然環境と、本土から独立した離島の社会環境を活かしたPR、セールス活動を行い誘致につなげる。 誘致企業に対しては、県、町の助成金制度(投資助成・家賃助成・雇用助成等)による支援を行う。								
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	4			
指 標	①	島外からの企業誘致数(KPI)		令和 6 年度 目 標 値	3社							
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 本町には島外IT企業の誘致によるテレワーク <sup>※注①</sup> ステーションとITシステム開発拠点が開設されており、雇用の創出に貢献しているだけでなく、高校生を中心としたIT人材育成にも取り組んでいる。令和3年度～4年度においては、地方創生テレワーク交付金を活用して、民間事業者による職住一体型のコワーキングスペース <sup>※注②</sup> が整備され、令和5年度から本格的に運営が開始されている。				専門的知識、ノウハウを有するサポートコンサルタント企業等との連携を図り、町内事業者との意見交換、企業のニーズ調査を行ったうえで、地域課題の解決につながる企業の誘致活動に取り組む。（可能な限り町内既存事業者と競合しない事業者へのアプローチを行う。） 貸しオフィス物件については、空き家バンク制度と連携し、引き続き物件情報の収集を行う。また、国の地方創生推進交付金事業等を活用したサテライトオフィス施設の整備についても検討を進める。 整備にあたっては、誘致企業と協働で設計等を行い、企業のニーズに合わせた施設の整備方法を検討する。併せて、木質ペレット等の再生可能エネルギーも活用し、サステナブルサテライトオフィスとしての整備を検討する。（町の遊休施設の活用も検討。）								
【②.事業の課題】 現在、本町には誘致企業が利用できる町所有の貸しオフィス施設は2施設のみとなっている。企業の誘致を促進するためにも誘致企業のニーズに応じたサテライトオフィスの整備、確保が必要となっている。また、事業担当課だけでは、企業誘致に係る専門的知識、ノウハウが不足しているため、事業を推進するための体制整備も課題となっている。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 多様な雇用の場を創出するだけでなく、IT技術等を活用して、本町が直面している地域課題の解決(人材確保、事業所のDX化の推進及びサポート、業務効率化等)につながる企業の誘致活動に取り組む必要がある。「地域課題＝住民ニーズ」、「誘致企業＝課題解決の強みを持つ企業の誘致」として捉え、住民ニーズと誘致企業のマッチングを図りながら取り組む。また、西郷港周辺の開発事業等の関連事業との整合性、連携を図りながら効果的な誘致につながるように取り組むを進める。												
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和5年度評価済</b> 若者にとって、魅力のある多様な雇用の場を創出するためには、必要な事業であると考えます。誘致にあたっては、地域経済への影響を十分に見極めるなど、町内事業者と調整の上進めたいと思います。また、西郷港周辺地区整備など庁内各部署が推進する施策との連携を図り、一過性でなく効果的な企業誘致に繋げて頂きたいです。一方で、町内の全業種で人手不足の状況にあります。企業誘致が更なる人手不足に拍車をかけないよう慎重に進めることも必要であると考えます。				※注①「テレワーク」とは 情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方 ※注②「コワーキングスペース」とは 作業スペースや会議室、打ち合わせスペースなどを個人や複数の会社で共用し、それぞれ独立して作業を行う場所								
								実績額		70,200千円		
								財 源 内 訳	国補助	35,100千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
								一般財源	35,100千円			
								実 績 値	①	0社	④	
									②		⑤	
									③		⑥	



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	企業誘致事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-1
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出		企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出		企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出		企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出		企業立地奨励助成金 投資助成 (上限30,000千円) 家賃助成 (上限20,000千円) 雇用助成 (上限10,000千円) ※助成額は誘致企業決定後に算出			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		6,000 千円		5,000 千円		4,000 千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	千円		千円		千円		千円		千円			
	事業費		千円		千円		6,000 千円		5,000 千円		4,000 千円	
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	3,000 千円	国補助	2,500 千円	国補助	2,000 千円	
		県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
起債		千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円		
特定		千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円		
一般財源		千円	一般財源	千円	一般財源	3,000 千円	一般財源	2,500 千円	一般財源	2,000 千円		
目標値	①	2社	④		①	3社	④		①	4社	④	
	②		⑤		②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

サステナブルサテライトオフィス実施設計業務  
既存遊休施設を改修  
※事業費は令和8年度に算定

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理番号	環-12 (重複)
			エネルギー対策室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	活力を生み出すまち						2050カーボンニュートラルに向け、町民・行政・事業者が一体となって、地球環境に強い危機感を持ち、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを全町的に推進する。			○計画策定 ・隠岐の島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編） 区域施策編：8,426千円 事務事業編：3,338千円				
基本施策	2.島の特性を活かした新たな産業を育成します													
重点施策	再生可能エネルギー事業													
関連計画	隠岐の島町地球温暖化対策実行計画 バイオマス産業都市構想、緑のコンビナート構想						【事業概要】 ・住宅用太陽光発電パネル設置、木質ペレット熱利用設備（ペレットストーブ）設置へ助成し、再生可能エネルギーの普及を図る。 ・旧空港跡地に設置した大型太陽光発電施設の設置に伴う支援を行う。 ・木質ペレット発電事業者に対し、補助金による支援を行う。 ・民間企業と連携した公共施設への太陽光発電設備の導入及び電気自動車の購入等、脱炭素移行に伴う支援を行う。			○補助金 ・住宅用太陽光発電システム 0件 ・木質ペレット熱利用設備整備 1件：400千円				
予算区分	一般会計		款	2	項	1							目	4
指 標	①	木質ペレットの製造量 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	1,800t/年									
	②	再生可能エネルギー発電量 (KPI)			4,500kw/年									
	③	地域資源を活かした産業創出 (KPI)			3件									
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 再生可能エネルギーの助成事業の状況は、住宅用太陽光発電施設設置は71世帯、340kw、木質ペレット熱利用設備導入の実績は13世帯、9tである。 その他民間事業者により旧空港跡地大型太陽光発電（3,000kw）が稼働中、南谷・油井の小水力発電が稼働予定（300kw）、木質ペレット発電（150kw）、大峰山風力発電1機（1,990kw）を新設予定である。							令和4年度に再生可能エネルギー導入促進のため、補助金交付額の改定を行った。また、県内の自治体で補助金導入が増えている蓄電池設置補助金を新たに追加した。 今後の再生可能エネルギーに関する取組については、令和4年度に策定した隠岐の島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）を基に行う。  ○補助金改定内容 住宅用太陽光発電システム等設備事業補助金 ・太陽光発電システム 改定前：1kwあたり1万円（上限4kw 4万円） 改定後：1kwあたり3万円（上限4kw 12万円） ・蓄電池設備（新） 設置費用（上限7万円）							
【②.事業の課題】 住宅用太陽光発電による買取制度（FIT）の買上げ金額が近年低下したことから、設備投資費が10年程度で回収できない状況となり、近年、導入申請実績がない状態である。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 国では「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロを目指す」としており、本町でも令和5年度に脱炭素社会へ向けた取組を定めた地球温暖化対策実行計画を策定し、「隠岐の島町ゼロカーボンシティ宣言」を表明した。今後は、策定計画を基に再生可能エネルギーの地産地消、自給自足を推進する。令和6～10年度を脱炭素移行の集中期間とし、重点対策加速化交付金を活用した各種事業を行う。														
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し <b>令和3年度評価済</b> 世界規模で環境問題が深刻化する中で、木質ペレットによる再生可能エネルギーの取組は理解できません。しかし、木質ペレットの民間導入実績9世帯、公共施設への設置も容易ではないなど、木質ペレットの普及が進まない状況では町民の理解は得られなくなってしまうと感じます。現在の事業内容で「木質ペレットの製造量」の目標は実現可能なのか、早急に事業内容を改善すべき必要があると考えます。														
							実績額		12,164 千円					
							財源内訳	国補助	6,319 千円					
								県補助	200 千円					
								起債	千円					
								特定	3,338 千円					
							一般財源	2,307 千円						
							実績値	①	150 t/年	④				
								②	3,340kw/年	⑤				
								③	0件/年	⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	再生可能エネルギー事業	担当	環境課	整理番号	環-12 (重複)
			エネルギー対策室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	住宅用太陽光発電システム等補助金	190 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 3件、蓄電池 3件)	570 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 3件、蓄電池 3件)	570 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 3件、蓄電池 3件)	570 千円	住宅用太陽光発電システム等補助金 (太陽光発電 3件、蓄電池 3件)	570 千円				
	木質ペレット熱利用設備整備補助金	400 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円	木質ペレット熱利用設備整備補助金 (3件)	1,200 千円				
		千円	木質ペレット発電事業補助金	30,000 千円	木質ペレット発電事業補助金	29,800 千円	木質ペレット発電事業補助金	24,000 千円	木質ペレット発電事業補助金	23,000 千円				
		千円	重点対策加速化事業補助金 (蓄電池)	7,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (蓄電池)	14,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (蓄電池)	7,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (蓄電池)	7,000 千円				
		千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車)	13,690 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車)	16,920 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車)	20,150 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV車)	23,380 千円				
		千円		千円	重点対策加速化事業補助金 (ボイラー)	5,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (EV急速充電)	3,000 千円	重点対策加速化事業補助金 (ボイラー)	95,000 千円				
		千円		千円	重点対策加速化事業補助金 (EV急速充電)	6,000 千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
	事業費		590 千円	事業費		52,460 千円	事業費		73,490 千円	事業費		55,920 千円	事業費	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	11,006 千円	財源内訳	国補助	22,085 千円	財源内訳	国補助	14,916 千円	財源内訳	国補助	79,079 千円
	県補助	350 千円		県補助	780 千円		県補助	780 千円		県補助	780 千円		県補助	780 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	240 千円		一般財源	40,674 千円		一般財源	50,625 千円		一般財源	40,224 千円		一般財源	70,291 千円
目標値	①	300t/年	目標値	①	1,230t/年	目標値	①	1,800t/年	目標値	①	1,800t/年	目標値	①	1,800t/年
	②	5,340kw/年		②	5,800kw/年		②	5,810kw/年		②	5,820kw/年		②	5,830kw/年
	③	0件/年		③	1件/年		③	1件/年		③	1件/年		③	1件/年

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通維持対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-16
			定住推進係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		生活交通である航路運賃の低廉化により、離島と本土の格差を是正し、町民の経済的負担の低減を図ることを目的とする。				航路旅客運賃助成事業助成金 209,253千円 利用者数 102,683人					
基本施策		3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります											
重点施策													
関連計画				【事業概要】									
関連計画				町民を対象に、航路旅客運賃助成を行う。 ・高速船及びフェリーの運賃をJR運賃並みに助成									
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	9				
指 標	①	隠岐航路の利用客数（西郷港の利用客数）（KPI）		令和6年度目標値	300,000人/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】				利便性の高い航路ダイヤの見直し等サービス向上に向け関係機関との連携強化を図る。 運賃低廉化事業の制度拡充に向けて国や関係機関に対する要望活動を引き続き行う。									
旅客運賃助成事業を実施することで、町民の経済的負担の軽減を図ることができた。新型コロナウイルス感染症の影響がほぼなくなりつつあり、運賃助成対象の延利用客数は、約13,000人増加し、102,683人となった。													
【②.事業の課題】													
現在は、町民及び準住民（住民に準ずる者：離島留学生の家族等）に対して運賃低廉化事業が適用されているが、本土からの来島者や物資輸送、車両航送料金等について低廉化がなされていない。また、船内がバリアフリー化されていないことなど、障がい者を含む高齢者等の乗客ニーズに対応できていない。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
利便性向上に向けた取り組みを進めていくと共に、制度拡充に向けて国への働きかけを行う。また、令和8年度竣工予定の「フェリーしらしま」の後継船建造費の負担金が、令和6～8年度に計画されている。													
【④.外部評価】		方向性： 拡大		令和5年度評価済									
離島で暮らす私たちにとって、非常に重要な事業であると認識しています。 また、今後定住人口や交流人口を増加させるためには、利便性の高いダイヤの検討や、船内のバリアフリー化、レインボーJETでの患者輸送など、検討すべき点が多くあると認識しています。あわせて、本土との格差是正を図るため、我々だけでは解決できない物資輸送費の低廉化や、町民以外の運賃低廉化については、実績等を整理し、引き続き国や関係機関に対し、強固な働きかけをお願いします。													
実績値		①		216,965人/年		④				実績額		209,253千円	
		②				⑤				財源内訳		国補助 115,089千円	
		③				⑥				財源内訳		県補助 47,082千円	
										財源内訳		起債 千円	
										財源内訳		特定 47,082千円	
										財源内訳		一般財源 千円	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	海上交通維持対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-16
			定住推進係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容  (Plan)	航路旅客運賃助成事業助成金		180,000 千円		航路旅客運賃助成事業助成金		230,000 千円		航路旅客運賃助成事業助成金		230,000 千円								
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
事業費		180,000 千円		事業費		230,000 千円		事業費		230,000 千円		事業費		230,000 千円					
財源内訳	国補助	99,000 千円		財源内訳	国補助	126,500 千円		財源内訳	国補助	126,500 千円		財源内訳	国補助	126,500 千円					
	県補助	40,500 千円			県補助	51,750 千円			県補助	51,750 千円			県補助	51,750 千円					
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円					
	特定	40,500 千円			特定	51,750 千円			特定	51,750 千円			特定	51,750 千円					
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円					
目標値	①	294,000人/年	④		目標値	①	300,000人/年	④		目標値	①	300,000人/年	④		目標値	①	300,000人/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-2
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		隠岐島民の生活路線としての航空路の利便性の向上に努め、隠岐空港の利用者拡大を図るとともに、多種多様な観光資源を活用した集客対策に取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の早期回復を目指す。				◎隠岐空港利用促進協議会事業 ・出雲・大阪便利用促進事業 39,627千円 乗降者数：出雲便 22,359人/年 大阪便32,383人/年 ・隠岐空港夏季大型便運航推進事業 6,896千円 ・FDAチャーター便支援事業 29,952千円 便数：36便/年1,759人  ◎隠岐航空路旅客運賃助成事業 50,029千円 (隠岐⇄出雲) 島民利用者：12,672人  ◎地域おこし企業人連携事業 5,600千円 ABCstyleから2名の職員派遣  ◎交流促進基盤整備事業 9,997千円 ・台湾向けプロモーションPV・PR ・離島ポータルサイト・コンテンツ作成、掲載					
基本施策		3.ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります											
重点施策													
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画		【事業概要】									
予算区分		一般会計		款	2	項	1	目	9				
指 標	①	隠岐世界ジオパーク空港の乗降者数 (KPI)		令和6年度目標値	66,000人/年								
	②	隠岐世界ジオパーク空港の年間チャーター便数 (KPI)			50便/年								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 平成30年5月から隠岐～大阪間が通年ジェット化となり、利便性・快適性の向上が図られている。隠岐～出雲間においては有人国境離島法による運賃助成金、令和元年7月より最新機材(48人乗り)に替わり、利用者の増加に繋がり安定した搭乗率を維持している。また、FDAチャーター便就航によって、隠岐の知名度も徐々に上がり、全国から観光客が来島している。R4年度はコロナ感染拡大防止による行動制限もなくキャッシュバックキャンペーンなどに取り組んだことにより過去最高の搭乗率となった月もあった。				令和3年度より有人国境離島地域社会維持交付金を財源に充ており、隠岐空港利用の誘客促進強化を図っていく。 令和5年度は夏季大型便に替わる夏季複便化運航等に向けた要望活動を実施し、航空会社、旅行会社、島内観光関係者との情報共有を密に誘客対策に取り組む。									
【②.事業の課題】 これまで夏季大型便に特化した事業展開をしてきたが、隠岐～大阪間が通年ジェット化となったことや隠岐～出雲間が生活路線としての需要が増加してきていることもあり、通年で航空機利用の利便性の向上及びビジネスや観光による交流人口を増やし利用促進を図るとともに、隠岐の島町の観光、産業、文化など地域経済の活性化へとつなげていくことを目指し取り組む。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も運賃の低廉化を継続し、交通利便性の向上による町民の本土への移動に係る経済的な負担軽減を図っていく。また、隠岐～大阪間だけではなく、隠岐～羽田間の乗継(出雲・大阪)支援の強化など羽田首都圏からの集客促進を図り、安定した利用者の確保に努めるとともに、令和5年度は夏季大型便に替わる夏季複便化運航や生活路線として需要が増加している出雲便の復便化に向けた要望活動を行う。隠岐航空路線の回復後の需要増加に的確に対応し、隠岐航空路線の維持を図っていく。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <span style="color:red">令和3年度評価済</span> 離島割引により町民の経済的負担が軽減され、町民生活の安定と向上が図られています。今後も継続して運賃の低廉化に取り組み、島民だけでなく、来島者にとっても利用しやすい環境を整えて下さい。 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けながらも、集客対策を図って取り組んでいることは評価できます。現在の就航の維持は勿論だが、チャーター便、夏季ジェットの利便性の向上にも努め、今後も引き続き観光振興に繋がるように取り組んで下さい。													
				実績額		142,101千円							
				財源内訳	国補助		4,998千円						
					県補助		87,909千円						
					起債		6,400千円						
					特定		31,477千円						
				一般財源		11,317千円							
				実績値	①	54,742人/年		④					
					②	36便/年		⑤					
					③			⑥					



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	航空機利用促進対策事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-2
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業 内容  (Plan)	〔航空路運賃低廉化〕 航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲)		40,000 千円		〔航空路運賃低廉化〕 航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲)		50,000 千円		〔航空路運賃低廉化〕 航空路旅客運賃助成事業(隠岐⇄出雲)		50,000 千円	
	出雲・大阪便利用促進事業 集客数IN2,300人・OUT470人				出雲・大阪便利用促進事業 (夏季複便運航推進費を含む) 集客数IN3,000人・OUT500人 IN対策 46,400千円 OUT対策 13,900千円				出雲・大阪便利用促進事業 (夏季複便運航推進費を含む) 集客数IN3,000人・OUT500人 IN対策 46,400千円 OUT対策 13,900千円			
	チャーター便支援事業 集客数IN 1,300人・OUT80人		41,530 千円		チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 IN対策 39,600千円 OUT対策 4,000千円		60,300 千円		チャーター便支援事業 集客数IN 2,000人・OUT100人 IN対策 39,600千円 OUT対策 4,000千円		60,300 千円	
	隠岐空港夏季大型便運航推進事業 集客数IN 600人・OUT350人		24,940 千円		43,600 千円		43,600 千円		43,600 千円		43,600 千円	
			10,920 千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		117,390 千円		事業費		153,900 千円		事業費		153,900 千円		
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		
	県補助	84,079 千円		財源 内訳	県補助	105,400 千円		財源 内訳	県補助	105,400 千円		
	起債	8,900 千円		財源 内訳	起債	17,900 千円		財源 内訳	起債	17,900 千円		
	特定	24,411 千円		財源 内訳	特定	30,600 千円		財源 内訳	特定	30,600 千円		
	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	千円		財源 内訳	一般財源	千円		
目標 値	①	63,000人/年	④	目標 値	①	66,000人/年	④	目標 値	①	68,000人/年	④	
	②	45便/年	⑤	目標 値	②	50便/年	⑤	目標 値	②	60便/年	⑤	
	③		⑥	目標 値	③		⑥	目標 値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号	商観-6
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち					本町の観光資源が持つ可能性と魅力を活用し、観光産業の持続・発展を目指す。また、観光関係組織と連携して戦略的に施策を計画・実行し、本町の観光振興を図ることを目的とする。			隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9名分・事務費) 40,203千円  地域活性化企業人連携事業負担金 JTB人材を町観光協会へ派遣 (1/3年目) 4,200千円  隠岐ジオパーク推進機構補助金 [滞在型観光促進事業] ・企画乗船券造成事業 21,422千円 ・ジオガイド活用事業 2,855千円 ・電子クーポン発行事業 15,434千円  [春季版おき得乗船券] ・春季版おき得乗船券発行事業 1,055千円				
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます												
重点施策														
関連計画							【事業概要】			(一社)隠岐の島町観光協会の組織強化と、観光客を呼び込む新たな観光の仕組みづくり、観光資源を活用した様々な着地型旅行商品の企画・開発、外国人の受け入れ環境の充実を目指し、補助金を交付する。また、(一社)隠岐ジオパーク推進機構(旧隠岐観光協会)が企画する誘客事業に補助金を交付し、本町を含む隠岐圏域への誘客を促し、地域及び経済が持続的に発展していく島を目指し取り組みを行う。				
予算区分		一般会計					7	項	2				目	1
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)				令和6年度目標値	154,300人/年							
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)					81,700泊/年							
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)					3,300人泊/年							
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)					2,010百万円/年							
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐ジオパーク推進機構においては、隠岐全体の観光振興施策として企画乗船券造成事業、ジオガイド活用事業、電子クーポン発行事業などに取り組んだ。隠岐の島町観光協会においては、観光牛突き、遊覧船受付事業などの取組みを展開した。各事業とも新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、来島客数などは徐々に回復傾向にあり、自主財源の確保も見据えることができた。							隠岐4島の観光を統括する、(一社)隠岐ジオパーク推進機構を中心に各団体・事業者が連携しながら、隠岐全体の観光地づくり、誘客を図っていく。 隠岐の島町観光協会については、町の観光総合相談窓口としての機能を果たすとともに、魅力的な観光コンテンツが提供できるよう事業展開を促す。 今後、新型コロナウイルス感染症の影響は、ほぼなくなってくると思われるので、上記関係機関とともに、早急な誘客促進・観光客の受入体制確保、また、インバウンド対策に取り組んでいく。							
【②.事業の課題】 「隠岐諸島における今後の観光振興の中長期ビジョン」において、隠岐4町村間での連携不足が指摘されている。隠岐の島町観光協会は、観光宣伝・情報共有などのブラッシュアップや、観光諸団体・事業者との連携による地域経済・文化の振興・発展・向上が求められている。また、観光需要が回復しつつある中で、インバウンドを含めた誘客促進事業の展開が求められる。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 隠岐全体では、ジオパークを基盤とした観光地域づくりを目指し、地域住民がその価値を理解、継承し、経済的にも豊かな隠岐諸島の実現に向けて取り組む必要がある。隠岐の島町観光協会は、各関係団体との連携に努め、魅力ある観光地としての仕組みづくりを促進し、さらなる自主財源確保を目指す必要がある。また、インバウンドの誘客や観光需要の喚起に取り組んでいく。														
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和3年度評価済</b> 新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中で、隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会と連携して観光客の誘致を図ることは重要です。隠岐の島町観光協会や隠岐観光協会の自主事業への支援、自主財源確保を目指すように引き続き働きかける必要があります。 また、観光関連事業者への新型コロナウイルス感染症の影響を把握し、将来に向けた観光施策に取り組んで下さい。							実績額 85,169千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 30,776千円 起債 10,400千円 特定 千円 一般財源 43,993千円 実績値 ① 95,931人/年 ④ 2,398百万円/年 ② 57,593泊/年 ⑤ ③ 42人/年 ⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光総務事務	担当	商工観光課	整理番号	商観-6
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費)	44,237 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費)	44,996 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費)	45,553 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費)	46,847 千円	隠岐の島町観光協会運営費補助金 (人件費9人分・事務費)	47,480 千円		
	地域活性化企業人連携事業負担金 JTB人材を町観光協会へ派遣 (2/3年目)	5,600 千円	地域活性化企業人連携事業負担金 JTB人材を町観光協会へ派遣 (3/3年目)	5,600 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕 ・企画乗船券造成事業 30,808千円 ・ジオガイド活用事業 2,856千円 ・ジオパーク周遊コンテンツ開発事業 2,856千円	36,520 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	42,000 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	42,000 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	42,000 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 〔滞在型観光促進事業〕	42,000 千円		
	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,143 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,143 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,143 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,143 千円	隠岐ジオパーク推進機構補助金 (春季版おき得乗船券)	1,143 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
	事業費	87,500 千円	事業費	93,739 千円	事業費	88,696 千円	事業費	89,990 千円	事業費	90,623 千円		
	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
県補助		31,666 千円	県補助	32,550 千円	県補助	32,550 千円	県補助	32,550 千円	県補助	32,550 千円		
起債		44,200 千円	起債	44,900 千円	起債	45,500 千円	起債	46,800 千円	起債	47,400 千円		
特定		9,199 千円	特定	9,450 千円	特定	9,450 千円	特定	9,450 千円	特定	9,450 千円		
一般財源		2,435 千円	一般財源	6,839 千円	一般財源	1,196 千円	一般財源	1,190 千円	一般財源	1,223 千円		
目標値	①	148,119人/年	④	1,760百万円/年	①	154,300人/年	④	2,010百万円/年	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年
	②	73,405泊/年	⑤		②	81,700泊/年	⑤		②	84,000泊/年	⑤	
	③	2,475人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-7
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		観光客を惹きつけ満足いただくための観光メニューを充実するとともに、観光事業を行う団体や事業者への支援を行い、町全体の観光振興を目指す。				観光牛突き事業 町観光協会補助金：10,741千円  ウルトラマラソン事業 実行委員会補助金：8,200千円  島まつり事業 実行委員会補助金：2,252千円  アクティビティ振興事業 広告宣伝費：660千円  ジオバス運行事業 運行事業委託料：4,000千円  地域おこし協力隊活用事業 ジョウアデ・スクガイド：3,635千円					
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点施策													
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画		【事業概要】				観光メニューの充実を図るため、事業者等への支援を行い、観光客の満足度向上と観光消費額の増加を目指す。また、宿泊事業者の創業や事業拡大、事業承継のための補助制度を設け、観光客受け入れのためのキャパシティの確保を目指す。					
予算区分		一般会計		款	7	項	2					目	2
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和6年度目標値	154,300人/年								
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年								
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			3,300人泊/年								
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)			2,010百万円/年								
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				雇用拡充事業補助金：2事業者 補助総額：20,520千円  宿泊施設立地等促進事業費補助金 補助金(1業者)：30,000千円  中小企業制度融資支援事業 補助金(1業者)：96千円  全国闘牛サミット事業：273千円					
【①.事業の成果・進捗状況】				観光地として魅力的なメニューの提供や、本町の特徴を活かしたアウトドアアクティビティの充実に向けた取り組みを推進し、観光客の増加・満足度向上を目指す。									
新型コロナウイルス感染症の影響により、開催見送りとなる観光イベントはあったものの、隠岐の島ウルトラマラソンが3年ぶりに開催され、来島客数・観光客数は徐々に増えつつある状況になった。一方で、宿泊施設の整備面においては、雇用拡充補助金や宿泊施設立地等促進事業費補助金を活用し、アフターコロナを見据えて、宿泊キャパシティの確保に向けた取り組みが行われた。				悪天候時の対策として、隠岐ジオゲートウェイ、隠岐ポートプラザ2階などの施設を活用した観光メニューの造成を検討していく。ウルトラマラソンや島まつりなどの定着している既存イベント事業については、より効果を上げるために何が必要かを検討し事業展開を図る。隠岐の島町合併20周年という節目も見据えながら事業計画を作成し、体制を確立していく。									
【②.事業の課題】				また、宿泊事業者向けの補助制度を効果的に活用し、創業、事業拡大、事業継承を促進し、宿泊キャパシティの確保を図る。									
【③.事業の必要性・今後の方向性】				既存事業については現状にあったスタイルで行うことを検討するとともに、ニーズにそぐわない事業は廃止する。アウトドアアクティビティについては、町全体をフィールドとしてとらえ、メニューの充実を図る必要がある。また、行政だけでなく、民間を主体とした観光メニューの開発や、観光人材の育成に力を入れ、官民一体となった観光地域づくりが行われるよう事業を進める必要がある。									
【④.外部評価】				令和4年度評価済				実績額					
新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客のニーズや嗜好が大きく変化したことは理解します。だからこそ先を見据え、今後どのような必要があるのかをしっかりと見極めて下さい。アウトドアツーリズムの需要が高まる中、離島の魅力や、隠岐世界ジオパークについてさらに発信していくべきではないでしょうか。また、民間が主体となった観光メニューの開発や、観光人材の育成が重要となるのではないかと考えます。官民一体となった観光地域づくりが行われ、島が活性化することを期待します。								80,377千円					
財 源 内 訳	国補助						千円						
	県補助						18,343千円						
	起債						10,700千円						
	特定						5,194千円						
一般財源						46,140千円							
実 績 値	①	95,931人/年		④	2,398百万円/年								
	②	57,593泊/年		⑤									
	③	42人/年		⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-7
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度	
事業 内 容  (Plan)	観光牛突き事業 支援・開催補助：6,103千円 突き牛導入補助：5,220千円	11,323 千円	観光牛突き事業 支援・開催補助：6,103千円 突き牛導入補助：5,220千円	11,323 千円	観光牛突き事業 支援・開催補助：6,103千円 突き牛導入補助：5,220千円	11,323 千円	
	ウルトラマラソン事業	8,200 千円	ウルトラマラソン事業	7,100 千円	ウルトラマラソン事業	6,000 千円	
	島まつり事業	4,815 千円	島まつり事業	5,000 千円	島まつり事業	5,000 千円	
	アクティビティ振興事業 広告宣伝委託料：880千円 イベント参加費：411千円 事務費：139千円 ガイド育成事業：600千円	2,030 千円	アクティビティ振興事業 広告宣伝年会費：220千円 イベント参加費：600千円 事務費：140千円 ガイド育成事業：1,040千円 ツアー造成事業：1,000千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円
	ジオバス運行事業(県補助有1/3年目)	4,100 千円	ジオバス運行事業(県補助有2/3年目)	4,100 千円	ジオバス運行事業(県補助有3/3年目)	4,100 千円	ジオバス運行事業
	地域おこし協力隊活用事業 ｼﾞｵｱﾞｰｽﾞ活動費(3/3年目)	3,919 千円	地域おこし協力隊活用事業(1/3年目) ※活動費は配置確定後に算出	千円	地域おこし協力隊活用事業(2/3年目) ※活動費は配置確定後に算出	千円	地域おこし協力隊活用事業(3/3年目) ※活動費は配置確定後に算出
	国際交流員活用事業	5,264 千円	国際交流員活用事業	5,300 千円	国際交流員活用事業	5,300 千円	国際交流員活用事業
	雇用機会拡充事業補助金 継続(5/5年目)1件：9,000千円 継続(2/5年目)1件：9,000千円 新規(1/1年目)1件：12,000千円	30,000 千円	雇用機会拡充事業補助金 継続(3/5年目)1件：9,000千円 新規(※助成額は事業者決定後に算出)	9,000 千円	雇用機会拡充事業補助金 継続(4/5年目)1件：9,000千円	9,000 千円	雇用機会拡充事業補助金 継続(5/5年目)1件：9,000千円
	地域一体型高付加価値化事業 1件：60,000千円	60,000 千円	地域一体型高付加価値化事業 1件：30,000千円	30,000 千円	千円	千円	千円
	宿泊立地等促進事業費補助金 1件：4,000千円	4,000 千円	宿泊立地等促進事業費補助金 ※助成額は事業者決定後に算出	千円	宿泊立地等促進事業費補助金 ※助成額は事業者決定後に算出	千円	宿泊立地等促進事業費補助金 ※助成額は事業者決定後に算出
		千円	観光メニュー造成事業 (寄付金活用事業)	5,000 千円	千円	千円	千円



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-7
			観光振興係		

(その他) 輝けイレブン参加費 : 622千円 全国闘牛サミット事業 : 1,257千円  1,879 千円				(その他) 全国闘牛サミット事業 : 1,260千円  1,260 千円				(その他) 全国闘牛サミット事業 : 1,260千円  1,260 千円				(その他) 全国闘牛サミット事業 : 1,260千円  1,260 千円				(その他) 全国闘牛サミット事業 : 1,260千円  1,260 千円			
分散型ホテル事業 (1/5年目) ※助成額は事業者決定後に算出				分散型ホテル事業 (2/5年目) ※助成額は事業者決定後に算出				分散型ホテル事業 (3/5年目) ※助成額は事業者決定後に算出				分散型ホテル事業 (4/5年目) ※助成額は事業者決定後に算出							
事業費		135,530 千円		事業費		81,083 千円		事業費		44,983 千円		事業費		44,983 千円		事業費		35,983 千円	
財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円			財源内訳	国補助	千円		
	県補助	58,404 千円				県補助	11,656 千円				県補助	9,825 千円				県補助	2,325 千円		
	起債	11,300 千円				起債	11,300 千円				起債	11,300 千円				起債	11,300 千円		
	特定	9,059 千円				特定	6,500 千円				特定	1,500 千円				特定	千円		
	一般財源	56,767 千円				一般財源	51,627 千円				一般財源	20,527 千円				一般財源	22,358 千円		
目標値	①	148,119人/年	④	1,760百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	2,010百万円/年	目標値	①	157,100人/年	④	2,050百万円/年	目標値	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年
	②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	84,000泊/年	⑤			②	84,000泊/年	⑤	
	③	2,475人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光振興事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-7
			観光振興係		



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-8
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						交流都市が開催している事業に参加、支援をすることで交流人口の拡大を目指す。また、豊中市学童交流事業の一環として行っている、学童交流軟式野球大会（ごさんせCUP）・隠岐の島町選抜チームの豊中市訪問を通じて参加選手、選手保護者及びスタッフ相互間の交友を深める。			新型コロナウイルス感染症の影響により、学童交流軟式野球大会（ごさんせCUP）が中止となった。豊中市と隠岐の島町選抜チームの親善野球大会が3月に4年ぶりに開催された。大会を通じて参加選手、選手保護者及びスタッフ相互間の交流する関係づくりができる機会を設けることで住民レベルの交流に繋がった。		
基本施策	4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点施策												
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画						【事業概要】					
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	2	・交流都市へのPR活動参加及びまつり実行委員会への補助金の支出を行う。 ・島外から多数の学童野球チームを招聘し相互間の交友、見分を深めるため学童交流軟式野球大会（ごさんせCUP）の開催運営、経費への補助を行う。 ・本町の学童軟式野球選抜チームが豊中市を訪問し相互交流を通して人材育成や交流人口の拡大を図るためコーチ派遣旅費等に補助を行う。			
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和6年度目標値	154,300人/年							
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 交流都市のイベントに参加することで、隠岐の知名度の向上に繋がっている。また、学童交流軟式野球大会の開催に伴い、島外から9チームを招き、選手及び保護者、約250名が来島することにより交流人口拡大のために一定の役割を果たしている。長年に渡り交流を続けてきたことにより現在2名が隠岐高等学校に島留学している。R4年度には豊中市において隠岐神楽公演を実施し、子供から大人まで約24名が参加するなど文化交流も実施した。R5年度には豊中市から児童の環境学習ツアーが企画されており、幅広い年齢層での交流に繋がってきている。							当事業は、学童野球に特化した内容となっているが、学童・中学・大人と長年に渡り住民同士が交流を続けてきたことがきっかけとなり、他の分野（文化・教育）にも広がりつつあるため、今後は、長期にわたり継続できる多様目の交流について自治体双方で検討していく。都市間交流について、R5年7月発行の広報に掲載を予定している。					
<b>【②.事業の課題】</b> コロナ過で住民同士の交流が3年間できなかったこともあり、交流再開への住民への周知が難しかった。自治体双方での受け入れ体制（行政のみならず住民同士）が整わなければ事業が継続することが難しくなるため、まずは、再開された学童交流軟式野球大会での住民同士の交流を維持すること及び都市間交流についての住民への周知が課題となっている。												
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 本事業は交流人口・関係人口の拡大のため必要な事業であり、長年、関西・関東圏域での交流を深めており幅広い年齢層での交流に繋がっている。今後は、社会情勢や交流人口拡大に繋がる新たな都市について精査する必要がある。また、多様目・幅広い年齢層・性別でのスポーツ又は文化交流を検討するとともに、交流が希薄にならないようイベントでのPR活動を行い交流人口・関係人口の拡大につなげる。												
<b>【④.外部評価】</b> 方向性：      手法・内容の見直し <b>令和5年度評価済</b> 自治体間において交流を行うことは、「交流人口・関係人口の拡大」や「地域産品の販路拡大」など、大きな効果が期待できます。現在の野球に特化した交流のみではなく、他分野にわたる交流が必要であると考えます。本事業は、隠岐の島町と他の地域との「つながり」を広げ、継続させるための事業であるべきではないでしょうか。事業内容を精査し、総合振興計画の将来像に掲げた「つながらあや、つながあや」の実現に資する取組を期待します。							実 績 額      2,940 千円 財 源 内 訳 国補助      千円 県補助      千円 起 債      千円 特 定      千円 一般財源      2,940 千円					
実績値	①	95,931人/年	④									
	②	57,593泊/年	⑤									
	③		⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-8
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	交流都市へのPR活動事業	400 千円		交流都市へのPR活動事業	400 千円		交流都市へのPR活動事業	400 千円		交流都市へのPR活動事業	400 千円	
	世田谷まつり参加旅費	480 千円		世田谷まつり参加旅費	480 千円		世田谷まつり参加旅費	480 千円		世田谷まつり参加旅費	480 千円	
	豊中まつり参加旅費	400 千円		豊中まつり参加旅費	400 千円		豊中まつり参加旅費	400 千円		豊中まつり参加旅費	400 千円	
	学童軟式野球交流事業	1,500 千円		学童軟式野球交流事業	1,500 千円		学童軟式野球交流事業	1,500 千円		学童軟式野球交流事業	1,500 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		2,780 千円		2,780 千円		2,780 千円		2,780 千円		2,780 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	2,780 千円		一般財源	2,780 千円		一般財源	2,780 千円		一般財源	2,780 千円	
目標値	①	148,119人/年	④		①	154,300人/年	④		①	160,000人/年	④	
	②	73,405泊/年	⑤		②	81,700泊/年	⑤		②	84,000泊/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-9
			観光交流係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち		ポーランド共和国クロトシン市との相撲交流を通じて、隠岐諸島を欧州に広くPRするとともに、隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用し、海外からの交流人口拡大を図る。また、ポーランド共和国出身の国際交流員を任用し本町で勤務を行うことで、クロトシン市との交流活動推進を図る。				国際交流推進事業業務委託は新型コロナウイルス感染症の影響により事業が中止となった。  国際交流員(CIR)任用事業（人件費） ・クロトシン市との連絡・協議の翻訳 ・双方の文化・教育・習慣などの情報発進 4,814千円					
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点施策													
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画		【事業概要】				・国際交流推進事業業務委託 クロトシン市との受入・訪問相互交流及び、未来像についての内容協議、会議を実施する。  ・国際交流員(CIR)活用事業 ポーランドと本町の文化・教育・習慣などの情報を双方へ紹介し、異文化に対する興味関心を高めるとともに、友好都市との通訳業務を行う。					
予算区分		一般会計		款	7	項	2					目	2
指 標	①	隠岐の島町外国人延泊数 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	3,300人泊/年								
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 平成28年6月25日に友好都市提携を締結したクロトシン市とは、市制600周年記念式典に本町からも参加する等、相撲を基軸としながら交流を深めてきた。コロナウィルスの影響で対面での交流が延期、中止となっていたが、小学校・中学校にて文通・オンライン等で教育、文化の交流を実施している。また、クロトシン市において、ウクライナ避難者を受け入れ人道支援が行われており、友好都市を支援する活動として町内で募金活動を行った。集まった募金については、クロトシン市にて生活用品や医療品などウクライナ避難者への人道支援に活用していただいた。R5年5月にはクロトシン市から経済団が来島し経済交流・文通交流学校への訪問を実施。				国を行き交うだけでなく、協力連携によりお互いの利益・メリット・効果に繋がるような事業展開していく。									
【②.事業の課題】 相撲が「縁」で始まった交流が8年目を迎え、コロナ過でありながら、ビデオレターや文通による交流により徐々に芸術・文化・教育面での交流が広がりつつあるが、中長期にわたる国際交流のあり方について目的・意義・メリットを明確にし、広く町民へ共有できるように進めていく必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 海外からの観光客の誘致や海外における本町の知名度向上のためにも必要な事業である。今後、しっかりとした中長期的な未来像を構築したうえで事業展開を進めていくため、クロトシン市と協議する。													
【④.外部評価】 方向性：													
				実績額		4,814千円							
				財源内訳	国補助		千円						
					県補助		千円						
					起債		千円						
					特定		千円						
					一般財源		4,814千円						
				実績値	①	42人/年	④						
					②		⑤						
					③		⑥						

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	国際交流推進事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-9
			観光交流係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容	国際交流推進事業 ・クロトシン市代表団受入(経済交流) ・町代表団訪問(日本フェスティバル及び土俵完成式典)		3,000 千円		国際交流推進事業 ・クロトシン市代表団受入(相撲交流)		1,500 千円		国際交流推進事業 ・クロトシン市代表団受入(相撲交流)		3,000 千円			
	国際交流員 (CIR) 任用事業 ・現)交流員7月まで任用 ・新)交流員8月から任用		5,600 千円		国際交流員 (CIR) 任用事業		5,300 千円		国際交流員 (CIR) 任用事業		5,300 千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
			千円				千円				千円			
事業費		8,600 千円		事業費		6,800 千円		事業費		8,300 千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円				
	起債	千円			起債	千円			起債	千円				
	特定	千円			特定	千円			特定	千円				
	一般財源	8,600 千円			一般財源	6,800 千円			一般財源	8,300 千円				
目標値	①	1,650人泊/年	④		目標値	①	2,475人泊/年	④		目標値	①	3,300人泊/年	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

(Plan)

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-10
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標	活力を生み出すまち						観光施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な観光施設を提供するため、老朽化した施設の計画的な補修・修繕等を行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進める。			テニスコート施設維持管理 五箇テニスコート 人工芝・倒木撤去・修繕工事 1,629 千円 海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設前工事(塩浜 中村) シャワー給湯配管替工事(塩浜) 管理棟改築工事設計業務(中村) 7,444 千円 モーモードーム施設維持管理事業 長寿命化計画策定業務 2,882 千円 海洋スポーツセンター 施設維持管理事業 パーソナル浄化槽設備修繕工事 377 千円 ローソク島遊覧船待合所 施設維持管理事業 アンカー・防舷材他設置工事 3,294 千円 レストランうみさち 施設維持管理事業 エアコン更新 605 千円 かつば遊覧船棧橋 施設管理運営事業 改修工事設計業務 499 千円 漁体育館施設維持管理事業 屋根・破風板修繕工事 990 千円		
基本施策	4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます											
重点施策	中村キャンプ場管理棟更新工事											
関連計画	第2次隠岐の島町観光振興計画						【事業概要】			下記の観光施設について、適正な維持管理、補修、修繕等を行う。 【施設名】 ・五箇テニスコート ・中村海水浴場・塩浜海水浴場・中村キャンプ場・立木キャンプ場 ・海洋スポーツセンター・隠岐モーモードーム・大久地区公衆トイレ ・玉若酢公衆トイレ・国分寺公衆トイレ・池田共同牛舎・西郷共同牛舎 ・五箇地区共同牛舎・都万地区共同牛舎・あいらんどパーク園地 ・国民保養センター・レストランうみさち・スカイブリッジ・壇鏡の滝 ・ジオパーク中核拠点施設・かつば遊覧船棧橋		
予算区分	一般会計		款	7	項	2	目	3				
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和 6 年度 目 標 値	154,300人/年							
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年							
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			3,300人泊/年							
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)			2,010百万円/年							
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】							施設の現状（構造的な状況や利用状況）を基に優先順位をつけ、優先する観光施設を重点的に改修する。また、必要に応じて施設維持のために細かな部分の補修・修繕や施設用具の更新を行い、観光客や利用客のサービス・利便性の向上を図る。					
経年劣化した施設の改修及び修繕工事を実施し、安心・安全・快適な観光施設を提供することができた。												
【②.事業の課題】												
老朽化した観光施設が多く、改修・修繕が追いついていない。計画的な施設の改修、修繕を行う必要がある。							実績額 17,720 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 7,100 千円 特定 千円 一般財源 10,620 千円 実績値 ① 95,931人/年 ④ 2,398百万円/年 ② 57,593泊/年 ⑤ ③ 42人/年 ⑥					
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
観光施設の適正な維持管理のために必要な事業であり、今後は長寿命化計画を策定し、効率的に事業を実施することにより、安心・安全・快適な観光施設を提供する。また、「隠岐の島町アウトドアツーリズム基本構想」に基づき計画的に整備を行う事で、観光客や利用客に対する満足度の向上と交流人口の拡大につなげる。その中でも重要な施策として「拠点施設の整備」があり、3つの拠点施設①ジオゲートウェイ、②海洋スポーツセンター、③国民保養センターの機能強化と連携を進めていく必要がある。												
【④.外部評価】 方向性：												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-10
			観光振興係		

5.年度別計画	令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度
事業内容  (Plan)	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事  3,971 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 塩浜海水浴場階段改修・時計設置工事  7,500 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事 中村海水浴場飛び込み台改修工事  8,000 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事  4,000 千円	海水浴場施設維持管理事業 海水浴場開設整備工事  4,000 千円
	モーモードーム施設維持管理事業 排水ポンプ施設設計業務  3,608 千円	モーモードーム施設維持管理事業 排水ポンプ施設設計業務  千円	モーモードーム施設維持管理事業 排水ポンプ他敷設工事・工事監理業務 下水道接続工事 施設改修工事・駐車場排水溝改修工事  20,000 千円	モーモードーム施設維持管理事業 施設改修工事 駐車場舗装改修工事  30,000 千円	モーモードーム施設維持管理事業 施設改修工事 駐車場舗装改修工事  千円
	キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 管理棟・トイレ・シャワー棟更新工 事・工事監理業務・分筆業務  86,484 千円	キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 (債務負担) 管理棟・トイレ・シャワー棟更新工 事・工事監理業務 管理棟備品購入事業 キャンプ場施設維持管理事業 立木キャンプ場 炊事棟水道設備修繕工事  41,495 千円	キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 (債務負担) 管理棟・トイレ・シャワー棟更新工 事・工事監理業務 管理棟備品購入事業 キャンプ場施設維持管理事業 立木キャンプ場 炊事棟水道設備修繕工事  千円	キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 (債務負担) 管理棟・トイレ・シャワー棟更新工 事・工事監理業務 管理棟備品購入事業 キャンプ場施設維持管理事業 立木キャンプ場 炊事棟水道設備修繕工事  千円	キャンプ場施設維持管理事業 中村キャンプ場 (債務負担) 管理棟・トイレ・シャワー棟更新工 事・工事監理業務 管理棟備品購入事業 キャンプ場施設維持管理事業 立木キャンプ場 炊事棟水道設備修繕工事  千円
	海洋スポーツセンター施設維持管理 植栽整備  400 千円	海洋スポーツセンター施設維持管理 植栽整備  3,000 千円	海洋スポーツセンター施設維持管理 植栽整備  1,500 千円	海洋スポーツセンター施設維持管理 植栽整備  千円	海洋スポーツセンター施設維持管理 植栽整備  千円
	ローソク島遊覧船待合所施設維持管理 トイレ増築工事設計業務 上下水道接続設計業務  2,221 千円	ローソク島遊覧船待合所施設維持管理 トイレ増築工事監理業務 トイレ増築工事 下水道接続・電気配線・外構工事  30,000 千円	ローソク島遊覧船待合所施設維持管理 トイレ増築工事監理業務 トイレ増築工事 下水道接続・電気配線・外構工事  千円	ローソク島遊覧船待合所施設維持管理 トイレ増築工事監理業務 トイレ増築工事 下水道接続・電気配線・外構工事  千円	ローソク島遊覧船待合所施設維持管理 トイレ増築工事監理業務 トイレ増築工事 下水道接続・電気配線・外構工事  千円
	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)  418 千円	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)  千円	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)  千円	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)  千円	牛舎施設維持管理事業 下水道接続工事 (西郷共同牛舎)  千円
	かっぱ遊覧船棧橋維持管理事業 かっぱ遊覧船棧橋改修工事 (令和4年度繰越事業)  11,000 千円	かっぱ遊覧船棧橋維持管理事業 かっぱ遊覧船棧橋改修工事 (令和4年度繰越事業)  千円	かっぱ遊覧船棧橋維持管理事業 かっぱ遊覧船棧橋改修工事 (令和4年度繰越事業)  千円	かっぱ遊覧船棧橋維持管理事業 かっぱ遊覧船棧橋改修工事 (令和4年度繰越事業)  千円	かっぱ遊覧船棧橋維持管理事業 かっぱ遊覧船棧橋改修工事 (令和4年度繰越事業)  千円
	公衆トイレ施設維持管理事業 国分寺公衆トイレ下水道接続工事  千円	公衆トイレ施設維持管理事業 国分寺公衆トイレ下水道接続工事  600 千円	公衆トイレ施設維持管理事業 国分寺公衆トイレ下水道接続工事  千円	公衆トイレ施設維持管理事業 国分寺公衆トイレ下水道接続工事  千円	公衆トイレ施設維持管理事業 国分寺公衆トイレ下水道接続工事  千円
	ビジターセンター施設管理運営事業 (レストラン風) 電灯盤容量増設工事  千円	ビジターセンター施設管理運営事業 (レストラン風) 電灯盤容量増設工事  970 千円	ビジターセンター施設管理運営事業 (レストラン風) 電灯盤容量増設工事  千円	ビジターセンター施設管理運営事業 (レストラン風) 電灯盤容量増設工事  千円	ビジターセンター施設管理運営事業 (レストラン風) 電灯盤容量増設工事  千円



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-10
			観光振興係		

事業費		108,102 千円		事業費		83,565 千円		事業費		29,500 千円		事業費		34,000 千円		事業費		4,000 千円						
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円						
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円						
	起債	102,300 千円			起債	69,800 千円			起債	24,000 千円			起債	30,000 千円			起債	千円						
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円						
	一般財源	5,802 千円			一般財源	13,765 千円			一般財源	5,500 千円			一般財源	4,000 千円			一般財源	4,000 千円						
目標値	①	148,119人/年	④	1,760百万円/年	目標値	①	154,300人/年	④	2,010百万円/年	目標値	①	157,100人/年	④	2,050百万円/年	目標値	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年	目標値	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年
	②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	83,300泊/年	⑤			②	84,000泊/年	⑤			②	84,000泊/年	⑤	
	③	2,475人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光施設管理運営事業	担当	商工観光課	整理 番号	商観-10
			観光振興係		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-11
			観光振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち					町有宿泊施設の維持管理をするとともに、安心・安全・快適な宿泊施設を提供するため、老朽化した町有宿泊施設の計画的な補修・修繕を行い、観光客が「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。			隠岐ポートプラザ改修事業 衛生設備改修工事、 2階改修詳細設計業務他： 107,250千円  ホテル海音里改修事業 排煙窓・屋根瓦修繕、他： 1,480千円  羽衣荘改修事業 看板設置工事、 高圧受変電設備更新工事、他： 27,108千円  ホテルMIYABI改修事業 雨漏箇所改修工事、他： 1,023千円  ロッジおくつど改修事業 長寿命化計画策定、 浄化槽配管改修、他： 2,706千円  ログハウス改修事業 津戸ログハウス1棟改修： 18,262千円 福浦ログハウス雨漏対策他： 943千円		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます										
重点施策												
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画					【事業概要】					
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3	町有宿泊施設（隠岐ポートプラザ、あいらんどパークホテル、羽衣荘、ホテル海音里、ホテルサンライズ布施、ホテルMIYABI、各ログハウス）は築20年以上を経過しており、施設の改修・修繕を行い、ニーズに対応した快適な宿泊環境を提供する。		
指 標	①	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)(KPI)		令和 6 年度 目標 値	154,300人/年							
	②	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			81,700泊/年							
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)(KPI)			3,300人泊/年							
	④	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)(KPI)			2,010百万円/年							
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 観光宿泊施設は、施設の経年劣化により改修及び修繕工事を事後対応で進めていたが、各施設の長寿命化計画を策定し、今後計画的に改修を行う準備をした。令和4年度にはロッジおくつどの長寿命化計画を作成した。また、その他施設については長寿命化計画で優先度の高い箇所の改修・修繕工事を実施し、安心・安全・快適な観光宿泊施設とする事ができた。今後も計画的な整備に努めていきたい。							「公共施設等総合管理計画」における「個別施設計画」を策定し、効果的、効率的に活用運営していく。 令和4年度は、1施設の長寿命化計画を策定した。長寿命化計画を基に施設の改修計画を見直し、計画的な改修を行う。 また、施設の状況や現代のニーズ、インバウンド対策を含め検討し、場合によっては大規模改修を行い、宿泊客の満足度向上と宿泊キャパシティの確保を図る。					
【②.事業の課題】 ほとんどの施設が築後20年以上を経過しており、現在の観光客のニーズに沿った設備が整っていない施設もあり、計画的に整備を進める必要がある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 観光客に快適な宿泊環境を提供するためには必要な事業である。現在の観光客（外国人観光客も含む）のニーズに沿った整備を行い、観光客の満足度とリピート率を向上させ、交流人口の拡大を図っていく。												
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 <b>令和5年度評価済</b> まちの重要な産業である観光産業を守るため、しっかりと取り組んでいきたいと考えます。町が所有する宿泊施設は老朽化している施設が多いことから、計画的な整備に努めてください。 整備するだけでなく、時には既存概念を払拭し、施設の『廃止』や『譲渡』、『島外のプレイヤーの発掘』、『外部有識者による経営指導』なども検討してはいかがでしょうか。あわせて、各施設の指定管理者に対し管理運営状況の評価を実施し、指定管理制度の効果的な運用を図る必要があると考えます。また、観光産業発展のためには、観光協会等との役割分担も検討する必要があるのではないのでしょうか。												
							実績額		158,772 千円			
財源内訳							国補助		8,500 千円			
							県補助		千円			
							起債		140,800 千円			
							特定		千円			
							一般財源		9,472 千円			
実績値							①	95,931人/年	④	2,398百万円/年		
							②	57,593泊/年	⑤			
							③	42人/年	⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	観光宿泊施設整備事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-11
			観光振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度				
事業内容  (Plan)		千円				113,704 千円				80,000 千円				千円				千円				
	ホテル海音里改修事業 ・看板改修工事 ・給湯設備改修工事	3,941 千円				3,000 千円				10,000 千円				100,000 千円				70,000 千円				
	羽衣荘改修事業 ・ボイラー更新 ・空調改修工事	2,500 千円				1,000 千円				8,000 千円				100,000 千円				70,000 千円				
	ロッジおくつど改修事業 ・キュービクル更新 ・厨房機器更新	20,000 千円				5,000 千円				千円				千円				5,000 千円				
		千円				1,000 千円				千円				千円				千円				
		千円				2,800 千円				千円				千円				千円				
		千円				千円				千円				千円				千円				
	事業費	26,441 千円				126,504 千円				98,000 千円				200,000 千円				145,000 千円				
	財源内訳	国補助	千円				51,500 千円				40,000 千円				千円				千円			
		県補助	千円				千円				千円				千円				千円			
起債		26,400 千円				75,000 千円				58,000 千円				200,000 千円				145,000 千円				
特定		千円				千円				千円				千円				千円				
一般財源		41 千円				4 千円				千円				千円				千円				
目標値	①	148,119人/年	④	1,760百万円/年	①	154,300人/年	④	2,010百万円/年	①	157,100人/年	④	2,050百万円/年	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年		
	②	73,405泊/年	⑤		②	81,700泊/年	⑤		②	83,300泊/年	⑤		②	84,000泊/年	⑤		②	84,000泊/年	⑤			
	③	2,475人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥		③	3,300人泊/年	⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理 番号	都計-1
			都市整備係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																				
基本目標		活力を生み出すまち								都市計画区域や区域内建築制限については、区域設定後35年が経過し、社会構造の変化や社会基盤整備に伴い本町の都市構造に変化が生じている。そのため、都市計画区域の検討、将来の都市構造を定める立地適正計画の策定、西郷港玄関口の再生計画などを進め、持続可能な秩序のあるまちづくりを行う。	西郷港周辺地区整備基本計画策定業務 西郷港周辺まちづくり支援業務 西郷港周辺地区物件調査業務 平地区市街地水道施設設計業務 36,450千円																																				
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます																																													
重点施策		都市再生整備事業																																													
関連計画		都市再生整備計画（西郷地区）								【事業概要】	西郷港周辺地区を軸ににぎわいと安心を備えたまちの再整備を行う。																																				
予算区分		一般会計		款	8	項	6	目	1																																						
指 標	①	都市再生整備計画事業の整備率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	35%				<ul style="list-style-type: none"> <li>・西郷港周辺地区整備</li> <li>・避難路、歩車共存道路整備</li> <li>・住宅等修景支援</li> <li>・まちづくり交流支援</li> <li>・デジタルを活用したまちづくり</li> </ul>																																					
	②																																														
	③																																														
	④																																														
	⑤																																														
	⑥																																														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)																																					
<p>【①. 事業の成果・進捗状況】</p> <p>令和4年度では、都市再生整備計画（西郷地区）を策定し、都市構造再編集集中支援事業の採択をうけた。また都市再生整備基本計画策定に着手した。 令和5年度は都市再生整備計画を策定し、住民との対話をつづけながら各個別基本設計を行う。</p>										令和5年度は、都市構造再編集集中支援事業の初年度であり、各種基本設計、デザインコード、既存建物の改修工事を実施する。																																					
<p>【②. 事業の課題】</p> <p>西郷港玄関口まちづくり計画の核となるターミナルエリア整備については、計画の方針を基に具体的な整備事業の計画を策定するが、ターミナルエリア整備は誰もが必要な事業と認められるものの、エリア内に居住若しくは商業活動を行っている住民の方の合意を得ることが不可欠である。このプロジェクトの必要性を十分に説明し意見交換を行いながら合意形成を図ることが重点課題である。</p>																																															
<p>【③. 事業の必要性・今後の方向性】</p> <p>住民や来訪者にとってまちの玄関口に求められる機能整備を早急に行うことが本町全体の活力を生む事にもつながる。また、玄関口のまちづくり理念である次世代につながるまちをつくること、人口減少対策として大きな役割を担うこととなる。</p>																																															
<p>【④. 外部評価】 方向性：</p>										<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">36,450 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財 源 内 訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td colspan="2">36,450 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td>①</td> <td>0%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		36,450 千円		財 源 内 訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源		36,450 千円		実 績 値	①	0%	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		36,450 千円																																													
財 源 内 訳	国補助	千円																																													
	県補助	千円																																													
	起債	千円																																													
	特定	千円																																													
一般財源		36,450 千円																																													
実 績 値	①	0%	④																																												
	②		⑤																																												
	③		⑥																																												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理番号	都計-1
			都市整備係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度				
事業内容          (Plan)	地域創造支援事業 デザインコード作成業務 既存住宅改修工事 1棟	33,000 千円	地域創造支援事業 住宅等修景支援業務 10棟	36,500 千円	地域創造支援事業 住宅等修景支援業務 6棟	26,000 千円	千円	千円		
	事業活用調査事業 各種まちづくり計画改訂調査	10,000 千円	事業活用調査事業 各種まちづくり計画改訂調査	10,000 千円	千円	まちづくり活動推進事業 事業効果分析業務	10,000 千円	まちづくり活動推進事業 事業効果分析業務	15,000 千円	
	まちづくり活動推進事業 社会実験、交通計画検討 ワークショップ、情報発信 デザイン会議開催運営	52,000 千円	まちづくり活動推進事業 社会実験、交通計画策定 ワークショップ、情報発信 デザイン会議開催運営	42,000 千円	まちづくり活動推進事業 社会実験 ワークショップ、情報発信 デザイン会議開催運営	54,000 千円	まちづくり活動推進事業 まちづくり組織設立準備 情報発信 デザイン会議開催運営	40,000 千円	まちづくり活動推進事業 まちづくり組織設立準備 情報発信 デザイン会議開催運営	35,000 千円
	基幹事業 (地域生活基盤施設) 中町ポケットパーク 詳細設計業務 用地取得 1件・建物補償 1件	46,814 千円	基幹事業 (地域生活基盤施設) 中町ポケットパーク 整備工事 移転補償 1件	11,541 千円	基幹事業 (地域生活基盤施設) 西町防災広場 詳細設計業務	3,000 千円	基幹事業 (地域生活基盤施設) 西町防災広場 整備工事	27,000 千円	千円	
	基幹事業 (高質空間形成施設) うみまち通り 基本設計業務 用地調査 8件・用地取得、建物補償 1件	38,292 千円	基幹事業 (高質空間形成施設) うみまち通り 基本設計業務 台地アクセス遊歩道 測量業務 歩車共存道路 測量業務 中町交通広場 詳細設計業務 用地取得 5件・建物補償 5件	202,264 千円	基幹事業 (高質空間形成施設) うみまち通り 実施設計業務 台地アクセス遊歩道 整備工事 歩車共存道路 整備工事 中町交通広場 整備工事 用地取得 2件・建物補償 3件	204,128 千円	基幹事業 (高質空間形成施設) うみまち通り 整備工事 台地アクセス遊歩道 整備工事 歩車共存道路 整備工事	369,000 千円	基幹事業 (高質空間形成施設) うみまち通り 整備工事 台地アクセス遊歩道 整備工事 歩車共存道路 整備工事	480,000 千円
	基幹事業 (高次都市施設) 集会所・マルシェ 基本設計業務 新築集合型(小) 基本設計業務 用地調査 5件	64,203 千円	基幹事業 (高次都市施設) 集会所・マルシェ 基本設計業務 新築集合型(小) 基本設計業務 用地取得、建物補償 1件	115,793 千円	基幹事業 (高次都市施設) 集会所・マルシェ 実施設計業務 新築集合型(小) 実施設計業務 用地取得 6件・建物補償 3件	330,685 千円	基幹事業 (高次都市施設) 集会所・マルシェ 建築工事 新築集合型(小) 建築工事	574,500 千円	基幹事業 (高次都市施設) 集会所・マルシェ 建築工事 新築集合型(小) 建築工事	574,500 千円
	民間活力導入可能性調査 PPP/PFI導入検討	5,600 千円	民間活力導入可能性調査 PPP/PFI導入検討	3,500 千円	民間活力導入可能性調査 PPP/PFI導入検討	2,100 千円	千円	千円	千円	
	デジタル田園都市国家構想事業 小中学校まちづくり授業支援業務	2,496 千円	デジタル田園都市国家構想事業 小中学校まちづくり授業支援業務	2,500 千円	デジタル田園都市国家構想事業 小中学校まちづくり授業支援業務	2,500 千円	デジタル田園都市国家構想事業 小中学校まちづくり授業支援業務	2,500 千円	デジタル田園都市国家構想事業 小中学校まちづくり授業支援業務	2,500 千円
	離島活性化交付金事業 西郷港周辺地区仮想空間導入業務	6,000 千円	離島活性化交付金事業 西郷港周辺地区仮想空間導入業務	6,000 千円	離島活性化交付金事業 西郷港周辺地区仮想空間導入業務	6,000 千円	千円	千円	千円	



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理 番号	都計-1
			都市整備係		

先導的官民連携支援事業 官民連携事業手法調査・検討				先導的官民連携支援事業 官民連携授業手法調査・検討				先導的官民連携支援事業 官民連携授業手法調査・検討														
10,000 千円				20,000 千円				20,000 千円				千円										
平新市街地水道整備工事費				平新市街地水道整備工事費																		
2,100 千円				9,500 千円				千円				千円										
千円				10,000 千円				20,000 千円				20,000 千円										
千円				千円				千円				千円										
事務費				事務費				事務費				事務費										
11,200 千円				15,000 千円				11,000 千円				40,000 千円										
281,705 千円				484,598 千円				679,413 千円				1,083,000 千円										
財源内訳	国補助	132,582 千円		財源内訳	国補助	189,933 千円		財源内訳	国補助	225,751 千円		財源内訳	国補助	447,132 千円		財源内訳	国補助	304,968 千円				
	県補助	千円			県補助	26,479 千円			県補助	59,853 千円			県補助	16,509 千円			県補助	139,700 千円				
	起債	139,100 千円			起債	172,200 千円			起債	205,700 千円			起債	495,000 千円			起債	333,800 千円				
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円				
	一般財源	10,023 千円			一般財源	95,986 千円			一般財源	188,109 千円			一般財源	124,359 千円			一般財源	349,532 千円				
目標値	①	11%	④		目標値	①	35%	④		目標値	①	55%	④		目標値	①	93%	④				
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤		②		⑤
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥		③		⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都市再生整備事業	担当	都市計画課	整理 番号	都計-1
			都市整備係		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区観光施設管理運営事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-4
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		活力を生み出すまち								五箇地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進めます。	実績なし					
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます														
重点施策																
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画								【事業概要】	実績なし					
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画								観光施設の維持管理や補修、修繕を行う。						
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3	【施設改修事業】						
指 標	①	隠岐推定入島客数（隠岐観光協会調べ）（KPI）			令和 6 年度 目 標 値	154,300人/年				【維持管理運営事業】						
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				81,700泊/年				隠岐しゃくなげ園公衆トイレ改修事業						
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				3,300人泊/年				尾白鼻園地・尾白ロソク島展望台、吉浦野営場、福浦海水浴場、水若酢神社公衆トイレ、久見ロソク島展望台遊歩道トイレ						
	④	隠岐観光消費額（隠岐観光協会調べ）（KPI）				2,010百万円/年										
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】										観光施設について、その必要性を検証するとともに、利用客が求める、時代のニーズにマッチした施設への更新が実施できるよう、関係機関や団体との協議検討をすすめ、計画的な施設改修整備を目指す。						
本事業において、施設の維持管理が適正になされている。																
【②. 事業の課題】																
既存施設の老朽化が著しいため、関係機関と連携して計画的な改修・修繕が必要となっている。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】										実績額						
適正な施設維持管理のためには、必要な事業であり各施設の計画的な改修・修繕を実施することにより利用者のニーズにマッチした、安全で安心して利用できる施設となるよう整備を行う必要がある。 地域振興事業における「花の里づくり」の活動展開により「花園」の観光資源としての利活用を視野に入れ公衆トイレ等の施設改修も併せて検討していく。																
【④. 外部評価】 方向性：										財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
										起債	千円	千円	千円	千円	千円	
										特定	千円	千円	千円	千円	千円	
										一般財源	千円	千円	千円	千円	千円	
										実績値	①	95,931人/年	④			
											②		⑤			
											③		⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇地区観光施設管理運営事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-4
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度					
事業 内容  (Plan)		千円		千円		千円	隠岐しゃくなげ園公衆トイレ改修事業 (改修及び下水道接続工事)					千円		千円		千円			
		千円		千円		千円		5,000 千円		千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
		千円		千円		千円				千円		千円		千円		千円			
事業費		千円		千円		千円		5,000 千円		千円		千円		#VALUE! 千円					
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	2,500 千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	2,500 千円			一般財源	千円			一般財源	#VALUE! 千円	
目標 値	①	148,119人/年	④	1,760百万円/年	目標 値	①	154,300人/年	④	2,010百万円/年	目標 値	①	160,000人/年	④	2,090百万円/年	目標 値	①		④	
	②	73,405泊/年	⑤			②	81,700泊/年	⑤			②	84,000泊/年	⑤			②		⑤	
	③	2,475人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③	3,300人泊/年	⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号	都万-2
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)		
基本目標		活力を生み出すまち					都万地区観光施設の維持管理、及び時代のニーズに合った観光施設となるよう修繕などを行い、観光客が「また来たい」と思われる観光地づくりを進める。			探勝歩道整備事業 修景伐採 200㎡ 階段新設・修繕 226段 5,940千円  産直問屋しおさい改修工事 2,111千円  亀の原水鳥公園遊具整備 589千円		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます										
重点施策												
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画					【事業概要】					
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3	【施設名】		
指 標	①	隠岐推定入島客数（隠岐観光協会調べ）（KPI）			令和 6 年度 目 標 値	154,300人/年			亀の原水鳥公園・塩の浜海岸 那久岬園地・油井の池園地・津戸園地・探勝歩道 ダイビングハウス彩・産直問屋しおさい・闘牛公園 油井の池公衆トイレ・壇鏡の滝公衆トイレ 蛸木緑地広場公衆トイレ・那久漁港環境施設公衆トイレ 那久岬公衆トイレ・屋那公衆トイレ 遊漁センター駐車場公衆トイレ			
	②	隠岐の島町延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				81,700泊/年						
	③	隠岐の島町外国人延宿泊数（島根県観光動態調査）（KPI）				3,300人泊/年						
	④	隠岐観光消費額（隠岐観光協会調べ）（KPI）				2,010百万円/年						
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】 本事業により、観光施設が清潔に保たれ、そこで行われるイベントでは、年々多くの来場客がある。亀の原水鳥公園で行われる『つつじ祭り』では、来場客が年々増加傾向にあり、令和元年度には300名もの来場客があった。また、隠岐の島町で唯一ダイビングが利用できる施設では、令和元年度に225名の利用者がいた。							老朽化している施設のうち、観光客が必要としている施設を優先的に修繕していく。 合併後埋もれていた観光施設の活用を再検討し、必要なものは修繕、整備していく。 施設管理については、各施設の実情に合わせ、管理費など見直しを行う。					
【②.事業の課題】 都万地区観光施設のほとんどが、昭和や平成初期に整備されたもので、老朽化してきている。また、維持管理（草刈り・トイレ清掃など）のほとんどを地区の方が行っているが、高齢化も進み受託が困難な地区も出てきている。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 都万地区観光施設の適正な維持管理として必要な事業であるが、各施設の利用頻度などを調査し、観光客が必要としている施設を整備、修繕をしていく必要がある。												
【④.外部評価】 方向性：							実績額		8,640千円			
							財源内訳	国補助	千円			
								県補助	2,970千円			
								起債	70千円			
								特定	千円			
								一般財源	5,600千円			
実績値							①	71,611人/年	④	1,333百万円/年		
							②	41,104人/年	⑤			
							③	16人/年	⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区観光施設管理運営事業	担当	都万支所	整理番号	都万-2
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度			
事業内容  (Plan)	産直問屋しおさいエアコン改修工事 マルチエアコン4機 (体験室・交流スペース) ルームエアコン2機 (事務室・スタッフルーム)		5,148 千円				千円				千円				千円						
	佐山駐車場砕石整備工事		千円				828 千円				千円				千円						
	亀の原水鳥公園遊具設置工事		千円				1,708 千円				千円				千円						
	奥津戸棧橋撤去工事		千円				千円				5,904 千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
			千円				千円				千円				千円						
事業費		5,148 千円				2,536 千円				5,904 千円				千円				千円			
財源内訳	国補助	千円				国補助	千円				国補助	千円				国補助	千円				
	県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				県補助	千円				
	起債	5,100 千円				起債	千円				起債	千円				起債	千円				
	特定	千円				特定	千円				特定	千円				特定	千円				
	一般財源	48 千円				一般財源	2,536 千円				一般財源	5,904 千円				一般財源	千円				
目標値	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年	①	141,938人/年	④	2,902百万円/年					
	②	65,113泊/年	⑤		②	65,113泊/年	⑤		②	65,113泊/年	⑤		②	65,113泊/年	⑤						
	③	2,120泊/年	⑥		③	2,120泊/年	⑥		③	2,120泊/年	⑥		③	2,120泊/年	⑥						



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地区観光施設管理運営事業	担当	布施支所	整理番号	布-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)	
基本目標		活力を生み出すまち					観光施設の維持管理を徹底し、施設利用者の満足度向上に繋げ「また訪れたい」と思われる観光地づくりを進める。		レストハウス「ポーレスト」 ・空調更新工事 1,925千円 ・冷蔵ショーケース更新 319千円 浄土ヶ浦休憩所 ・修繕工事 799千円 ・シャワー用給湯器修繕工事 160千円	
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます								
重点施策										
関連計画		第2次隠岐の島町観光振興計画					【事業概要】			
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3	
指 標	①	隠岐推定入島客数（隠岐観光協会調べ）（KPI）			令和6年度目標値	154,300 人/年				
	②	隠岐の島町延宿泊者数（島根県観光動態調査）（KPI）				81,700 泊/年				
	③	隠岐の島町外国人延宿泊者数（島根県観光動態調査）（KPI）				3,300 人泊/年				
	④	隠岐観光消費額（隠岐観光協会調べ）（KPI）				2,010百万円/年				
	⑤									
	⑥									
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 浄土ヶ浦休憩所の災害復旧工事・シャワー用給湯器の修繕、地域唯一の飲食店であり管理指定施設「ポーレスト」の空調設備更新を行ったことで快適に施設を利用していただけようになり、来場される方の満足度とリピート率の向上を図ることで利用者の増加に繋がっている。							利用者に対し、安心・安全・快適な空間の提供と、現代のニーズに則した施設となるよう引き続き関係機関との協議を密にし、町全体の観光戦略に沿った管内観光施設の管理運営、及び計画的な整備を行うことにより、サービスと利便性の向上を図る。			
【②.事業の課題】 管内観光施設の老朽化により、補修・修繕が必要な状態となっている。また、施設の整備からかなりの年月が経過していることから、観光施設全体が現在の求められるニーズに沿ってるとは言えない。										
【③.事業の必要性・今後の方向性】 観光施設の補修・修繕の実施は、安心・安全・快適な空間を提供するうえで必要な事業である。現在のニーズにあった施設全体の再整備及び改良工事が必要である。 また、「隠岐の島町アウトドアツーリズム基本構想」に基づき計画的に整備を行う事で、観光客や利用者に対する満足度の向上と交流人口の拡大につなげる。										
【④.外部評価】 方向性：							実績額		3,203 千円	
							財源内訳	国補助	千円	
								県補助	千円	
								起債	1,900 千円	
								特定	千円	
							一般財源	1,303 千円		
実績値							①	95,931人/年	④	2,398百万円/年
							②	57,593泊/年	⑤	
							③	42人/年	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施地区観光施設管理運営事業	担当	布施支所	整理 番号	布-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度	
事業内容  (Plan)	浄土ヶ浦遊歩道整備検討	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	起債	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
目標値	①		④		①		④		①		④
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 (重複)
			商工労働係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標	活力を生み出すまち						本町の商工業は人口減少や経済、社会情勢等の変化に伴い、商店の閉店に伴うにぎわいの喪失や利便性の低下、後継者や人材不足等の様々な課題を抱えている。この課題を解決するため、隠岐の島町商工会と連携を図り、課題解決に向けた各種補助金の創設など、町内の中小企業、小規模事業者への支援を行う。				○隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金 7,924千円 地域振興推進員人件費 2,515千円 ○雇用機会拡充事業補助金 1件 6,163千円 ○特定経営基盤維持事業補助金 3件 3,558千円 ○地域商業等支援事業費補助金 4件 2,561千円 ○店舗等改善事業費補助金 2件 450千円 ○移動販売継続支援事業費補助金 2件 1,200千円 ○地域経済循環創造事業補助金 1件 20,985千円 ○島根県中小企業制度融資(預託金) 10,000千円			
基本施策	5.島内流通の活性化を進めます													
重点施策														
関連計画	隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画						【事業概要】							
予算区分	一般会計			款	7	項	1	目	2	本町の商工業の活性化及び地域商業機能の維持に向けた取り組みを支援する。具体的な内容は下記のとおり。 ①商工会への支援：隠岐の島町商工会補助金、消費喚起支援事業補助金(運営費や地域振興推進員の配置等に係る事業費の補助) ②商工業者への支援：雇用機会拡充事業補助金、地域商業等支援事業費補助金、店舗等改善事業費補助金、移動販売継続支援事業補助金等による支援。 ③島根県中小企業制度融資：「小規模企業特別資金」及び「小規模企業育成資金」の原資を預託し制度融資の活用を図る。				
指 標	①	島内開業事業者数(KPI)			令和6年度目標値	60件								
	②	島内における廃業件数(KPI)				7件								
	③	雇用対策協議会会員数(KPI)				70事業所								
	④	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数(KPI)				25件/年								
	⑤	島内小売業の販売額(KPI)				13,304百万円/年								
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町商工会に地域振興推進員を配置し事業者との情報共有や調査等を随時行った他、商工会による経営安定に向けた支援により、商工業者の事業継続や創業、事業拡大を支援し、地域商工業の活性化につながる施策を講じた。また、前年度に引き続きコロナ禍における事業継続、雇用維持にかかる本町独自の事業者支援を行ったほか、物価高騰対策として地域内の消費喚起と家計支援策として、全町民を対象とした地域応援商品の発行も実施し町内経済の回復を図った。							・商工会への支援 地域振興推進員の配置についてはコロナ禍の状況も正常化しつつあることから、令和4年度をもって終了した。運営費の支援については継続して実施する。 ・商工業者への支援 エネルギー価格・原材料費の高騰の影響を随時把握し、地域商工業の活性化のみではなく事業継続を図る施策も検討する。既存事業者のアフターコロナを見据えた店舗等の魅力化向上、新事業展開等へのニーズが高まっていることを踏まえ新たに店舗等魅力化向上支援事業費補助金を制定する。 ・商業機能の維持 小売店の地元購買率の向上、地域内の経済循環を促すための具体的な施策の検討も進める。 ・事業承継の対応 隠岐の島町商工会、隠岐の島町事業承継推進協議会と連携し、第三者承継等も含めた事業承継支援等を検討する。 ・中長期的な戦略として、令和5年度において隠岐の島町中小企業・小規模企業振興計画の第2次計画の策定に商工会と連携して取り組む。							
【②.事業の課題】 後継者不在による事業承継の問題や人材不足の状況は深刻化しており、喫緊の課題となっている。また、エネルギー価格・原材料費の高騰による商工業者、地域経済への影響も懸念される。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 地域経済を維持し、地域商工業の活性化と振興を図るためにも、体制の基盤となる商工会への支援を継続する。また、高齢化、後継者不在による事業承継の問題や人材不足について必要な施策の検討を行い、対応する国・県の支援制度も有効に活用する。エネルギー価格・原材料費の高騰の影響について、随時現状把握に努め地域商工業の経営の安定化・町内経済の活性化に資する支援策に取り組む必要がある。														
【④.外部評価】 方向性： 拡大 <b>令和3年度評価済</b> 事業承継の問題、人材不足、更に新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が危ぶまれる中で、島内事業者にとって重要な施策です。地域商工業の維持、そして活性化が図られるように、事業者の状況等を把握の上、関係機関と連携して現状に即した支援に取り組んで頂きたいです。特に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援に取組みつつ、アフターコロナを見据えた中長期的な事業者の支援策を講じることが重要ではないでしょうか。														
							実績額		55,356千円					
							財 源 内 訳	国補助	15,738千円					
								県補助	9,380千円					
								起債	千円					
								特定	15,247千円					
							一般財源	14,991千円						
							実 績 値	①	50件	④	11件/年			
								②	15件	⑤	10,719百万円/年			
								③	55事業所	⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	商工業振興事業	担当	商工観光課	整理番号	商観-4 (重複)
			商工労働係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容  (Plan)	隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金			8,588 千円			隠岐の島町商工会補助金 運営費補助金			8,588 千円		
	雇用機会拡充事業補助金			16,500 千円			雇用機会拡充事業補助金			千円		
	事業拡大 1件 12,000千円			事業拡大 1件 12,000千円			事業拡大 1件 12,000千円			事業拡大 1件 12,000千円		
	創業 1件 4,500千円			創業 1件 4,500千円			創業 1件 4,500千円			創業 1件 4,500千円		
	※助成額は事業者決定後に算出			※助成額は事業者決定後に算出			※助成額は事業者決定後に算出			※助成額は事業者決定後に算出		
	地域商業等支援事業費補助金			2,500 千円			地域商業等支援事業費補助金			3,000 千円		
	小売店等開業支援事業 1,500千円			小売店等開業支援事業 2,000千円			小売店等開業支援事業 2,000千円			小売店等開業支援事業 2,000千円		
	買い物不便対策事業 1,000千円			買い物不便対策事業 1,000千円			買い物不便対策事業 1,000千円			買い物不便対策事業 1,000千円		
	(新)店舗等魅力化向上支援事業費補助金 4件			2,000 千円			店舗等魅力化向上支援事業費補助金 6件			3,000 千円		
	移動販売継続支援事業費補助金			4,500 千円			移動販売継続支援事業費補助金			4,500 千円		
車検・整備費 300千円			車検・整備費 300千円			車検・整備費 300千円			車検・整備費 300千円			
燃料費 600千円			燃料費 600千円			燃料費 600千円			燃料費 600千円			
運営支援費 3,600千円			運営支援費 3,600千円			運営支援費 3,600千円			運営支援費 3,600千円			
※内容変更の可能性あり			※内容変更の可能性あり			※内容変更の可能性あり			※内容変更の可能性あり			
島根県中小企業制度融資(預託金)			10,000 千円			島根県中小企業制度融資(預託金)			10,000 千円			
(新)創業者向け融資保証料補助金 5件			400 千円			創業者向け融資保証料補助金 5件			400 千円			
事業費			44,488 千円			事業費			29,488 千円			
財源内訳	国補助			千円			国補助			千円		
	県補助			15,000 千円			県補助			1,500 千円		
	起債			千円			起債			千円		
	特定			12,750 千円			特定			10,000 千円		
	一般財源			16,738 千円			一般財源			17,988 千円		
目標値	①	48件	④	25件/年	①	60件	④	25件/年	①	60件	④	25件/年
	②	7件	⑤	13,304百万円/年	②	7件	⑤	13,304百万円/年	②	7件	⑤	13,304百万円/年
	③	66事業所	⑥		③	70事業所	⑥		③	70事業所	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-20 (重複)
			給食センター		

<b>1.総合振興計画基本情報 (Plan)</b>				<b>【事業目的】</b>				<b>2.令和 4 年度事業実績 (Do)</b>					
基本目標		活力を生み出すまち		安定した学校給食提供をおこなうため、衛生面を最大限に考慮した施設管理運営を目指す。 また子供たちに安全安心な給食を提供するため、施設環境整備及び食の安全確保に努める。				厨房機器更新 食器洗浄機1台 (更新) 4,928千円 フードスライサー1台 (更新) 1,980千円 汁用椀 (更新) 1,359千円					
基本施策		5.島内流通の活性化を進めます											
重点施策													
関連計画				<b>【事業概要】</b>									
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	3				
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)		令和6年度目標値	2回/年			1. 厨房機器等更新…冷凍冷蔵庫、食器食缶消毒保管庫、炊飯システム 蒸気回転釜、食器類等 2. 配送車更新…西郷小、有木小、南中行き1台 中条小、北小行き1台					
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)			20% (米以外)								
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
<b>3.事業評価 (Check)</b>						<b>4.改善・見直し (Action)</b>							
<b>【①.事業の成果・進捗状況】</b> 機器を適宜更新することで、故障のリスクが減るとともに作業の効率が良くなっている。 また、異物混入のリスクも同時に減り、より安全安心な給食提供ができています。						予防保全の実施に取り組み、突発故障の発生を低減させていく。 引き続き備品台帳、帳簿類等の整備を行っていく。							
<b>【②.事業の課題】</b> 現施設になってから既に20年あまりが経過し、施設・機器等の修繕が多くなってきている。 更新を適宜行っているが、平成11年当初からの機器が多く残っているため、故障のリスクが高くなってきている。													
<b>【③.事業の必要性・今後の方向性】</b> 機器等の状況を確認しながら、適切な更新を行っていく。現場の関係者と十分に検討を重ねながら機器等を選定していく。 機器更新までは機器のメンテナンスに重点を置き、点検作業を十分に行う。 備品台帳を再度精査し、現状把握に努める。													
<b>【④.外部評価】</b> 方向性:													
						実績額		8,267 千円					
						財源内訳	国補助		千円				
							県補助		千円				
							起債		6,900 千円				
							特定		千円				
						一般財源		1,367 千円					
実績値						①	1回/月		④				
						②	20%		⑤				
						③			⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理 番号	総学-20 (重複)
			給食センター		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業 内容  (Plan)	設備等修繕 搬入口床補修工事	千円		2,024 千円		設備等修繕 トイレ洋式化工事	2,365 千円		千円		千円			
	厨房機器等更新 食器消毒保管庫 蓄冷材凍結庫	2,101千円 1,157千円		厨房機器等更新 ﾌﾟﾚｲﾝ 冷蔵庫用冷蔵ユニット 909千円 冷凍庫 食器消毒保管庫 ご飯用皿	1,682千円 1,815千円 1,073千円	厨房機器等更新 食器消毒保管庫 おかず・果物用皿 配送車	1,815千円 1,759千円 10,314千円	厨房機器等更新 電解水生成装置 食器消毒保管庫 縦型冷凍庫 蒸気回転釜 配膳トレイ	1,406千円 1,815千円 1,711千円 3,476千円 1,287千円	厨房機器等更新 食器消毒保管庫 自動反転ほぐし器 配送車	1,815千円 8,421千円 6,000千円			
		3,258 千円		5,479 千円		13,888 千円		9,695 千円		16,236 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		3,258 千円		7,503 千円		16,253 千円		9,695 千円		16,236 千円				
財源 内 訳	国補助	千円		国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円			
	県補助	千円		県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円			
	起債	3,200 千円		起債	6,300 千円	起債	14,400 千円	起債	8,300 千円	起債	16,200 千円			
	特定	千円		特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円			
	一般財源	58 千円		一般財源	1,203 千円	一般財源	1,853 千円	一般財源	1,395 千円	一般財源	36 千円			
目 標 値	①	1回/月	④		目 標 値	①	2回/月	④		目 標 値	①	2回/月	④	
	②	22%	⑤		②	22%	⑤		②	22%	⑤			
	③		⑥		③		⑥		③		⑥			



令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-21 (重複)
			給食センター		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】			2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		活力を生み出すまち					成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供する。子供たちの健康増進と体力の向上を図りながら健全な心身を育むために美味しく魅力ある給食を提供する。			<b>食材費購入実績</b> 主食 7,093千円 副食 56,951千円 牛乳 11,928千円 計 75,972千円				
基本施策		5.島内流通の活性化を進めます												
重点施策														
関連計画							【事業概要】			<b>給食提供数</b> 小学校 143,858食 中学校 68,949食 養護学校他 7,564食 計 220,371食  <b>牛乳提供数</b> 小学校 142,956個 中学校 68,949個 養護学校他 7,564個 計				
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	3					
指 標	①	ふるさと給食の実施数 (KPI)			令和6年度目標値	2回/年								
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)				20% (米以外)								
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)			<b>1日当たり給食提供数</b> 小学校7校 741食 中学校4校 355食 養護学校1校 21食 その他 17食 計 1,134食				
【①.事業の成果・進捗状況】							引き続き新たな生産者（食材提供者）獲得のため、関係機関と連携し情報を得ていく。また同時に安定した食材量を確保するよう必要食材量を提示するとともに、年間を通した供給体制の確立に向けて協力していく。							
令和2年度から町の公費を投入することで食材費が高騰する中であっても、給食献立を充実させることができ、質を落とすことなく例年通りの給食が提供できている。また、同時に給食費の保護者負担を軽減し、子育て支援策の一端を担っている。														
【②.事業の課題】														
食材費全般の価格高騰を見据えた際、給食の質を維持するためにメニューを工夫する必要がある。これまで以上に価格高騰が続く場合は、負担割合を検討する必要がある。また、給食で地場産物を取り入れるために、安定した食材量を確保していくことが課題となる。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】														
子育て支援に資するため、給食費の公費負担を継続していく。 野菜、魚介類等、様々な地元産食材を積極的に活用するため、関係機関との連携を密にし、安定した食材確保に努めていく。														
【④.外部評価】 方向性：										実績額 75,972千円				
										財源内訳				
										国補助		千円		
										県補助		千円		
										起債		千円		
実績値										特定		46,145千円		
										一般財源		29,827千円		
										①	1回/月		④	
										②		20%	⑤	
										③			⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-21 (重複)
			給食センター		

5.年度別計画 令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度				
事業内容  (Plan)	賄材料費 81,362 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)22% 年間21,000kg中 4,620kg使用				賄材料費 81,862 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)22% 年間21,000kg中 4,620kg使用				賄材料費 82,362 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)22% 年間21,000kg中 4,620kg使用				賄材料費 82,862 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)22% 年間21,000kg中 4,620kg使用				賄材料費 83,362 千円 年間234千食提供 地産地消率(地元産野菜)22% 年間21,000kg中 4,620kg使用			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
	千円				千円				千円				千円				千円			
事業費		81,362 千円		事業費		81,862 千円		事業費		82,362 千円		事業費		82,862 千円		事業費		83,362 千円		
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円		
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円		
	特定	63,879 千円			特定	63,879 千円			特定	63,879 千円			特定	63,879 千円			特定	63,879 千円		
	一般財源	17,483 千円			一般財源	17,983 千円			一般財源	18,483 千円			一般財源	18,983 千円			一般財源	19,483 千円		
目標値	①	1回/月	④	目標値	①	2回/月	④	目標値	①	2回/月	④	目標値	①	2回/月	④	目標値	①	2回/月	④	
	②	22%	⑤		②	22%	⑤		②	22%	⑤		②	22%	⑤					
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥					